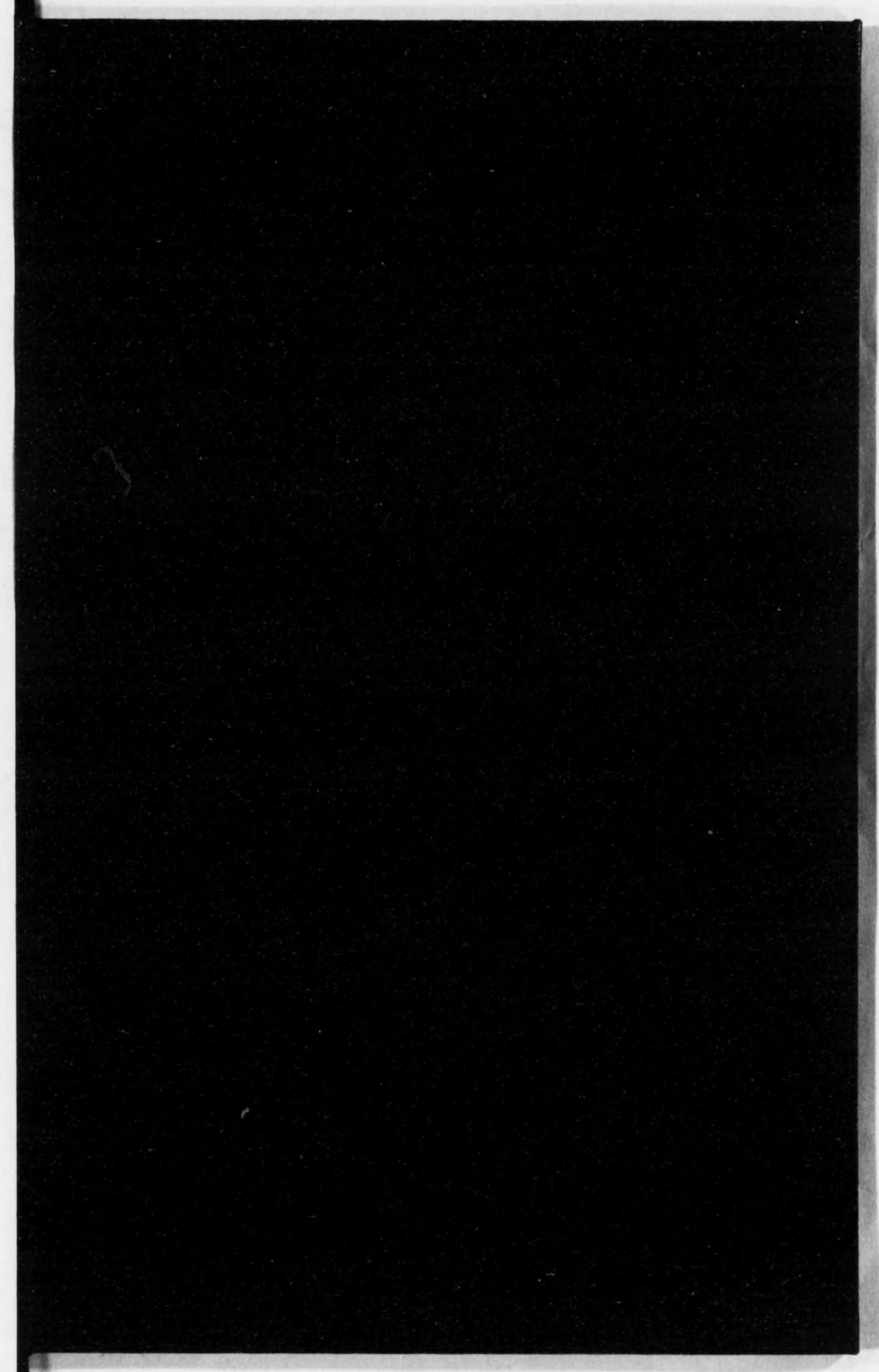




始

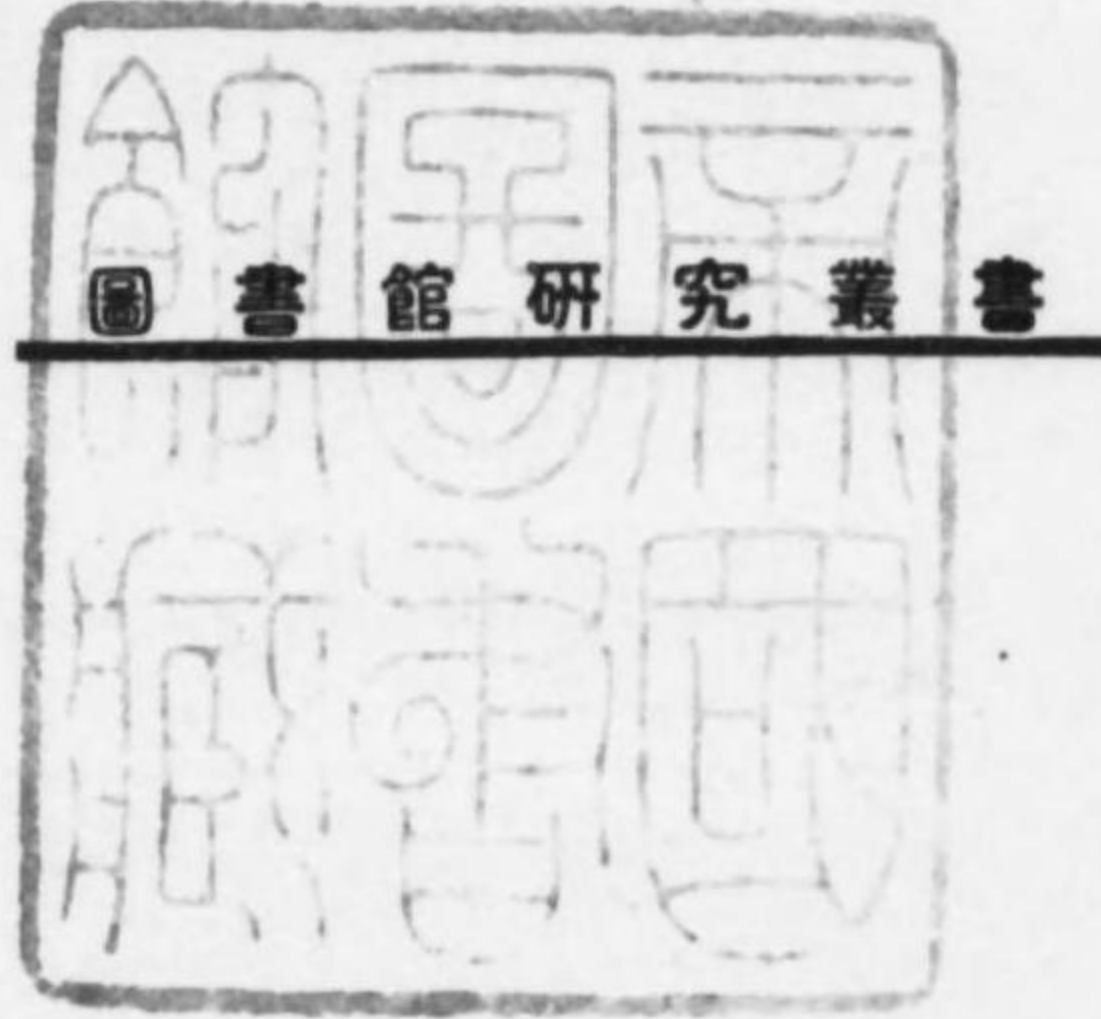


016.2

I.89

ウ

#2A39



町村 圖書經營ノ實際
學校



問宮商店編纂
圖書館研究叢書

「圖書館研究叢書」ヲ我國園科學ノ進歩發達ト他面實際的管理法ノ改善ニ資スルタメ順次發行スルモノア、實費本位トシ、著者ノ好意ト弊店ガ抱懐スル微志トニヨツテ我國園界ニ多少ノ貢獻オナシ、併セテ斯業關係圖書ノ増加オ計ルオ以テ主眼トスルモノデス。本叢書ワソノ性質上終末オ豫定セズ、又刊行期日モ定メナイ全クノ不定期刊行物デスカラ、像メ御豫約オキ下サレバ、出版ノ都度送附シマス。

第1篇
圖書館事務ノ執リ方

鞠谷安太郎編
四六判 本裝 48頁
挿圖 28個
¥ 1.00

第2篇
圖書分類ノ論理的原則

他四篇
衛藤利夫著
四六判 本裝 76頁
¥ 1.00

第3篇
小圖書館管理法

(米) M. C. Budlong著
今澤慈海, 神物一共譯
四六判 本裝 76頁
¥ 1.00

第4篇
目錄編成法

鞠谷・中島共編
四六判 假裝
¥ .65

第5篇
書庫ノ起原

他二篇
植松安著
四六判 本裝 56頁
コロタイプ寫眞附
¥ 1.00

第6篇
圖書分類

(米) Bacon著
鈴木賢祐譯
四六判 本裝 78頁
¥ 1.00

第7篇
MERRILLノ分類規程

加藤宗厚譯述
四六判 本裝 74頁
¥ 1.00

第8篇
漢字ノ四隅番號化檢字法

附 檢字表
(民國) 王雲五案
間宮不二雄譯述
菊判 本裝 135頁
コロタイプ口繪附
¥ 1.80

第9篇
團ト成人教育

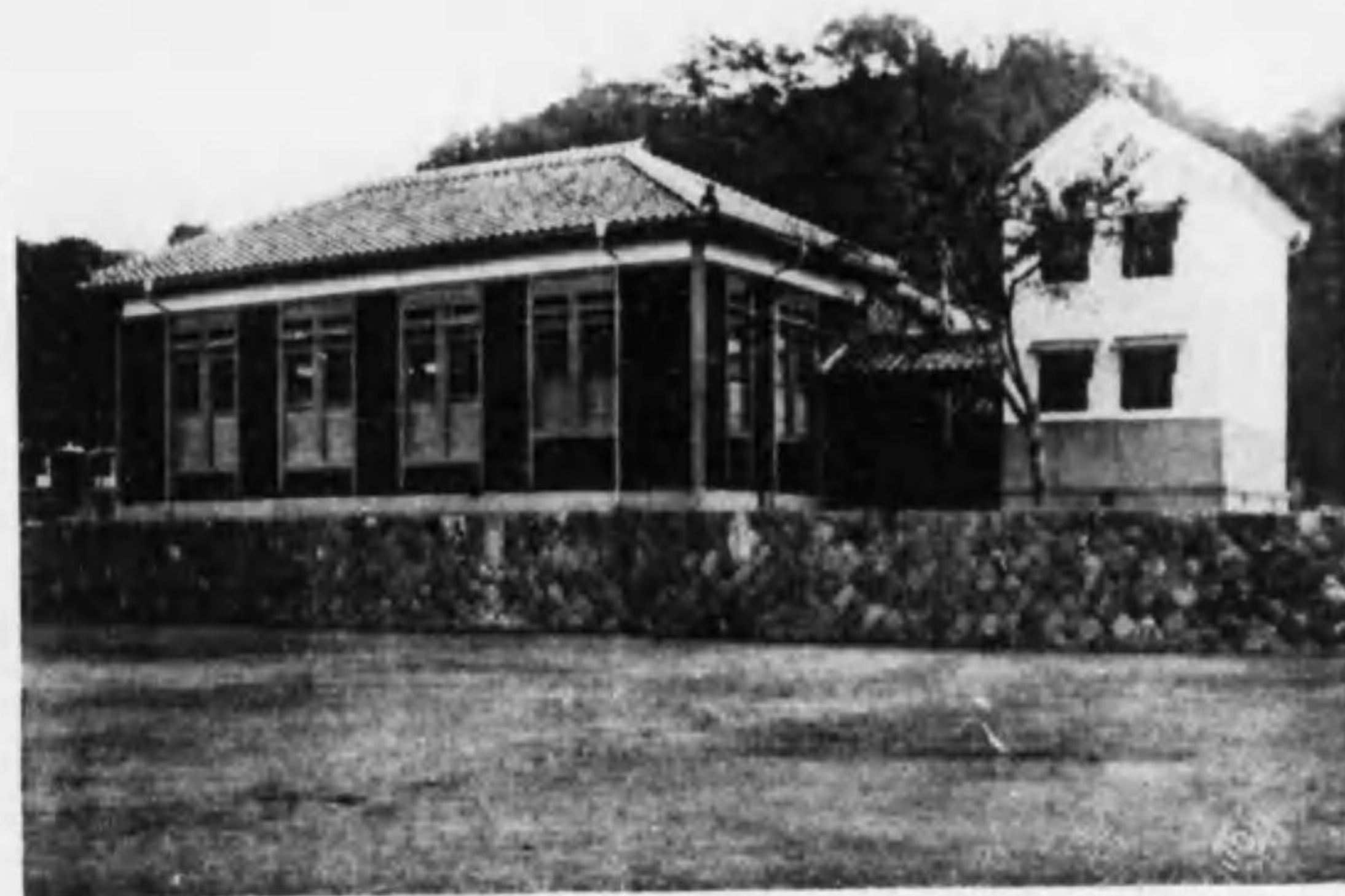
(米) J. T. Jennings著
中西喜代造譯
菊判 本裝 45頁
コロタイプ口繪附
¥ .75

第10篇
DEWEY十進分類法導言

(別冊 要目表附)
(米) M. Dewey著
間宮不二雄譯
菊判 本裝 110頁
コロタイプ口繪附
¥ 1.50

第11篇
町村、學校團經營ノ實際

別冊附録：選擇目錄、團館券一覽表
伊藤新一著
挿圖 30
菊判 本文160頁 定價 ¥ 2.00



1. 明木園館舍側面

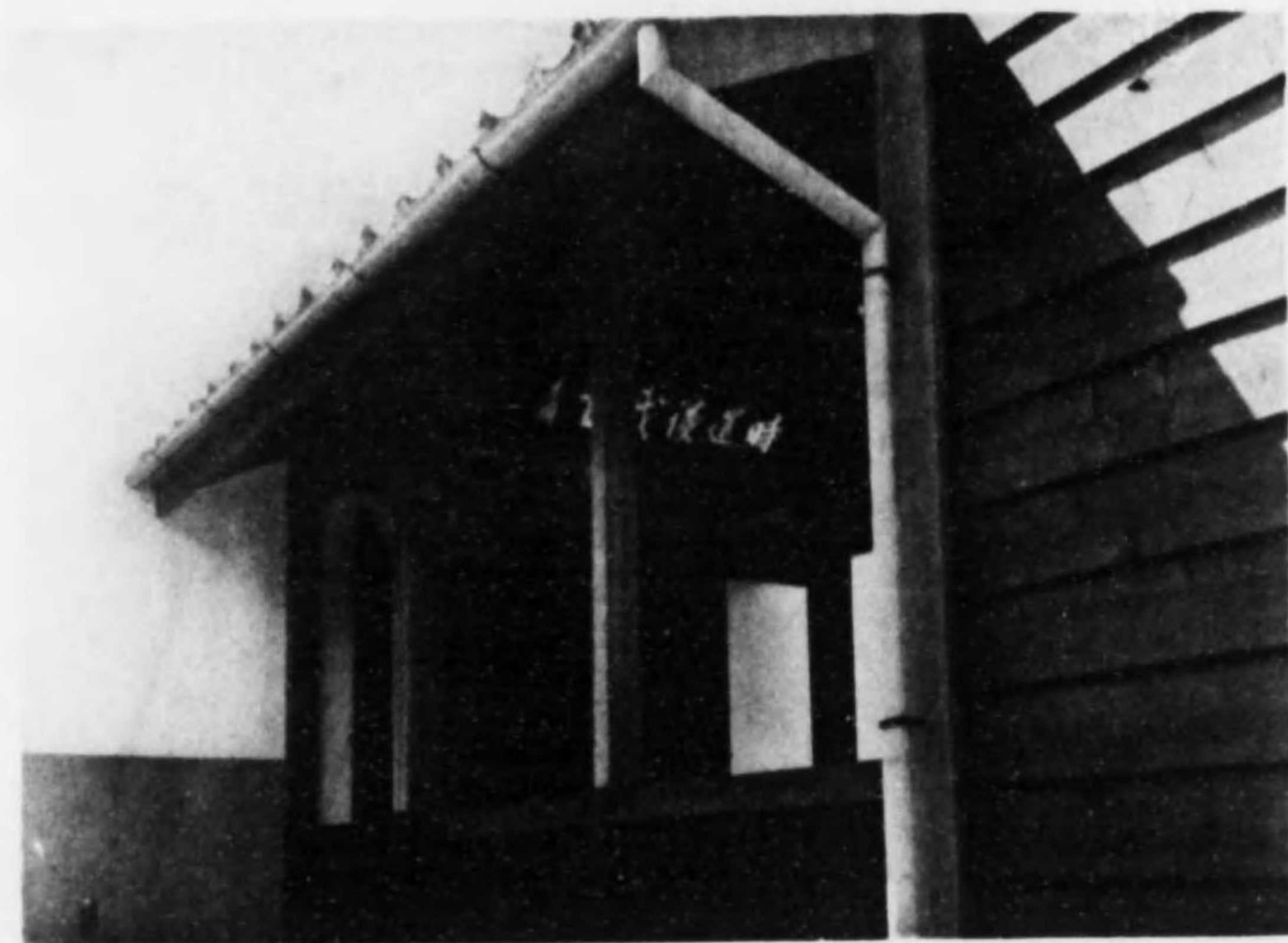


2. 明木園館舍正面

(口繪)



3. 明木閣閱覽室



4. 明木閣書庫入口ト扁額 (山縣元帥及西園寺公爵ノ筆)

(口繪2)



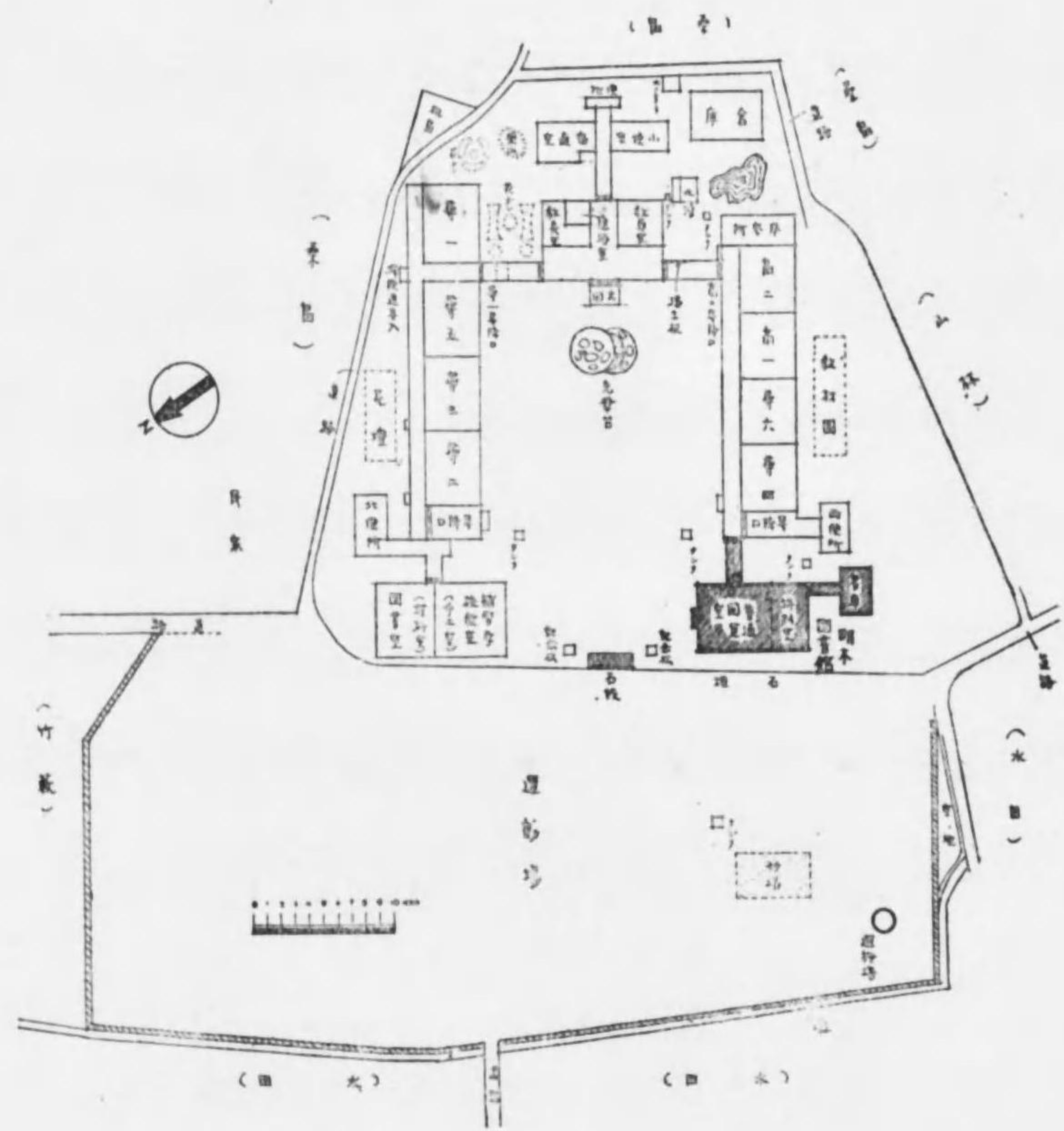
5. 明木園特設文庫(1) 教員文庫



6. 明木園特設文庫(2) 讀書組合文庫



7. 明木園特設文庫(3) 小學校々舎ニ設ケタ公開書架
(口縮)



(口繪)

圖書館研究叢書 第十一篇

町村, 學校
園經營ノ實際

— 村立明木園經營ノ實例 —

別冊附錄

兒童讀物選擇目錄

全國主要園館勢比較表

著者

伊藤新一

明木村立園司書

第1版

圖版3枚・挿圖27個

大阪

東京—福岡

合資間宮商店會社



PRACTICAL MANAGEMENT
of
TOWN and SCHOOL LIBRARIES:
As illustrated by
The Akiragi Village Library
by
Itô-Shin'ichi
1931

第1版 昭和6年1月15日 500部印刷

大阪市南區安堂寺橋通四ノ五
合資會社 問宮商店印刷部印刷

~~27899~~

自序

本篇ハ曩ニ青年圖書館員聯盟機關誌「圖研究」第III卷、第2-4號ニ連續發表シタモノヲ主體トシ、夫レニ 1. 兒童讀物選擇目錄; 2. 全國主要市町村及私立圖書館勢比較表ノ二種ヲ附録トシテ添附ノ上、再ビ公刊スルコトニシタモノデアアル。

由來教育縣ヲ以テ聞ヘ、國ヲ以テ自他トモニ許シテキル我山口縣ノ教育界ニ在リテ、名實伴ヒ兼ヌルモノガモシモアルトスレバ、ソレハ恐ラク町村圖ノ現狀デハアルマイカ。

圖ノ普及率ヲ以テ全國ニ誇ル我が山口縣ニ於テサヘ斯様デアアル。況ヤ町村圖ノ發達ガ未ダ十分デナイ他府縣ニ於ケル狀態ハ推シテ知ルベキデアアル。

諸、町村ニ於ケル學校教育上ニ、將又社會教育上ニ圖ノ活動ニ俟ツ處多々アルコトハ茲ニ改メテ言フマデモナイコトハ考エル。ニモ拘ラズ、一般ニ輕視サレ、其經營ガ餘リニ顧ラレテキナイ現下ノ狀況ヲ視ルニ當リ、私ハ眞面目ニ考エテ、詢ニ衷心遺憾ニ堪エナイモノガアル。

愚考スルニ、我國ノ町村圖事業ノ振興ニ對スル現下ノ最急務ハ、一ツニ經營當事者ノ覺醒ト實際ノ仕事ニ眞劍味ヲ持ツコトデ、經費ノ問題ヤ、設備ノ問題等ハ第二義的ニ考慮シテモ遅クナク、又活動ノ結果トシテ夫等ハ自然ニ解決ガツク筈デアアル。

而シテ、私ノ觀ル處ヲ卒直ニ披歴スルナラバ、町村圖ノ經營ニ於テ、當事者ニ其人ヲ得ルナラバ、假令無理解ト云ハレル町村當局者モ、亦讀書ニ無頓着ト稱エラレル町村民モ、恐ラクハ決シテ看過スルコトナク、寧ロ進デ共鳴シ協力スルコトハ疑イナイ事實デアアル。實ニ館員ノ熱烈ナル努力コソ斯業振展上ノ先決問題トコソ言フベキデアアル。

尙町村圖ノ經營ハ須カラク能動的態度ヲ以テシ、讀書ノ指導獎勵ニ就イテハ積

極的ニ活動シ、以テ兒童期及青年期ニ於ケル讀書習慣ノ涵養ヲ主眼トシテ邁進スベキコトガ極メテ肝要デアル。

本書ハ微力ナル私ガ過去ニ於テ試ミタル處、或ハ現ニ爲シツ、アルコトヲ單ニ羅列シタマデマ、其實施事項ニツイテハ、詳細ナル説明ヲ省イタ點モ少クナイカラ自然不徹底ノ箇處モ尠カラズ殘スルコト、考エル。又各章節ノ項目ニ於テモ繁簡精粗甚ダ不統一ナル上ニ行文晦澁、讀者ヲシテ倦マシムルコトノ多カルベキハ、全ク私ノ不東カノ致ス處デアルガ、要ハ、我が國町村圖書事業ノ獎勵並ビニ夫レガ積極的活動ノ上ニ何等カノ參考トナルモノガアッタナラバ誠ニ望外ノ幸デアル。

終リニ、斯業ノ先輩諸彦、我明木校新舊職員諸士、我明木村當局各位並ニ村内有志諸氏ニ對シ從來私ニ與エラレタル多大ノ惠與ヲ鳴謝スルト共ニ、本書ニ對スル忌憚ナキ御批正コソ望マシキ次第デアル。

昭和5年10月30日

教育勅語換發四十周年記念日

明木圖書館ニ於テ

伊藤新一 識ス

目次

口繪	3葉
序文	5
挿圖目次	14
本文	
第1編 總論	
第1章 緒言	15
(1) 町村立圖書ノ地位	15
(2) 町村圖書ノ現状	15
(3) 町村圖書經營上ノ苦心	16
(4) 經營ノ要訣	16
1. 目的ノ確立; 2. 方針ノ決定;	
3. 方案ノ工夫; 4. 持續的努力	
第2章 町村圖書ノ使命	16
(1) 使命確認ノ必要	16
(2) 圖書ノ眞使命	17
第3章 町村圖書ノ經營方針	
(1) 小額ノ經費ヲ以テヨリ以上ノ内容充實	17
(2) 圖書事業ノ根本要務デアル圖書ノ選擇整理	17
(3) 小學兒童ニ對スル圖書的訓練方案	18
(4) 圖書ノ紹介、宣傳及圖書ノ運轉ニ對スル積極的態度	18
(5) 學校職員ニ對シ確實清新ノ活教材ノ提供	18
(6) 己ガ農村ニ立脚シテ萬事ノ施設ヲ立テル	18

第4章 圖書ノ其環境	
(1) 圖書ノ發達ト環境	19
(2) 明木圖書ノ環境——山口縣阿武郡明木村	19
1. 土地; 2. 戶口; 3. 職業; 4. 重要物產; 5. 財政; 6. 教育; 7. 宗教; 8. 各種團體; 9. 村治ノ特色	
第5章 經營ノ主要方面	
(1) 内容充實方面	23
(2) 圖書運用方面	24
(3) 經營上ノ附帶的方面	24
(4) 經營上ノ事務的方面	24
(5) 經營上ノ設備的方面	25
(6) 經營上ノ補遺的方面	25
第2編 經營ノ實際	
第6章 内容充實ノ施設	25
第1節 新刊圖書ノ蒐集ニ依ルモノ	
其 1. 圖書選擇ヲ慎重ニス	
(1) 選擇ノ必要	25
(2) 選擇者ノ心得	26
(3) 選擇ノ標準	26
1. 形式上ノ要件; 2. 内容上ノ要件——(甲)圖書ノ種別; (乙)成人圖書ノ内容; (丙)兒童圖書ノ内容; 3. 要結	
(4) 選擇上ノ心得	28
(5) 選擇ノ方法	29
1. 廣告; 2. 目錄; 3. 實物; 4. 其他	

(6) 實地選擇ノ手順	30
1. 必携ノートブック; 2. 選擇下調簿; 3. 重複, 改訂調査; 4. 檢閱, 協議; 5. 備附希望圖書調簿; 6. 注文書作成.	
(7) 選擇上ノ雜件	31
1. 創立開館ノ際ニ於ケル選擇上ノ注意; 2. 圖書費分割上ノ注意; 3. 選擇後ノ反省.	
其 2. 圖書購入費ノ増額ニカム	
(1) 私ノ方針ハ仕事ガ先	33
(2) 我館圖書費ノ狀況	33
其 3. 寄贈金品ノ歡迎ト態度	
(1) 寄贈ニ對スル一般注意	33
(2) 備附希望書調簿ノ利用	34
(3) 圖書カードノ利用	34
(4) 感謝報告ノ實施	34
(5) 寄贈圖書ノ整理法	36
其 4. 其他内容充實ノ資金ヲ得ル途	
(1) 村教育後援會カラノ補助	36
(2) 小學校學用品購買部ヨリノ補助	36
(3) 文部省及縣カラノ獎勵金下附	37
(4) 學校職員修養會カラノ補助	37
(5) 讀書組合ニ依ルモノ	37
(6) 活動寫真大會ノ開催ニ依ルモノ	37
(7) 共同作業ノ報勞金ニ依ルモノ	37
(8) 其他臨時ノ寄附	37
其 5. 我館ノ製作蒐集ニ依ルモノ	
(1) 圖書雜誌	38

(2) 寫真, 圖表, 掛圖類	38
(3) 庶物標本	38
第 2 節 縣立山口區巡回書庫ニ依ルモノ	
其 6. 巡回書庫「明木號」ノ内容	38
其 7. 巡回書庫「明木號」ノ効果	39
第 3 節 新聞雜誌ノ整理ニ依ルモノ	
其 8. 新聞雜誌整理ノ必要	39
新聞ニ連載セラレタ記事ガ單行本トナッタ例	
雜誌ニ連載セラレタ記事ガ單行本トナッタ例	
新聞又ハ雜誌ニ掲載セラレタ記事ガ單行本トナッタ例	
其 9. 新聞ノ整理	
(1) 其儘製本シテ保存スルモノ	42
(2) 切抜ヲナスモノ	43
1. 連載物ハ單行本ニ製本:	
イ. 小説, 創作物.	
ロ. 講談, 大衆物.	
ハ. 論說, 隨筆物.	
2. 重要記事ハ分類整理:	
イ. 我館ノ重要記事ノ分類綱目表	
ロ. 重要記事切抜整理ノ實例	
A. 治安維持法案	
B. 教育; 教育視察記	
C. 地理; 海外紀行, 視察記	
D. 世界; 條約協定	
E. 行政; 中央行政, 政局	
F. 商業; 外國貿易	
G. 社會; 勞働爭議	
H. 郷土; われらの町	
I. 哲學; 修養教訓	
J. 各國; 支那	

K. 科學	
3. 切抜ノ仕方	
(3) 附録類ノ整理	57
其10. 雜誌ノ整理	
(1) 數, 月分ヲ纏メテ製本	57
(2) 臨時増刊類ハ單行本ニ製本	57
(3) 分冊合綴シテ製本	58
(4) 口繪ハ分類整理	58
—分類綱目, 及其數例	
第 4 節 參考資料ノ蒐集ニ依ルモノ	
其11. 郷土資料	59
(1) 郷土資料ノ意義	59
(2) 蒐集スベキ郷土資料	60
(3) 郷土資料ノ任務	60
其12. 事件資料	
(1) 事件資料ノ意義	61
(2) 蒐集スベキ事件資料ノ例	61
1. 明治37-8年戰役; 2. 大正天皇御大典; 3. 東宮殿下ノ御渡歐; 4. 關東大震災; 5. 共進會; 博覽會; 6. 攝政宮殿下山口縣行啓; 7. 普選實施ノ總選舉	
第 5 節 内容充實ノ一斑	63
第 7 章 圖書運用上ノ施設	
第 6 節 圖書運用上ノ方針	63
第 7 節 圖書ノ紹介	
其13. 目錄ニ依ルモノ	
(1) 目錄ノ配附	65
1. 配附目錄ノ種類	
2. 目錄配附上ノ施設:	
イ. 「閱覽希望申込票」ノ封入;	
ロ. 目錄ノ配附先	
3. 目錄配附ノ結果:	
イ. 質朴ナ村民ニ好感ヲ與フ	
ロ. 申込狀況ノ實例	

(2) 備付目錄ノ種類	67
(3) 雜誌記事目錄	67
1. 包容シテキル雜誌名; 2. 記事分類綱目ト項目及實例; 3. 記事目錄調製ノ手順; 4. 記事目錄ノ實例; 「個性研究」, 「兒童讀物調査研究」; 5. 記事目錄ノ利用法; 6. 現代ノ出版界ト記事目錄.	
其14. 陳列及揭示ニヨルモノ	
(1) 陳列	81
1. 理想法; 2. 代用法; 3. 折衷法.	
(2) 揭示	82
其15. 談話又ハ圖書ノ現品ニ依ルモノ	
(1) 談話	82
1. 名士ノ講演中書名ノ紹介; 2. お伽會及村民會合ノ餘暇ヲ利用シテ紹介.	
(2) 現品	83
1. 毎月部落報徳會ニ出席シテ紹介; 2. 學校ノ朝會ニ於テ紹介; 3. 村民ノ集會場ニ現品ヲ陳列シテ紹介.	
第 8 節 圖ノ紹介	
其16. 圖紹介ノ必要	84
其17. 談話ニ依ルモノ	
(1) 補習學校男女生徒ニ對シテ談話	84
(2) 一般村民ニ對シテ談話	84
其18. 宣傳ビラニ依ルモノ	
(1) 各戸配附	85
(2) 要所揭示	85
其19. 兒童劇ニ依ルモノ	86
其20. 展覽會ニ依ルモノ	88
第 9 節 兒童ニ對スル運用	
其21. 兒童ニ對スル方針	88
其22. 兒童讀物ノ提供	88

其23. 兒童團トシテノ經營	
(1) 兒童圖書室ノ必要	89
(2) 兒童讀物ノ公開	89
(3) 兒童ノ研究資料陳列	89
(4) 兒童ノ團ニ於テノ心得	89
(5) 兒童司書制實施	91
1. 選任方針; 2. 任務; 3. 服務時間.	
其24. 教室文庫ノ經營	
(1) 教室文庫ノ必要	91
(2) 教室文庫ノ方法	92
其25. 兒童ニ對スル指導者	
(1) 指導者ノ必要	92
(2) 小學校附設團ノ便宜	92
其26. 兒童ニ對スル指導要項	
(1) 一般の指導事項	93
1. 團ノ恩惠ヲ感知セシム; 2. 圖書ノ構造ニ就イテ説明; 3. 圖書ノ取扱方ヲ親切丁寧ニ指示; 4. 借り方, 返シ方, 記帳方ノ實習; 5. 讀書法ノ訓練; 6. 低學年ニハ讀ミ聞カセルコトカラ入ル; 7. 兒童ノ閱覽ニ關スル質問ニ應答.	
(2) 階段的指導事項	97
1. 尋1, 2; 2. 尋3; 3. 尋4; 4. 尋5; 5. 尋6; 6. 高1; 7. 高2.	
其27. 兒童指導上ノ方便物及 閱覽後ノ所理	
(1) 指導上ノ方便物	99
1. 個人別閱覽カード; 2. 帶出券; 3. 讀書ノ跡; 4. 兒童學習參考書手引.	
(2) 閱覽後ノ處理	102
1. 讀了後ノ感想問答; 2. 發表會; 3. 感想ノ記述; 4. 研究物作成; 5. 兒童ノ讀了圖書紹介; 6. 課題ヲ研究物ノ處理.	
第10節 男女青年其他一般ニ對スル 運用	

其28. 成人ニ對スル方針	103
其29. 成人ニ對スル閱覽上ノ 施設	104
(1) 館内公開書架	104
1. 普通閱覽室備付; 2. 特別閱覽室備付.	
(2) 書庫檢索	104
(3) 青年文庫	105
其30. 大人ニ對スル館外貸附 上ノ施設	
(1) 希望書ノ通告ニ依ルモノ	105
1. 配布シタ目錄ニ依ルモノ; 2. 研究事項ノ問合せニ依ルモノ; 3. 自發的ノ申込ニ依ルモノ.	
(2) 積極的貸附ヲナスモノ	106
1. 個人本位貸附; 2. 「閱覽者褒報」ノ活用; 3. 「申込票」ノ整理利用.	
其31. 大人ニ對スル運用上ノ 方便物	
(1) 閱覽帶出簿	108
(2) 圖書返納上ノ設備	110
第11節 學校職員ニ對スル運用	
其32. 學校職員ニ對スル方針	110
其33. 教育參考圖書ノ陳列	110
其34. 各種目錄ノ利用	113
其35. 職員一致ノ愛館精神ト 其實例	
(1) 團研究會	114
(2) 毎月新聞雜誌費ノ寄贈	115
(3) 臨時, 圖書及圖書費ノ寄贈	115
(4) 各職員個人藏書ノ一部提 供	115
(5) 職員總掛子兒童讀物ノ調 査	115
(6) 兒童ノ團の訓練ノ實施	116
(7) 團主催事業ノ幫助	116

(8) 讀書會	116
第8章 經營上ノ附帶的施設	
第12節 諸種ノ會合ヲ利用スルモノ	
其36. 名刺交換會並ニ入退營 者歡送迎會(1月1日)	117
其37. 男女青年團月例會 (毎月1回)	117
其38. 信用組合總會 (1月下旬)	117
其39. 紀元節拜賀式(2月11日)	118
其40. 陸軍記念日, 村主催招 魂祭(3月10日)	118
其41. 聯合報德會並ニ明木村 3團體總會(4月中旬)	118
其42. 天長節拜賀式(4月29日)	118
其43. 海軍記念日(5月27日)	118
其44. 乃木大將記念日 (9月13日)	118
其45. 明木團開館記念日 (11月1日)	119
其46. 明治節拜賀式(11月3日)	119
其47. 松陰先生記念日 (11月21日)	119
其48. 明木村3團體主催蔬菜 品評會(12月中旬)	119
其49. 其他村民會合ノ際ニハ 常ニ夫等ニ連關スル 施設ヲスル	119
第13節 お伽會開催	
其50. お伽會ノ價值	119
其51. お伽會ノ實施	119
第14節 時事問題ノ揭示	
其52. 揭示教育ノ價值	120
其53. 揭示教育ノ實施	120

第15節 小博物館施設	
其54. 觀覽的施設ノ必要	120
其55. 觀覽的施設ノ實施	122
第9章 經營上ノ事務的施設	
第16節 新着圖書ノ整理	
其56. 圖書ノ選擇	122
其57. 註文	122
其58. 受入	
(1) 引合	122
1. 書名, 著者名, 出版先ニツイテ; 2. 編, 卷, 冊數ニツイテ; 3. 出版 年月, 版數, 定價ニツイテ.	
(2) 點檢	123
1. 損傷ノ有無調べ; 2. 脱頁, 脱 書ノ調べ; 3. 頁ノ切り離シ; 4. 正誤表ニヨル訂正; 5. 裝釘ノ緩 和.	
(3) 裝釘	124
1. 表紙ヲ引離シテ裏打ヲナス; 2. 綴ルコト; 3. クロースヲ掛ケ ルコト; 4. 書名ナド書クコト; 5. 裝釘ノ緩和ヲナスコト.	
(4) 藏書印	125
(5) 購入年月日	125
(6) 寄贈箋	125
(7) 新聞雜誌假借簿	125
其59. 諸種ノ記號	128
(1) 分類表ト分類番號	128
十進分類法ノ段階稱呼	131
(2) 圖書番號	131
(3) 原簿番號	131
其60. カード記入	132
(1) カードノ要項記入	132
(2) 分類シテ類名欄記入	133
(3) 圖書番號決定記入	133

(4) 原簿ニ登録	133
其61. 圖書整理	
(1) カードニ依リレベルニ番 號捺印	133
(2) レベルノ位置ニ注意シテ 貼附	133
其62. 函架ニ整頓陳列	
(1) 書庫	134
(2) 特別閱覽室	134
(3) 普通閱覽室	134
(4) 出張書架	134
其63. 各種目錄ニ記入	
(1) 函架目錄	134
(2) 書名目錄	134
(3) 著者名目錄	134
(4) 件名目錄	135
第17節 圖書整頓上ノ常務	
其64. 書庫ノ整頓	
(1) 整頓ノ種別	135
1. 普通書; 2. 特別書; 3. ハンフ レット; 4. 新聞, 雜誌; 5. 繪畫, 寫眞; 6. 繪葉書.	
(2) 整頓ノ機會	136
1. 隨時; 2. 定期; 3. 兒童, 青年, 處女ノ訓練.	
其65. 圖書ノ修理	
(1) 修理ノ必要	136
(2) 修理ノ手段	136
其66. 圖書ノ保存	
(1) 曝書	137
(2) 調査及撤書(除籍)	137
第18節 圖書運轉上ノ常務	
其67. 館内閱覽者ニ對スル態度	
(1) 來館者ヘノ奉仕	137
(2) 案内指導	138

其68. 館外貸附	
(1) 任意選擇	138
(2) 其他ノ館外貸出	138
其69. 返納書ノ受納	
(1) 返納ノ仕方	138
(2) 返納書ノ處理	138
第19節 統計諸報告	
其70. 統計	
(1) 館内閱覽	139
(2) 館外貸附	139
(3) 藏書數ト其價格	140
(4) 寄贈ニ關スルモノ	140
(5) 其他	140
其71. 報告	
(1) 村長ヘ	140
(2) 學事年報	140
(3) 其他	140
第10章 經營上ノ設備的施設	
第20節 書庫	
其72. 書庫ノ必要	140
(1) 圖書保存上	141
(2) 圖書管理上	141
其73. 書庫ノ要件	
(1) 多數收藏	141
(2) 出納ノ便利	141
(3) 堅牢	141
(4) 防害設備	141
第21節 閱覽室	
其74. 閱覽室ノ必要	
(1) 普通室	142
(2) 特別室	142
其75. 閱覽室ノ要件	
(1) 誘導的	142

(2) 便利	142
(3) 採光, 通風	142
其76. 我館ノ閱覽室	142
第22節 事務席	
其77. 事務席ノ必要	143
其78. 事務席ノ要件	143
其79. 我館ノ事務席	143
第23節 設備上ノ雜件	
其80. 出入口ノ要件	143
其81. 我館ノ出入口	144
第24節 各種器具	
其82. 書架	144
其83. 閱覽机	144
其84. 閱覽用椅子	145
其85. 雜誌陳列棚	145
其86. 新聞掛	145
其87. カード目錄箱	145
其88. 閱覽カード箱	145
其89. 圖書返納受箱	145
其90. 事務机兼出納臺	146
其91. 各種印章	147
其92. 各種用紙	147
其93. 時計其他	148
其94. 雜品器具	148

第25節 裝飾用品	
其95. 扁額類	148
其96. 花瓶, 盆栽類	148
第11章 施設經營上ノ補遺	
第26節 村内派出文庫ニ就テ	
其97. 派出文庫ノ價值	149
其98. 我館ノ派出文庫	149
第27節 其他雜件	
其99. 補遺雜件	
(1) 我館ニ於ケル官報ノ整理	149
(2) 我館ニ於ケル廣告印刷物 ノ整理ト分類ト利用	150
(3) 我館ニ於ケル公文書ノ整 理	150
(4) 我館經營參考品一覽	151
結 論	153
第12章 明木園ノ沿革	
(1) 創立ノ動機	153
(2) 創立	154
(3) 沿革	155
冊別附録	
1. 兒童讀物選擇目錄	
2. 全國主要團(市, 町, 村立及私立) 館勢比較表	

挿圖目次

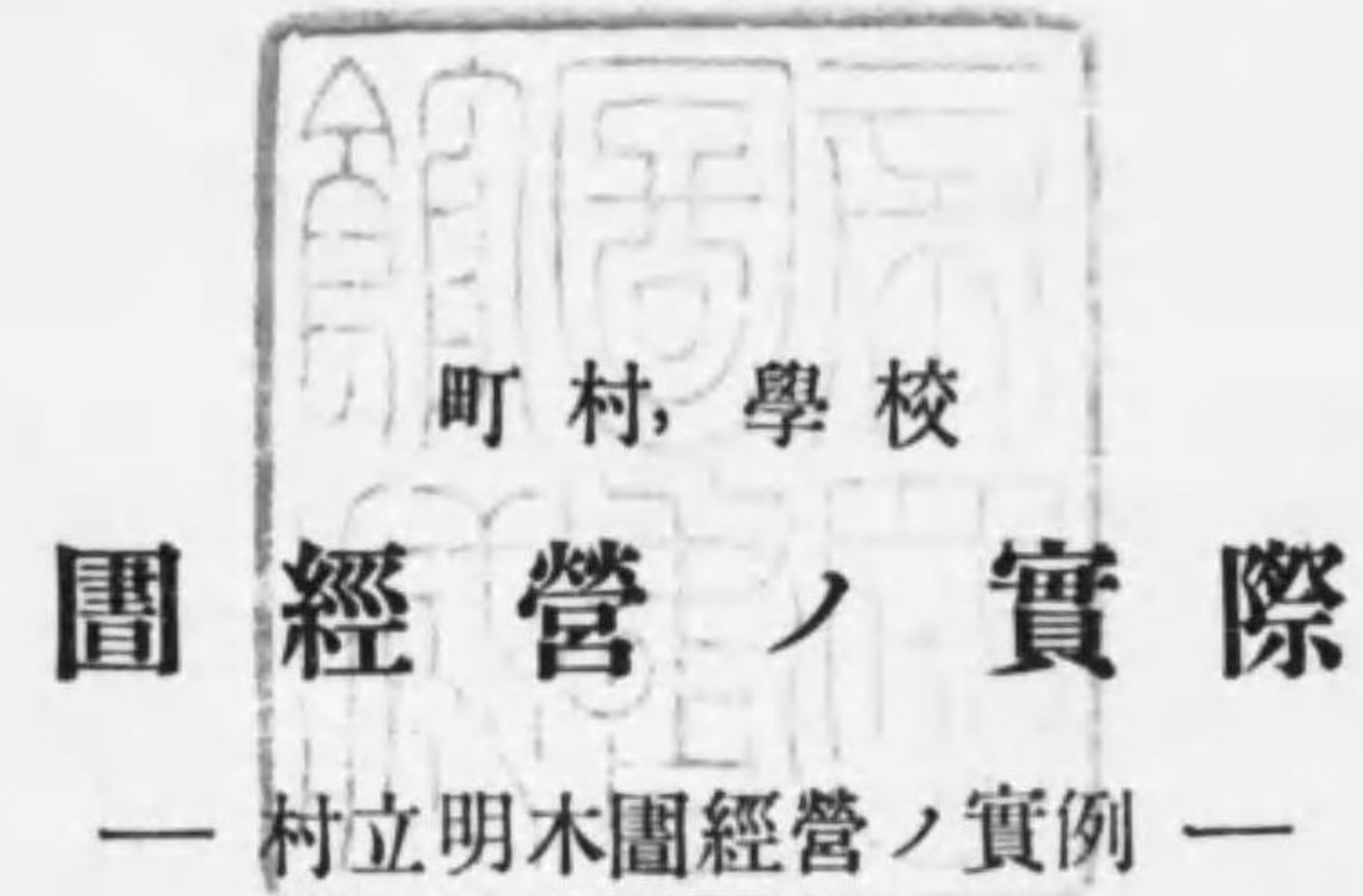
口繪:

1. 明木圖書館舍側面外觀
2. 同上 正面外觀
3. 同上 閱覽室
4. 同上 特設文庫書庫入口
5. 同上 (上)教員文庫; (中)讀書組合文庫; (下)公開書架
6. 明木村小學校敷地全面圖、圖ノ位置

本文挿圖:

- 第1圖 既製圖書選擇箋兼註文カード…………… 32
- 第2圖 圖書カード…………… 35
- 第3圖 既製圖書カード…………… 35
- 第4圖 明木圖書館閱覽希望申込票…………… 65
- 第5圖 明木圖書館カード…………… 99
- 第6圖 明木圖書館帶出券…………… 99
- 第7圖 既製帶出者カード…………… 100
- 第8圖 「讀書の跡」表紙圖案(表)…………… 100
- 第9圖 同上 用紙…………… 101
- 第10圖 同上 表紙圖案(裏)…………… 101

- 第11圖 閱覽者臺帳…………… 109
- 第12圖 館外帶出簿…………… 109
- 第13圖 圖書報號外…………… 121
- 第14圖 浮出藏書印々象…………… 125
- 第15圖 寄贈箋…………… 125
- 第16圖 新聞受附簿…………… 126
- 第17圖 雜誌受附簿…………… 127
- 第18圖 既製定期刊行誌カード…………… 128
- 第19圖 既製日刊又ハ不定期誌
チェックカード…………… 128
- 第20圖 既製圖書受入原簿…………… 131
- 第21圖 カード記入要點ノ實例…………… 132
- 第22圖 既製標準目錄カード樣式…………… 132
- 第23圖 既製圖書統計簿…………… 139
- 第24圖 事務机兼出納臺略圖…………… 146
- 第25圖 各種印章ノ印象…………… 147
- 第26圖 明木圖書館平面圖…………… 154
- 第27圖 明木圖書館敷地間取略圖…………… 158



伊藤新一 著

第1編 總論

第1章 緒言

(1) 町村立圖ノ地位

昭和3年3月末調ニ於テ全國內地公立圖3,061館中最モ多數ヲ占メテキルノハ、町村立小學校ニ附設シテキル所謂町村圖デアッテ其ノ數2,936館ヲ算シ全體ノ9割5分強ヲ占メテキル。

(2) 町村圖ノ現状

是等町村圖ハ一般ニ經費僅少、内容貧弱、設備不完全、整理不確實、運用不十分デアッテ單ニ其ノ實績ガ擧ラナイバカリデナク、殆ド有名無實デ中ニハ厄介視サレテキルモノモナイデハナイ。ソシテ館務擔當者ノ多クハ小學校ヤ補習學校ノ教員ノ兼務デ專任ノ館員ヲ置イテキル町村ハ誠ニ稀デアル。

(3) 町村圖經營上ノ苦心

一般的ニ云ヘバ未ダ圖ニ對スル理解ハ甚ダ乏シク、讀書趣味ノ殊ニ低級ナ村落ニ於テ、前述ノ如キ現狀ニアル小圖、而カモ其多クノ經營者ハ兼務者デアルノダカラ「如何ニ有効ニ經營スベキカ」トイフコトハ可也ノ難問題ト云ハナケレバナラナイガ、然シ現下ノ教育界ニ於テ圖ハ重要緊切ナル事業ノ一ツトナリツ、アルカラ、其經營ニハ極メテ苦心ヲ要スルノデアル。

(4) 經營ノ要訣

1. 目的ノ確立

村落圖獨特ノ目的ヲ確立スルコトガ肝要デアル。彼ノ府縣立圖ヤ專門學校ノ學校圖ヤ都市ノ圖ガ任務トスル所ヲ無暗ニ眞似ルノハ大禁物デアル。

2. 方針ノ決定

確固タル目的ニ到達スルニ當ッテ一定ノ方針ニ依リタイ。即チ無主義無方針ハ時間、勞力、資力ノ不經濟トナルバカリデアル。

3. 方案ノ工夫

先輩ノ失敗ヲ再ビ演ズルコトナク、先賢ノ開拓セシ道ヲ究メ、尙目的ニ到達スベキ最捷路ニツキ研究工夫ノ必要ヲ認メル。徒ニ他人ノ方法ヲ踏襲スルコトナク、眞劍ニ事ニ當ラバ其處ニ自ラ妙案ノ出ヅルモノデアル。

4. 持續的努力

教育事業ハ朝一夕ニシテ効果ヲ舉ゲ得ルモノニ非ラザルコトハ言ヲ俟タナイ殊ニ教育事業中最モ立チ後レテ而カモ遅キトシテ進マザル圖事業ニ當ルニハ犧牲的精神ヲ以テ畢生奮闘ノ覺悟ヲ要スルノミナラズ、館務ニ執掌スルニ當ッテハ隱レタル努力ヲ要スルモノデアル。

第2章 町村圖ノ使命

(1) 使命確認ノ必要

抑々自分ノ管理スル圖ノ使命ハ果シテ何レニアルカラ確認スベキ必要ハ前ニモ述べタガ、現今圖界ノ振ハナイ原因ノ一ツハ實ニ各館ガ其ノ使命ヲ確認シナイニ因ルトマデ言ハレテキル。即チ圖ノ効果ノ上カラ眺メルト、公共圖ノ如ク普遍

的性質ヲ帶ビテ民衆ニ對スルモノト、學校圖ノ如ク特殊ノ傾向ヲ有シテ非公開ノ獨專圖トモイフベキモノトノ2種ガアル。然シ近代式圖ノ特質上カラ見レバ積極的デ又公開的デナクテハナラナイ。

(2) 圖ノ眞使命

一般ノ村立圖ノ主要任務ニ二方面ガアル。即チ村落ノ公共圖トシテ社會教育ニ貢獻スル方面ト、今一ハ村落ノ學校圖トシテ學校教育ニ貢獻スル方面トデアル。ソシテ兩方面共ニ積極的ニ活動スルコトヲ本旨トスル。參考マデニ我明木圖ノ事業ノ目的ヲ概説スルト、兒童、男女青年、教員、其他一般人ニ對シ良書ヲ供給シテ讀書趣味並ニ圖趣味ノ養成ニ資シ、進ンデ各自ノ趣味能力ニ應ジテ自發的ニ自己教育、自己修養ニ到達サセル一機關トシテ活動スルコトヲ以テ任ジテキル。

第3章 町村圖ノ經營方針

(1) 少額ノ經費ヲ以テヨリ以上ノ内容充實

「經費ガ少イカラヤレナイ」ナド託ツテ止メテ、先ヅ先ヅ仕事ヲ精一杯ニヤリタイ。ソコデ、如何ニ少額ノ經費ニモセヨ、村費カラ支出ヲ受ケテキルモノハ悉ク是レ村民ノ膏血ヲ絞ッテ得タモノデアルコトヲ想ッテ最モ有効ニ使ヒタイノデアル。抑々圖トシテノ設備ノ不完全ヤ、事務費ノ不充分ナノハ忍ビ得ナイケレドモ之ハ尙忍ビ得ルノデアル。ケレドモ圖書費ノ少額ハ實ニ忍ビ難イ。ソレデ村カラ與ヘラレタ經費ノ大部分ハ圖書費ニ充テ尙種々ノ施設ニ依ッテ内容充實ノ資金ヲ得ル様ニスルノデ、其ノ結果「經費ノ少イ割合ニ内容ガ充實シテキル」ト何人ニモ首肯サレル様ニ期シタイノデアル。

(2) 圖事業ノ根本要務デアル圖書ノ選擇整理

良書ノ選擇ハ圖トシテノ重要任務デアッテ且ツ至難ナ仕事デアルガ、細心ノ注意ヲ拂ッテ此ノ選擇ト云フ難問題ノ解決ニカメル。又圖書運用上圖書ノ整理整頓ノ緊要ナコトハ言マデモナク、コノ點ニ就イテ不斷ノ注意ヲ怠ッテハナラナイ。其ノ結果「成ル程ヨク選擇セラレテアッテ、何日モキチント整理セラレテキル」ト誰ニモ額カサセルコトヲ期スベキデアル。

(3) 讀書趣味涵養ノ基礎時代ナル小學校兒童ニ對シテ「圖の訓練方案」ノ實施世ノ識者ハ、青年處女ニ對シ頻リニ讀書ヲ獎勵シテキルガ、彼等ハ果シテ小學校時代ニ於テ讀書ノ趣味習慣ヲ養ハレタモノカ、ド。カハ頗ル疑問ナル。ソコデ讀書ノ獎勵ハ其ノ根源ニ遡リ、兒童時代ニ於テ健全ナ讀書ノ良習慣ヲ養フコトガ大切ナコトヲ確ク信ズルノナル。殊ニ、小學校附設ノ圖ハ普通ノ公共圖ニ比ベテ兒童ノ讀書指導上至便ノ位置ニアルカラ吾人ハ此ノ點ニ深く鑑ミ小學校職員協同一致ノ力ニ依テ兒童ニ對スル圖の訓練ノ實績ヲ擧ゲタイノナル。我明木圖ニ於テハ夙ニ之レニ着手シソノ訓練ノ組織的具體方案ヲ實施シテキル。

(4) 青年、處女、其他村內一般民衆ノ讀書熱向上ヲ圖ル爲メ、圖ノ紹介、宣傳及ビ圖書ノ運轉利用ニ對スル積極的態度

一般ニ讀書趣味ノ低級ナ農村ニ於テハ知識階級トイハレル人士デサヘ圖ニ對スル理解ハ甚ダ薄弱ナル。ソシテ若シ圖側カラ發動的態度ニ出デナケレバ何年經ルモ圖ガ、一般民衆カラ認メラレル時期ハ到來シナイデアラ。故ニ村落圖ニ於テハ特ニ館員ノ能動的態度ガ必要ナル。抑々村落圖ニ於テ其ノ藏書ガ何日モ書架ニ固定安置セラレテ閱覽者ヲ待ッテキル即チ所謂靜止狀態ニアルコトハ大禁物ナル。ソコデドコマデモ積極的態度ヲ執ッテ在庫圖書ノ運用ニ絶エズ奮闘シナケレバナラナイト信ズルノナル。

(5) 學校職員ニ對シ教育ニ關スル理論及ビ實際ノ參考書並ニ確實清新ナ活教材ノ提供

村立圖ハ村落ノ公共圖トシテ重要任務ヲ持ッテキルト同時ニ又一面村落ノ學校圖トシテノ使命ヲ帯ビテキルコトハ前述ノ通りナル。即チ小學校及ビ補習學校職員並ニ青年訓練所職員等ニ對シ研究資料ヲ提供シ以テ參考書ニ關シテハ「不自由ヲ見セス」トイフコトヲ期シタイ。又教材研究ニ對シ絶エズ正確ナ新資料ヲ用意シテ活材料ノ提供ヲ意ラナイデ學校圖トシテノ内容ノ充實完備ニモ盡サナクレバナラナイノナル。

(6) ドコマデモ己ガ農村ニ立脚シテ萬事ヲ施設シ村ノ現狀ニ即シタル計畫ヲ立テ、己ガ村ノ個性ヲ發揮スベク將來ニ對シ歩一歩健實ナル邁進

己ガ村ノ土地、産業、經濟、風俗、自治、教育等ノ基本調査ヲ行ヒアラユル事情ヲ洞察シテ經營ノ根基トスル。即チ村民ノ生活ニ即シタル計畫ヲ立テルコトヲ念慮

トシ、我村ノ向上發展ニ寄與スルコトヲ念トスル。兎ニ角圖中心ヲ標榜シテ村ノ諸機關ト連絡提携シテ圖ノ使命ヲ果スコトニ努力シナケレバナラナイ。

第4章 圖ト其環境

(1) 圖ノ發達ト環境

圖ノ發達ニ就テ其ノ環境ノ如何ガ影響スルコト多大ナル。環境ニシテ圖ノ發達ニ不利ナル場合ハ先ヅ館ノ當事者ハ環境ノ整理ニ注意ヲ拂フ、必要ナルコトヲ認ムルノナル。ソシテ環境ハ或程度マデ館員ノ努力ニヨリテ有効ニ作り得ラレルコトヲ信ズルモノナル。試ミニ我が明木村ノ現狀ヲ記セバ次ノ如キモノナル。

(2) 明木圖ノ環境——山口縣阿武郡明木村

1. 土地

面積=453方里(東西1里2町、南北2里31町)

田地=236町7段(地價42,931.7)

畑地=45町(地價2,708.1)

宅地=52,747坪(地價12,345.7)

山林=1,888町(地價11,662.0)

原野=4,711町

2. 戶口(昭和2年度)

現住戶數 424戶

現住人口 2,278人

3. 職業(昭和2年度)

農業專業	218戶	} {自作兼小作 143}	計333戶
同 兼業	115戶		

商業專業	23戶	} 計 48戶
同 兼業	25戶	

工業專業	23戶	} 計 59戶
同 兼業	36戶	

4. 重要產物 (昭和2年度)

米	=	4,030石	(價格 111,725圓)
木炭	=	295,014貫	(價格 74,616圓)
薪	=	10,580捆	(價格 49,620圓)
藪	=	3,252石	(價格 17,549圓)
麥	=	1,077石	(價格 14,809圓)
木材	=	4,600石	(價格 11,740圓)
竹	=	800束	(價格 920圓)
果實(栗)	=	15石	(價格 345圓)
同(柿)	=	1,260貫	(價格 491圓)
● ● ●			
清酒	=	179石	(價格 17,992圓)
醬油	=	36石	(價格 720圓)
石灰	=	9,200貫	(價格 2,760圓)
蠶繭工	=		(價格 1,790圓)
● ● ●			
貼	=	650貫	(價格 650圓)
綾	=	200貫	(價格 200圓)

5. 財政

イ. 村歲出經常部豫算高 (昭和3年度)

總額 23,731圓 (村稅1戶當29圓86)

內譯 (500圓以上ノ科目)

教育費	12,732圓	基本財産造成費	754圓
役場費	7,432圓	豫備費	500圓

ロ. 諸稅負擔 (昭和2年度)

國稅	4,466圓	村稅	18,312圓
縣稅	9,494圓		(備考) 大正2年度以降諸稅金意納者トシ

ハ. 基本財産 (昭和2年度)

村基本財産	現金	5,367圓59
	山林	24町28 (松杉 68,624本 松 30,000本)
小學校基本財産	現金	827圓21
	山林	24町07畝(松杉檜74,724本)

ニ. 村ノ特別會計 (昭和2年度)

軍人家族擁護基金	989.99
共濟資金	1,224.68
表彰基金	154.64
公設消防組基金	154.64
村有給吏員退職及死亡給與基金	1,476.35
村廳舍及附屬建物建築費積立金	1,476.35
合計	5,476.65

6. 教育

イ. 尋常高等小學校 1校 (分敷場1所) (昭和2年度)

兒童數 {尋常科 288名} 計 386名 (兒童1人教育費負擔 33圓752)
 {高等科 98名}

教員數 11名 (俸給實際支給總額 6,816圓)

ロ. 實業補習學校 1校 (小學校附設) (昭和2年度)

生徒數 {男 32名} 計 50名 } 經費 {973圓 (俸給手當)
 {女 18名} } {444圓 (其他)}

教員數 {專任男1名} 計 5名
 {兼任男3名女1名}

ハ. 青年訓練所 (昭和2年度)

生徒數 45名

指導員 5名 經費 {364圓30 (俸給手當)
 {192圓54 (其他)}

ニ. 中等學校以上ノ卒業生 (昭和3年4月調)

帝大 5名 專門 6名 師範 7名 中學 5名 商業 3名 商船 1名
農業 3名 高女 8名

(備考) 是等ノ人々ハ目下村外ニテ活動中ノモノ多數ヲ占ム

7. 宗教

村社	1	他村法華宗	(信徒 10戶)
眞宗	1 (信徒 174戶)	天台宗	2 (信徒 80戶)
曹洞宗	(信徒 158戶)	天理教	1 (信徒 4戶)
他村眞宗	(信徒 45戶)	神祭	(信徒 2戶)
他村禪宗	(信徒 13戶)	無宗	(11戶)
他村淨土宗	(信徒 6戶)		

8. 各種團體 (昭和2年度)

イ. 明木信用組合—組合員數 (395)

拂込濟出資額	7,670圓	貸付金	112,767圓
積立金	8,887圓	貯金	218,407圓
借入金	8,500圓		

ニ. 防長米同業組合=組合員數 (433)	役員	2人	1ヶ年徴収額	186圓
ハ. 明木村農會=會員數 (465)	職員數	3人 (俸給34圓)	1ヶ年經費	1,165圓
	村ヨリノ補助金	200圓	基本財産	{現金 2,142圓 造林 16,500本
ニ. 明木青年團=團員數 (95)	役員	34人	1ヶ年經費	200圓
ホ. 明木村壯年團=團員數 (309)	役員數	33人	1ヶ年經費	69圓
			財産	{現金 85圓 特別會計 200圓 桑園 5段
ヘ. 明木村軍人分會=會員數 (184)	役員數	19人	1ヶ年經費	273圓
			基本財産	{現金 1,150圓 造林 27,700本
ト. 明木村處女會=會員 (54)	役員	17人	1ヶ年經費	80圓
チ. 明木村納稅組合=組合數 56組	組合員	417人	組合長手當	73圓
リ. 明木村消防組=組頭 1人	部長及小頭	各 2人	1ヶ年經費	302圓
	消防手	46人		
ヌ. 明木村蠶業組合=組合員 123人	役員	17人	1ヶ年經費	135圓
ル. 明木村獎武會=會員 158人	會費徴收	31圓	村補助	50圓
ヲ. 明木村報德會=會數 16會	世話人	33人	會員	2,278人
ヰ. 明木村赤十字社員=正社員 87人	終身社員	118人	特別社員	3人
カ. 明木村愛國婦人會=通常 126人	特別	2人		
コ. 明木村實行組合=組合員 317人	役員	54人		

ヌ. 明木村林野保護組合=組合員 449人	役員	14人
レ. 明木村教育後援會=會員 370人	積立金	4,800圓

9. 明木村治ノ特色

イ. 村旗制定

皇室中心主義、和衷協同ヲ表象スル村旗ヲ制定シテ村内ノ主ナ行事ニ當ツテ之ヲ使用シテキル。

ロ. 年中行事制定

國家ニ對スル村民ノ至誠ヲ表現シ併セテ村民生活改善ノ標的ヲ示スルメ年中行事ヲ制定シテ實行ニ勵ンデキル。

ハ. 村吏員ノ勤儉

村長 藤井會太郎氏明治42年以來今日マデ勤儉
助役 内藤太郎氏 同上
收入役中谷秀作氏 明治43年3月以來今日マデ勤儉

ニ. 村ノ元老瀧口吉良氏

明治22年町村創設以來村會議員トシテ勤儉セラレ村ノ公共事業ニ盡サル、コト珍クナイ。

以上概説セル諸點ノ疑々ノ問題ニ就イテ以下少シク詳述シタイト考ヘルノデア
ルガ、記述ヲナルベク具體的ニ爲スコトハ、讀者ニ取ツテモ興味アリ、且ツ多少ノ參
考ニモナルコト、考ヘルシ、筆者ニ取リテハ、抽象的記述ヲ試ムルヨリモ、私が現
在經營ノ衝ニ當ツテ居ル明木村立園ノ現況ヲ中心トシテ論旨ヲ進メルコトノ便宜
デアルコトハ更メテ説クマデモナイコトデアル。多少文中我田引水ノ記述トモ見
ラル、點ハ前記ノ事情ヨリ生ズル餘儀ナキ結果トシテ豫メ大方ノ諒承ヲ希望スル
次第デアル。

第5章 經營ノ主要方面

(1) 内容充實方面

『全國公共圖書館藏書冊數調表』並ニ『同上人口ニ對スル比』及ビ『全國優良町村
園ニ於ケル藏書冊數調表』並ニ『同上人口ニ對スル比』及ビ『町村園普及率最高
縣(山口)ニ於ケル藏書調並ニ同上人口ニ對スル比』及ビ『町村園最多縣(福岡)
ニ於ケル藏書調並ニ同上人口ニ對スル比』及ビ『我館ニ於ケル藏書調ト其人口

ニ對スル比』及ビ米國圖トノ同上ニ關スル比較統計表等ノ上カラ見テ内容ノ充實ガ必要ナルコトヲ認メルノデアル。

又閱覽者側カラ見ルト、折角或事柄ヲ調べテ見ヨ。ト思フテ圖ニ行クト何等ノレラニ關スル參考書ガ無クテ失望スルコトガ多イノデアル。是レヲ圖側カラ見ルト、折角ノ閱覽者ニ對シテ提供スル參考書ガ無イタメ圖トシテノ職能ヲ果スコトガ出來ナク、其結果トシテ圖ニ對スル信頼ノ念ヲ薄クスル動機トモナルノデアル。又一面監督官廳側カラ見ルト現代ノ如キ内容貧弱ナル圖デハ圖トイフ名サヘ惜シイ程デアッテ、カヤ。ナ圖ガ幾ラ町村ニ普及シテモ決シテ喜バシイ現象デハナイト考ヘルデアロ。夫故何ハオイテモ先ヅ内容ノ充實ヲ圖ラネバナラヌノデアル。又一面圖ノ效果ノ上カラ見ルト内容ノ貧弱ナ圖デハ到底圖トシテノ價値ヲ十分發揮スルコトハ困難デアル。

我館モ此點ニ就イテワ出來ルダケ内容充實ニ就テ努力シ其實現ニ就テノ方法ハ本文中ノ他ノ箇所ヲ見テ頂キ度イ。

(2) 圖書運用方面

前項ニ擧ゲタ各種ノ統計カラ眺メルト折角ノ藏書モ之ヲ運用スル點ニ於テ一大餘地ノアルコトヲ認メルノデアル。又圖設立ノ本旨カラ見ルモ圖書ノ運用ニ依ッテ圖ノ効果モ始メテ生ズルノデアルカラ運用ノ極メテ大切ナコトハ言フマデモナイノデアル。又一面近代ノ圖ノ使命ヲ果ス上ヨリ見ルモ、圖書ノ運用ニ當ッテハ積極的態度ヲ取ッテ運用上遺憾ナキヲ期セネバナラナイノデアル。

(3) 經營上ノ附帶的方面

町村圖ハ都市ニ於ケル公共圖トハ少シク趣ヲ異ニシテキル。即チ町村圖ハ其ノ町村ノ學校教育及ビ社會教育ト連絡提携スルハ勿論町村ノ中心教化機關ヲ以テ自ラ任ズル所ニ經營ノ妙味アルヲ信ズルノデアルカラ附帶的施設ニモ相當力ヲ致スベキデアル。

(4) 經營上ノ事務的方面

圖事業ノ本質カラ見ルト事務的方面ノ努力ハ根本的ノ仕事デアルニモ係ラズコノ方面ガ輕視セラレテキルコトハ統計上ノ事實ガ證明シテキル。苟モ圖トシテ整理、運用ニ當ッテ能率ヲ増進スルニハコノ基本的ノ事務ガ整然ト出來テキナ

ケレバナラナイ。然シナガラ曩ニモ述べタ通り自館ノ目的ニ即セザル他館ノ模倣ヲシタ爲メニ生ズル不必要ナル事務組織ハ、大イニ戒シメ簡ニシテ要ヲ得タ合理的組織ヲ必要トスルノデアル。

(5) 經營上ノ設備的方面

圖トシテノ機能ヲ十分發揮スル上ニ其館ノ規模相當ノ設備ノ必要ナルコトハ言フマデモナイ。我館モ從來コノ方面ノ不備ニヨッテ惱シダガ、昨年館舎ノ新築ニ當リ出來ルダケ意ヲ用イタ結果今日デハ我が村トシテハ先ヅ差支ナキ程度ノ設備ガ出來タノデアッテ今日以後ハ此設備ヲ如何ニ活用シテ村民ノ期待ニ添イ、新業本來ノ面目ヲ立テルカニ努力スルノデアル。

(6) 經營上ノ補遺的方面

以上數項ノ主要事項ノ補遺トシテ尙研究スベキ諸多ノ問題ガアルガ、夫等ニ就イテハ以下ニ述ル我館ノ實施シテ居ル處ヲ參考トシ、尙他館ノ實際運動ニモ眼ヲ放ッテ町村圖ノ發展ニ努力スベキデアル。

第2編 經營ノ實際

第6章 内容充實上ノ施設

内容ヲ充實スル唯一ノ有効ナ方法ハ、圖書購入資金ノ潤澤ヲ期スルコトニアル。換言スルト内容充實上最モ有力且ツ緊要ナモノハ新刊圖書ノ蒐集デアル。之ニ關シ我館ノ取レル實際施設ニ就イテ以下順ヲ追ッテ述ベルコトハスル。

第1節 新刊圖書ノ蒐集ニ依ルモノ

新刊圖書ヲ蒐集スルニ當ッテ先ヅ考フベキコトハ圖書ノ選擇問題デアル。

其1. 圖書ノ選擇ヲ慎重ニス

(1) 選擇ノ必要

現時ノ出版界ノ產出スル圖書ハ汗牛充棟モ言ナラズ從ッテ玉石混淆ヲ免レナイ。是レニ直面スル吾人ハ圖書選擇ニ當ッテ甚深ノ考慮ヲ要スルコトハ云フマデ

モナイ。即チ先ヅ各館ノ主要目的ヲ第一考慮ニ入レルノデ我館ノ如キハ農村ノ學校園トシテ又一面ニハ農村ノ通俗園トシテノ個性ヲ發揮スルコトニ鑑ミテ慎重ニ事ニ當テ居ル。而カモ限リアル資力ヲ以テ限リナキ出版物ノ凡テヲ購入スルコトハ事實上不可能デ、其ノ必要モナイガ、兎ニ角主要目的ニ合致スベキモノヲ選ブト同時ニ經濟上カラモ選擇ノ必要ハ餘儀ナクサレルノデアアル。

(2) 選擇者ノ心得

選擇ニ當テ最モ戒心シナケレバナラナイコトハ、餘リニ自我的デアッタリ、環境ニ捉ハレタリ、或ハ時代思潮ニ影響サレタリスルコトデアアル。此ノ三ツノ傾向、即チ選擇者ノ個人的傾向ニ捉ハレ易イコト、時代的傾向ヲ考慮シ過ギルコト、地方的傾向ニ浸潤シ過ギルコトハ園本來ノ使命ヲ全スルコトガ困難トナルモノデアアル。吾人ハ之レ等ノ弊ニ陥ルコトナク宜シク中正公平ノ態度ヲ以テコノ選擇上ノ一大難關ヲ突破シナクテハナラナイ。

(3) 選擇ノ標準

是ニ於テ選擇ニ關シ其標準ヲ定メルコトハ望マシイコト、云ハネバナラナイ次ニ其標準ノ大要ヲ述ベヤ。

1. 形式上ノ要件

印刷ハ鮮明ナルヲ貴ビ、當今流行スル縮刷版ハ園トシテハ理想的デアナイ。ソシテ紙質ハ良好ナモノヲ重ンジ、其ノ裝幀ハ先ヅ堅牢ヲ主トシ次ニ美麗ナルコトヲ望ムノデアアル。ガシカシ近來ノ出版物ノ裝幀ハ園用トシテハ不適當ノモノガ多イ。

2. 内容上ノ要件

(甲) 圖書ノ種別

- イ. 古典的名著 文學、歴史等ニ關スル代表的優秀ナル作品。
- ロ. 基本的圖書 各科ニ涉ル基本的優秀ノ圖書。
- ハ. 主要辭書 百科全書、國語辭書、漢和字書、外國語對譯辭書(英和、和英、獨和、和獨、佛和、和佛等) 故事、成語、熟語辭書、諺語、俚語辭書、各科辭書(哲學、教育、文學、歴史、地理、工藝、美術、醫學等)、人名、地名辭書。

ニ. 主要參考書 前掲以外ノモノニシテ各科ニ涉リ比較的實用ニ供サルル參考圖書。一例ヲ示セバ、大日本歴史集成、東洋讀史地圖、日本讀史地圖、日本植物總覽、西洋倫理學史講義、日本倫理學史、支那哲學史、最近歐米教育史、國史ノ研究、動物分類表、日本藥局法通解、今木工手便覽、大日本帝國地理精義等。

[ハ] 及 [ニ]ノ參考圖書ニ對シテハ最近青年團員聯盟カラ發行サレタ『基本的參考圖書目錄』ト云フガ參考ニナル。

ホ. 通俗圖書 修養、常識、實業、料理、育兒等ニ關スルモノ。

ヘ. 時事關係書 勞働問題、勞資協調問題、普選、陪審法等。

(乙) 青年、處女、成人用圖書ノ内容

- イ. 國民性ノ養成ニ資スルモノ。
- ロ. 補習用、獨學用、自修用ノモノ。
- ハ. 日常生活ニ必須ノモノ。
- ニ. 健全ナ讀書趣味ノ養成ニ資スルモノ。
- ホ. 世界ノ大勢ヲ知ルニ足ルモノ。
- ヘ. 自治的精神ノ涵養ニ資スルモノ。
- ト. 經濟思想ノ涵養ニ資スルモノ。
- チ. 科學的思想ノ普及ニ資スルモノ。
- リ. 産業ノ發達ヲ促スニ足ルモノ。
- ス. 家庭ノ讀物。

(丙) 兒童用圖書ノ内容

- イ. 著者ガ兒童ヲヨク理解シ兒童ノ爲トイフ純ナ動機ニ基イテ滿腔ノ誠意ト興味トヲ以テ書イタモノ。
- ロ. 内容、文章共ニ兒童本位デアッテ、シカモ品位ガアリ趣味ニ富ミ且ツ兒童ノ國語力發達ノ程度ニ適應シ、自學自習ニ利便ナルモノ。
- ハ. 國定讀本ノ補充トナリ擴充トナリ且ツ堅實ナ讀書趣味、高雅ナ文學趣味、剛健ナ國民精神ヲ養フニ足ルモノ。
- ニ. 修身、國語、地理、歴史、理科、算術等種類ノ如何ヲ問ハズ、其ノ材料ハ成ル可ク特殊的、具體的デアッテ、シカモ清新ノ氣分ニ滿チ兒童ガ

興味深ク之ヲ消化シ得ルモノ。

ホ. 文章ノ句讀點, 假名遣, 送假名, 諸符號等大體國定讀本ニ準據シ, 嚴密ナル校正ヲ經テ誤植ノナイモノ。

ヘ. 徒ニ兒童ノ意ニ迎合シナイデ, 彼等ノ感情ヲ陶冶シ, 心意ヲ鍛練シ, 思考力ヲ練磨シ, 思索ヲ廻ラスノ要アルモノ。

ト. 内容ノ殘忍性ヲ帶ビタルモノ, 極端ニ感傷的ナモノ, 悪性ヲ冒險的ナモノ等ハ避クルコト(第十回全國小學校教員會兒童讀物ノ標準調査報告ニ依ル)。

3. 要結

以上述べたヤ。ナ選擇ノ標準ヲ立テルコトハ比較的容易デアルガ, 是等ノ標準ニ依ッテ愈々實際ニ當ッテ良書ヲ選擇スルコトハ決シテ容易デハナイ吾人ハ讀物ニ關スル共同研究ヲ盛ニ實施シテ以テ現今ノ出版物ヲ嚴正公平ニ批判シ, 之ニ依ッテ著述家, 出版者等ノ反省ヲ促スベキ運動ヲ起シ, 理想的讀物ノヨリヨク現出スル様盡カスベキモノト考ヘル。

(4) 選擇上ノ心得

イ. 住民ノ希望ト須要トニ留意ハスルケレドモ, 徒ニ要望ニノミ盲從スルコトナク, 一面指導者的ノ立場ヲ忘却シナイコト。

ロ. 目的トスル利用者ノ狀況及閱覽者ノ讀書力ヲ攷察シテ, ソレラニ適應スルヤ。注意スルケレドモ, 徒ニ特殊ノ狀態ニノミ拘泥シナイコト。

ハ. 個人的ノ偏見嗜好ニ因ハルハコトナク, 公平ノ態度ヲ持スルコト。

ニ. 際物圖書ノ購入ニ注意スベキコト。

ホ. 叢書類ハ必ズシモ全部取揃ヘナイコト。

ヘ. 安價ナモノノバカリヲアサラナイコト。

ト. 新聞雜誌ノ廣告ヲ利用スルノハ必要デアルケレドモ, 廣告ノ多クハ誇大ニ失スル傾向ガアルカラヨク眞價ヲ考慮スルコト。

チ. 同一内容デ書名ノ異ルモノ, 或ハ其ノ内容ガ僅少ノ改訂デ書名ヲ異ニシタモノ, 又同一書名デ相當ノ年月ヲ經テ, 内容ノ大ニ改訂セラレタモノ等ニヨク注意スルコト。

リ. 豫約出版物, 外交販賣員ノ持參スルモノ, 或ハ郵便ニテ押賣ヲナスモノ等

ニ對シテハ採否ヲ特ニ考慮スルコト。

(5) 選擇ノ方法

1. 廣告ニ依ルモノ

新聞, 雜誌ノ圖書ニ關スル廣告ヲ始メ新刊紹介, 新刊批評等ニ留意スルコト。尙圖書中ノ廣告及各圖書特ニ科學的圖書中ニ引用サレタ參考書目モ參考トナリ, 書店ノ新刊案内書, 内容見本等ノ廣告類モヨク利用スベキデアル。

2. 目錄ニ依ルモノ

イ. 書店及書籍商組合ノ發行スル各種ノ目錄

例バ: **イデア書院**『兒童圖書目錄』(成城學園調査)
一誠堂書店『邦文參考書目錄』(日比谷圖編)

ロ. 新刊圖書ノ紹介ヲ目的トスル雜誌新聞

例バ: 『新刊圖書目錄』(日本圖書館協會雜誌)
『讀書標』(東京朝日新聞社)
『讀書人』(第一出版協會)今廢刊
『圖書及圖書館』(著作年報社)
『ブックマン』(讀賣新聞社)
『官廳刊行圖書目錄』(印刷局—間宮商店扱)

ハ. 各館ノ藏書目錄

例バ: 帝國圖, 大阪府立圖, 京都府立圖, 山口縣立圖, 福岡縣立圖,
東京市立日比谷圖, 名古屋市立圖等ノ各圖書目錄

ニ. 各種選定目錄

例バ: 圖書館書籍標準目錄(文部省), 通俗圖書認定目錄(文部省), 讀物調査部報告(茗溪會編), 兒童, 青年, 處女, 大人讀物(縣立山口圖), 通俗圖書選定目錄(鹿兒島縣立圖), 良書目錄(鹿兒島縣立圖), 良書百種(市立名古屋圖), 通俗良書目錄(市立神戸圖), 兒童圖書百種(石川縣立圖), 兒童標準讀物(高知縣立圖), 優良兒童圖書目錄(市立名古屋圖), 町村圖向新刊書(福岡縣立圖) 兒童讀物(日比谷圖) 等ヲ利用スル。

ホ. 各種特殊圖書目錄

例ハ: 開館十周年記念展覧品目錄(縣立山口圖), 郷土志料目錄(縣立山口圖), 藩藩刊書目錄(鹿兒島縣立圖), 郷土志料分類目錄(鹿兒島縣立圖), 郷土地誌展覧目錄(市立名古屋圖), 原著譯書對照圖書目錄(市立日比谷圖), 商業經營及賣買ニ關スル圖書目錄, 住居ニ關スル圖書目錄, 憲政ニ關スル圖書目錄(日比谷圖)等ヲ利用スル。

3. 實物ニ依ルモノ

田舎ニ居テハ新刊圖書ノ實物ニ接スル機會ヲ得ルコトハ困難ナルガ時ニ書店カラ實物ヲ持參サセテソレニ依リ, 又他人ノ所持シテキルモノニ依リ, 或ハ自ラ書店ニ出張シテ實物ヲ手ニシテ檢スルノデアル。私ノ館デハ縣立山口圖ヲ利用シテ實物ノ檢閱ニ資シテキルコトモ少クナイ。

4. 其他ニ依ルモノ

郷土近傍ニ在住スル高, 中, 小學校職員中ノ讀書家ヲ始メ, 縣廳ノ役人, 銀行會社ノ社員中ノ讀書家, 神職, 僧侶, 其他知名ノ政治家, 實業家中ノ讀書家ヲ訪問シテ新刊圖書ノ批判並ニ讀書ニ關スル意見ヲ聴取シテ參考ニ供スル。尙近傍ノ縣立圖長等ノ意見ヲ聽イテ參考ニ供スルノデアツテ, 私ハ縣立山口圖長及ビ講習會, 講演會ノ講師ニ就テ意見ヲ聴取シ參考ニ供スルコトハ少クナイ。

(6) 實地選擇ノ手順

1. 「必携ノートブック」ノ希望圖書欄ニ隨時記入

新聞雜誌ノ閱覽ヲ始メ其ノ他讀書ノ場合, 或ハ訪問, 聽講ノ機會等ニ於テ我館ニ備附ヲ希望スル圖書が見當ツタ時ニハ其ノノートブックニ隨時記入シテ置ク。

2. 「選擇下調簿」ニ分類別ニ記入

前述ノ各種目錄ニ依ッテ選定シタ場合ハ勿論, 前項ノ必携ノートブックヨリ下調簿ニ轉記スル。或ハカード式ノ選擇箋ト云ッモノヲ利用シテモヨイ。

3. 當該圖書ノ重複, 改訂等ノ有無調査

分類目錄ニ就テ精細ニ藏書ノ有無ヲ調査シテ取捨選定ニ資スルノデアアル。

4. 館長ノ檢閱並ニ協議

調査済ノモノハ整理シテ館長ト協議ノ上選定ヲ完了スルノデアアル。

5. 「備附希望圖書調簿」ニ記載

館長ト協議決定シタモノハコレヲ表記ノ簿冊ニ記入シ, 經費ノ許ス範圍ニ於テコレノ簿冊中カラ更ニ選擇シテ注文スルノデアアル。前記ノ選擇箋ヲ使用スレバ仕譯ハ至極簡單デ, 且ツ排除シタモノモ分類保存シテ置ケバ將來種々ノ參考ニナルコトガアル。

6. 注文書作成

注文シヤ。トスルモノヲ前項ノ簿冊ヨリ拔萃シ副寫ヲ取ッテ取次ギ書店ヘ注文書ヲ發スルノデアアル。又正副ノカードヲ利用シテ一枚ヲ書店ニ送り納本ノ際之レヲ原品ニ附シテ返送セシムルコトニスレバ便利デアアル。注文書ニハカードノ注文番號ト枚數ヲ記シタモノヲ記シ, 返送サレタカードハ事務的ニ利用スル。例ハ使用後ハ整理保存シテ置ケバ將來印刷目錄デモ作ル時ニハ其マ、原稿ニナル。

(7) 選擇上ノ雜件

1. 創立開館ノ際ニ於ケル選擇上ノ注意

- イ. 兒童用圖書ノ割合ヲ多クスルコト。
- ロ. 一般的價値アル通俗讀物ヲ主トシテ採リ, 冊數ノ多イ叢書, 全集, 其他高級參考書ヲ後ニスルコト。
- ハ. 娛樂的讀物ヲ採用スルコト。
- ニ. 但シ一通リノ基本的參考圖書ハ最初ニ準備スルコト。

2. 圖書費分割上ノ注意

- イ. 圖書ノ類別ニ應ズル比率ハ其ノ館ノ事情ヲ本體トシテ決定スベキデアアル。
- ロ. 購入期ニ於テモ其ノ回数ヲ成ル可ク多カラシムルヲ本體トスルケレドモ, 其ノ館ノ事情ニ因ッテハ一時ニ購入スルモ差支エナイノデアアル。

其感謝報告ノ際ニ私ハ個々ノモノニ就イテ聽衆ノ胸ニ響ク様ナ言辭ヲ使用スル。其一例ヲ示セバ：「コノ本ハ當館創立當時寄贈ヲ受ケタモノデ今日マデ既ニ24年ノ間數千人々ニ閱覽セラレテカ、ル現狀（數回修理ヲ施シテ破損シタ本）トナツタガ、コレハヨク働イテ戰ツタモノデ、金鷄勳章ヲ與ヘル價値ガアル。ソレデ永久ニ保存シタイト思ヒマス。其ノ寄贈者ハ誰デ僅カ8錢ノ圖書デアツタガコンナニ長年月ノ間有効ニ働イタノデアアル」云々

(5) 寄贈圖書ノ整理法

寄贈圖書ニ對シテハ「寄贈箋」ヲ表紙ノ裏面ニ貼附シ、「寄贈臺帳」ニ登錄シ、寄贈者ニ「謝狀」ヲ發送シ、「圖書館時報」ニ掲載シ、「村長へ寄贈報告」ヲナシ、「展覽會ナドノ際陳列」シ來觀者ニ對シテ特ニ説明ヲスルノデアアル。

又一時ニ多額ノ寄贈金品ヲ受ケタ場合ハ「特別文庫」ヲ作ッテ其ノ好意ヲ永久ニ記念スルノデアアル。其ノ實例ハ次ノヤ。デアアル。

明城文庫（明城室）	2,148冊（價格 1,468圓）
重松文庫（書庫内）	30冊（價格 30圓） （現金 100圓）
岩波文庫（書庫内）	55冊（價格 130圓）

其 4. 其他内容充實ノ資金ヲ得ル途

(1) 村教育後援會カラノ補助

明木村教育後援會ハ學制頒布50年記念トシテ大正14年2月11日ニ創立シタノデアアル。ソシテ其ノ寄附ニヨル基本金昭和3年4月1日現在デ4,235圓デ昭和5年3月末日マデニハ基金6,000圓ニ達スル計畫デアアル。コノ後援會カラ毎年20圓内外ノ補助ヲ受ケテキルガ、今後ハ少クトモ毎年50圓ノ補助ヲ受ケルコト、ナルデアラ。

(2) 小學校學用品購買部ヨリノ補助

大正6年4月創設シタ學用品ノ購買部ハ最初2—3年間ハ缺損相續イタガ努力ノ結果漸ク順調ニ發達シ今日ニ於テハ系統立チ、組織的ニ經營スルヤ。ニナツタ。ソシテ昭和3年第1學期末ニ於テ純益金約500圓ノ剩餘ヲ見ルニ

至ツタ。ソコデ毎年約30圓ノ補助ヲ受ケルノデアアル。

(3) 文部省及縣カラノ奨励金下附

我館ハ前ニ述ベタヤ。ニ大正10年3月山口縣カラ金50圓、大正11年2月文部省カラ金30圓、大正14年3月文部省カラ金50圓ノ下附ヲ受ケタ。

(4) 學校職員修養會カラノ補助

從來明木小學校並ニ明木補習學校職員一同ガ修養會ヲ組織シテ毎月會費35錢宛齎出シテ新聞雜誌ヲ講讀シ其ノ閱覽後入札ニ附シテキタガ、大正14年4月カラ其ノ方法ヲ廢シテ一切ヲ團ニ寄贈トイコトニナツタ。當今ハ職員12名ガ毎月俸給ノ千分ノ五宛齎出シテキルノデ、1年約50圓ノ新聞雜誌購入費ノ寄贈ヲ受ケルワケデアアル。

(5) 讀書組合ニ依ルモノ

大正15年5月東宮殿下山口縣行啓ノ嗣、鶴駕我村御通過記念並ニ大正15年11月閉館滿20周年記念トシテ創設シタノガコノ讀書組合デアアル。第1回ニ於テ會員218名、寄附金269圓05錢デアツテ、主トシテ青年、處女、大人ノ讀物ヲ購入シタ。

(6) 活動寫真大會ノ開催ニ依ルモノ

村内ノ兒童、青年、處女其他一般人ニ善キフィルムヲ提供シ兼テ圖書ノ購入資金ヲ得ル爲ニ開催シタ。即チ山口縣柳井町ノ教育映畫協會ヲ招聘シタノデアアルガ、第1回ニ於テ純益金82圓ヲ得テ兒童用耐書ノ購入資金ニ當テ、第2回ニ於テ純益金25圓ヲ得テ通俗讀物購入費ニ充テタ。

(7) 共同作業ノ報勞金ニ依ルモノ

學校ノ職員兒童ガ共同作業ヲナシテ其ノ報勞金ヲ圖書費ニ寄附スルノデアアルガ、其ノ作業ハ學校林ノ特別手入れ、害虫驅除、校舎内外ノ特別大掃除等ノ共同勤勞デアアル。

(8) 其他臨時ノ寄附

我館ニ對スル大方諸賢ノ同情ハ年ヲ追ヒテ濃厚トナツテ寄贈金品モ近年著シク増加シタ。次ニ最近ノ寄贈額ヲ示ス。

昭和2年度ノ寄附總額	1,846圓28
昭和3年度ノ寄附總額	756圓85

其 5. 我館ノ製作蒐集ニ依ルモノ

(1) 圖書雜誌

我館ノ手デ製作シタモノハ次ノヤ。ナモノデアル。

『奉公龜鑑』(日露戰役ニ從軍シタ本村出身軍人ノ履歷ヲ記シタモノ)、
『明木村郷土誌』、『重松學士略歴』、『私の三尊』(瀧口明城翁ノ講演)、
『記念帖』(各種記念帖)、
『聽講錄』、『協議會要錄』、『視察錄』、『館報』、其他ノ圖書
(コレハ新聞ノ切抜カラ得タモノデ後章ニ説明スル)等。

(2) 寫眞、圖表、掛圖類

『創立當時ノ館舎寫眞』、『經營ニ關スル各種寫眞』、『新館各種寫眞』、『各種
圖表類』、『新聞製作順序圖』、『旅行圖』、『明木五勝繪葉書』、『明木園繪葉書』、
等。

(3) 庶物標本

『郵便切手集』、『古錢集』、『化石』、『礦物標本』、『動物標本』、『ポスター』、
『汽車發着ダイヤグラム』、『其他庶物』等。

第 2 節 縣立山口園巡回書庫ニ依ルモノ

縣立山口園ノ巡回書庫ガ縣下各地ニ於テ活躍シテキルコトハ既ニ全國的ニ定評
ノアルトコロデアル。我館デハ當館創立ノ翌年即チ明治40年1月以來今日マデ22
年引續キ縣立園ト連絡ヲ保ッテ同巡回書庫ノ回附ヲ受ケテ内容充實上ニ非常ナル
裨益ヲ受ケテキル。

其 6. 巡回書庫『明木號』ノ内容

山口ノ巡回書庫ガ到着スル毎ニ其ノ内容ヤ價值ニ就テ種々ノ調査ヲナシテキル
即チ書名、著者名、出版年別ニヨル冊數、價格等ヲ調べルノデアルガ、最近10年ノ
平均ハ次ノ通りデアル。

1回ノ廻附ヲ受ケル冊數ハ66冊デ其ノ中ノ九分八厘即チ約1割ハ我館ニ持チ合
セテキル圖書デアル。ソレヲ控除スルト、残りノ價格ガ77圓トナル。ソシテ1年
ニ3回廻附ヲ受ケテキルカラ、毎年231圓ノ價格ノ圖書ヲ縣立園カラ供給ヲ受ケテ
キルコトハナル譯デアル。

其 7. 巡回書庫『明木號』ノ効果

目下山口縣下ニ於テ巡回書庫ノ廻附ヲ受ケテキル箇所ガ約200箇所アル。我館
ハ常ニ之レガ運用ニ充分ナル努力ヲ拂ッテ利用スルコトニ心掛ケタ結果其ノ運轉
成績ハ過去數年間我ガ館ガ常ニ優秀ナル地位ヲ占メテキルト報告サレタノデアル
村民ガコノ巡回書庫ヲ歡迎シ利用シテ其ノ恩惠ニ浴シツ、アルコトハ實ニ多大デ
アル。又一面巡回書庫ノ閱覽ニ依ッテ我村民ノ讀書趣味ヲ劇致シタ效果モ決シテ
尠クナイノデアル。私ハ内容貧弱ナ町村園ニ對シ縣立園ノ巡回書庫事業ノ益々發
展スルコトヲ切望スル次第デアル。

第 3 節 新聞雜誌ノ整理ニ依ルモノ

其 8. 新聞雜誌整理ノ必要

圖書費サヘ潤澤デアレバ、新聞、雜誌ヲ整理シテマデモ内容ノ充實ヲ圖ルナドノ
面倒ヲ見ナイデモヨイデアラ。ガ、我館ノ現状デハ此ノ方面ニモ相當カラ注イデ内
容充實ノ補助トシテキル。私ハ新聞、雜誌ガ一覽後ニ反古同様ニ取扱ハレルノハ
如何ニモ惜イコト、思ッデアル。何トナレバ現今ノ新刊圖書中ニハ一度新聞、雜
誌ニ連載セラレタ記事ガ再ビ單行本トナッテ世ニ現ハレルモノガ頗ル多イ状態デ、
是ノ新聞、雜誌ノ整理ニ依ッテ新刊圖書ト同一ノ内容ヲ有スルモノガ得ラレルワケ
デアル。尙コノ整理ニ依ッテ單ニ新刊圖書ガ得ラレルバカリデナク、新聞、雜誌ノ
記事中ニハ後日單行本ニ現レナイ貴イ資料ヲ含ムコトガ決シテ尠クナイノデアル
彼ノ『地學協會雜誌』ナドノ寄稿家ニハ單ニ同雜誌ノミニ意見ヲ發表シテ單行本
ヲ出サナイモノガアルノデ、今日該雜誌ナドノ古キモノガ高價ヲ示シテキルノニ
見テモ知ラレル通りデアル。ソコデ大規模ノ新聞社、會社、銀行、専門學校程度ノ
學校等ニハ皆調査部ヲ設ケテ新聞、雜誌ノ切抜整理ヲ盛ニ行ッテキルノデアル。新
聞ノ切抜ガ議政壇上ニ於テ代議士ノ演說ニ利用セラレ、或ハ學術ニ、教育ニ、講演
ニ、實業ニ、アラユル方面ニ是ガ活用セラレテキルコトハ實ニ枚舉ニ遑ノナイ有様
デアル。シカシ新聞、雜誌ノ總テニ渡ル整理ハ容易ノ業デナイガ、私ノ實施シテキ
ル目的ハ我村ノ教育資料ヲ得ヨ。トイッコトヲ主要ナル目標トシテキルノデアル。

次ニ嘗テ新聞、雜誌ニ連載セラレタ記事ガ、最近單行本トナツテ出版界ニ投ゲ出サレター例ヲ示ス。

新聞ニ連載セラレタ記事ガ單行本トナツタ例:

圖書名	著者名	出版年	發行所	定價	連載新聞名
國際財話	東京朝日社	大正15	東朝社	1.80	東朝 自大正13.3(百回)至同13.8
小供の病氣 實例と手當	竹内 蕭兵	大正14	實業之日本社	2.80	讀者 自大正13.3至同14.3
近世日本國民史 (25冊)	徳富 蘇峰	昭和3	民友社	125.00	國民自大正7.至同15
書庫ノ起原	植松 安	昭和2	間宮商店	1.00	東日 自大正15.10至同15.12
縣政物語	朝日社通信部	昭和3	世界社	2.50	東朝 昭和2
生の實現 人生道場	小瀧 淳	昭和3	中央出版社	2.00	いばちぎ
味覺極樂	東日社會部	昭和2	光文社	1.00	東日
風景お國自慢	東日社會部	昭和2	四海書房	1.80	東日
金と物ごう動く?	東朝經濟部	大正15	日本評論社	1.80	東朝 6ヶ月
太閤記 卷1	矢田 義勝	大正15	實文館	2.30	報知 夕刊
五十年後の太平洋	大毎社	昭和2	大毎社	1.60	大毎
町人 驗吉	太田 正孝	昭和2	實文館	1.80	報知
預金部秘史	中津海知方	昭和3	東洋經濟新報出版部	1.50	國民
經濟風土記	東日經濟部	昭和3	刀江書院	1.80	東日
弓百講	東京毎夕	昭和3	光文社	1.60	東京毎夕
日本八景	東京日日	昭和4	東京日日	1.50	東日
經濟問題の解説	大阪朝日	昭和4	大阪朝日	2.00	大朝
相場街秘聞	國民新聞	昭和4	正和堂	1.80	國民
日本野球史	國民運動部	昭和4	厚生閣	2.00	國民
國民的教養	徳富 蘇峰	昭和4	民友社	.50	國民
財界盛衰記	長谷川光太郎	昭和4	東洋經濟新報出版部	2.00	國民
伊藤博文公秘録	平塚 篤	昭和4	春秋社	3.50	國民
南島經濟記 附朝鮮	下田 將美	昭和4	大阪屋號	3.00	大毎
學界餘談	東朝學藝部	昭和3	興學會出版部	1.00	東朝

雜誌ニ連載セラレタ記事ガ單行本トナツタ例:

日本の婦人	佐藤 小吉	昭和2	目黒書店	3.00	家事研究
思ひ出草	下村 宏	昭和3	日本評論社	1.80	アサヒグラフ
佛教と社會	友松 圓諦	昭和3	甲子社	3.00	最近數年間各種雜誌
帝都を顧みて	野村 益三	昭和2	日本學術普及會	1.80	諸雜誌
山のこなた	内田 寛一	昭和3	中興館	2.00	諸雜誌
教育學原論	吉田 熊次	昭和2	教育研究會	3.50	諸雜誌
自己中心 明治文壇史	江見 水隆	昭和2	博文館	1.80	自大正14.2至同15.9 太陽
家庭料理法全集	主婦之友	昭和3	主婦之友社	1.30	主婦の友
婦人と修養	増田 義一	昭和3	實業之日本社	1.50	婦人世界
教育への思慕	守屋 買秀	昭和2	教育研究會	1.80	諸雜誌
文藝名作繪畫讀本	高島 華宵	昭和2	筒井一進堂	1.50	婦人世界 自大正15.6至同15.12
婚姻立法に於ける二主義の抗争	栗生 武夫	昭和3	京弘文堂	3.20	法學新報 外二、三誌
宇宙の聲としての佛教	高橋順次郎	大正15	大雄閣	2.00	現代佛教 2ヶ月
明日の音楽	伊庭 孝	昭和2	文化生活研究會	1.50	音樂評論 其他誌上
破産法及和議法研究	齋藤常三郎	大正15	京弘文堂	3.00	法學論叢 其他誌上
新聞道	原田棟一郎	昭和2	大阪出版社	.80	東方時論, 印刷時報
農村社會史論講	小野 武夫	昭和2	巖松堂	2.80	諸雜誌
隨筆 虛心觀	岡田朝太郎	昭和2	磯部甲陽堂	2.30	諸雜誌
新自由主義	上田貞次郎	昭和2	同文館	2.30	企業と社會
鴉軒游戲	土肥 慶藏	昭和2	改造社	3.00	諸雜誌
埃及紀行	天沼 俊一	昭和2	岩波書店	2.50	建築と社會
煙幕	櫻井 忠温	昭和3	實業之日本社	1.70	諸雜誌
隨筆 思ふまま	高島 米峰	昭和2	大日本雄辯會	2.30	諸雜誌
中道を歩む心	鶴見 祐輔	昭和2	大日本雄辯會	2.50	諸雜誌
人口食糧問題	那須 皓	昭和2	日本評論社	2.00	諸雜誌
長唄のうたひ方	杵屋 榮藏	昭和2	大阪劍元社	2.30	サンデー 自大正13至同14
個性教育の原理と方法	橋崎凌太郎	昭和3	培風館	5.50	大正14年4月以降誌上
封建社會の統制と闘争	黒正 巖	昭和3	改造社	3.50	最近2ヶ月間諸雜誌
シネマのABC	飯島 正	昭和3	厚生閣	2.30	諸雜誌

雑誌ニ連載セラレタ記事ガ單行本トナッタ例: 續キ

文藝一夕話	佐藤 春夫	昭和3	改造社	1.80	中央公論
明治文學展望	木村 毅	昭和3	改造社	1.80	最近諸雜誌
地方自治と東京市政	菊池 慎三	昭和3	真書普及會	2.60	諸雜誌
人格的教育思潮の進展	日田 權一	昭和3	昭和出版社	4.80	諸雜誌
現代俳句評釋	高濱 虚子	昭和3	春秋社	1.50	ホトトギス
商法研究第1卷	田中耕太郎	昭和4	岩波書店	4.80	諸雜誌大正12年以降
金解禁の影響と對策	石橋 湛山	昭和4	東京經濟新報出版部	2.00	東洋經濟新報

新聞又ハ雑誌ニ掲載セラレタ記事ガ單行本トナッタ例:

五 番 茶	下村 宏	昭和2	博文館	1.80	東朝
反 古 草 紙	信夫 淳平	昭和4	有斐閣	2.70	諸雜誌新聞
赤ちゃんから兩親へ	高田義一郎	昭和4	春陽堂	2.00	主婦之友 其他新聞
光 る 雲	奥野野島子	昭和3	實業之日本社	2.00	兩三年來ノ新聞雜誌
書 齋 感 興	徳富猪一郎	昭和3	民友社	.50	國民新聞
木 片 集	伊東 忠太	昭和3	萬里閣書房	3.00	諸雜誌・新聞

其9. 新聞ノ整理

(1) 其ノ儘製本シテ保存スルモノ

1. 日露戰役當時ノ新聞

明治37年1月カラ明治38年12月マデ滿2年ノ時事新報, 東京日日新聞, 防長新聞, 長周日日新聞ノ4種ヲ其ノ儘33冊ニ製本シテ永久保存トシテキル。コレ等ノ新聞ニ依ッテ彼我兩軍ノ戰況ハ勿論, 國民ノ後援狀況, 當時ノ産業, 財政, 經濟, 交通, 社會狀態 其他 内治, 外交ノ狀況等ノ活資料ガ得ラレルノデ毎度歴史, 修身ノ教授ヲ始メ, 記念日訓話ナドノ好資料トナシ得ルノデアル。

2. 明治天皇御大葬當時ノ新聞

『天皇陛下御重忠』トイフ新聞ノ見出シデ國民ハ恐懼措ク所ヲ知ラナカク, 當時カラ, 御平癒ヲ祈リ奉ッタ國民ノ至誠モ天ニトドカズ, 遂ニ神去リ

給ッテ大正元年9月13日ノカナシキ御大葬ニ關スル記事マデ新聞ヲ纏メテ製本シテキル。

3. 大正3年青島攻略當時ノ新聞

4. 大正4年大正天皇御大典當時ノ新聞

5. 大正12年關東地方大震災當時ノ新聞

6. 其他皇室, 國家, 社會ノ大事件ニ關シテハ當時ノ新聞ヲ切抜シナイデ其ノ儘製本シテキル。

(2) 切抜ヲナスモノ

1. 連載物ハ單行本的ニ製本

イ. 小説, 創作物

小額ノ圖書費ヲ文學ノ創作物ニ割クコトハ我館ノ忍ビナイ所デアルカラ, コノ方面ノ新刊書ハ切抜ヲ整理シテソレニ依ッテ辨ジテキル。我館ノ切抜カラ得ク實例ヲ示スト次ノヤデアル。

菊池 幽芳 小ゆき, 毒草, 白蓮紅蓮, 彼女の運命, 家なき兒, 百合子, 女の生命, 小夜子

柳川 春葉 うき世, 生きぬなか, かたおもひ, 癡, 仇なさけ

久米 正雄 螢草, 赤光, 冷火, 青眉

徳田 秋聲 二つの道, 誘惑, 路傍の花, 何處まで, 蘇生, 道盡さず

佐藤 紅綠 若草物語, 路二つ, 麗人

菊池 寛 火華, 陸の人魚, 不埒の白珠

上司 小劍 女護鳥, 花道, 歌の翼

田口 梅汀 北の國, 外相夫人, 家の柱

中村武羅夫 渦潮, 静かな曙, 蒼白き薔薇

三上於菟吉 激流, 炎の空, 日輪

加藤 武雄 冷火, 炬火, 饗宴

戸川 貞雄 人柱, 女性の復讐

谷崎潤一郎 藝喰ふ虫, 黒白

畑 耕一 嘆きの扉, 毒唇

久保田万太郎 夏と町々, 春泥

里見 弴 多情佛心, 隔沒

小杉 天外 七色珊瑚

岡本 綺堂 片鱗	今 東光 愛經
眞山 青果 焔の舞	長田 幹彦 白鳥の歌、青春の夢
加能作次郎 幸福へ	岡田 三郎 肉體の秋
伊藤 好一 靈の審判	吉田 百助 母性への道
尾崎 士郎 世紀の夜	木村 恒 美談
安岡 夢郷 紫鈕、飛將軍	米澤 順子 毒花
小栗 風葉 運命	池谷信三郎 有閑夫人
櫻井 忠温 土の上、水の上	田中貢太郎 旋風時代
吉田絃二郎 静夜曲	長田 秀雄 市盜
山本 有三 波	片岡 鐵兵 生ける人形
關口 次郎 黄昏の人々	高濱 虚子 朝鮮
小嶋政二郎 心の青空	井田 絃聲 姉と妹
加藤 秀雄 光は暗から	北島 春石 望
小笠原白也 短刀、三人の母	

ロ. 講談, 大衆物

小金井芦州	宮本武蔵、大久保彦左衛門、豊原多助、後藤又兵衛、岩見重太郎、柳生十兵衛、水戸黄門、荒木又右衛門、朝顔日記、元和三勇士、仙石騒動、栗山大膳
寶井 馬琴	宮本武蔵、天竺徳兵衛、塚原卜傳、曾我物語、岩見重太郎、柳生旅日記
伊藤 痴遊	大久保利通、木戸孝允、伊藤公
悟道軒圓玉	鳥追お松、柳澤榮華の夢、小圓次、新藏兄弟、松平長七郎、花の春遠山霞、佃の漁火
坂本 富岳	相馬誠忠、宇都宮鈞天井、堀部安兵衛、佐賀の夜櫻
大佛 次郎	由比正雪、からす組、海の軍、ごろつき船
眞龍齋貞水	博多の荒波、天草騒動、仙石騒動、櫻田騒動
一立齋文慶	丹波屋騒動、雲霧仁左衛門、岩瀬の仇討
雲 瑞 璃 園	白河樂翁公、楠木正行、渡邊華山
桃川 如燕	豊太郎、小栗十勇士、國定忠治
神田 伯山	澁川伴五郎、清水次郎長
塚原 滋柿	賤が嶽、家康公
本田 美禪	豊臣秀康、血染の伽羅
細川 風谷	由井正雪、佐倉宗五郎
前田 曙山	勤王女仙傳、孔雀の光
白井 喬二	祖國は何處へ、源平盛衰記

下村 悦夫 愛憎風麻	談洲樓燕枝 葉平文治
高桑 義生 白蝶秘門	瀬戸 英一 白龍殺陣
國枝 史記 娘煙術師	林 不忘 大岡政談
吉川 英治 鳴門秘帖	鏡城齋典山 秀康父子
土師 清二 砂繪呪縛	額田 六福 毒鼓
相馬 御風 其寛坊物語	村松 梢風 綾衣繪巻
邦枝 完二 東洲齋寫樂	尙龍齋英山 村上大助

ハ. 論説, 隨筆物 (切抜整理ノ一例ヲ示ス)

徳富 蘇峰	近世日本國民史、政治經濟評論、讀書餘録、紀行文集、皇室論、書齋感興、國民修養訓、世相評論
牧野 英一	治安維持法案、個人的と社會的
幸田 露伴	水月記、グラント將軍
穂積 重遠	判例小話、小額裁判と法律扶助會
中山平次郎	福岡附近の史蹟、再考元寇戰役、筑崎の石壘、筑崎と香椎、糸島の海峡、水城
横山 健堂	家康、長門峽と耶馬溪、葉書便り、利根川水郷遊記(青海島より)、桃李園叢筆
土方 成美	兩稅委讓と稅制整理に就て
小林丑三郎	惡財政と其稅制
高柳松一郎	受難時代に入れる日支の經濟關係
那須 皓	米穀法批判、農民は何處へ往く
奥 むめお	男性支配思想の清算期
國富 信一	太陽黒點と氣象
石井 重美	最近の科學界のはなし
メルチエツト 舞	産業の繁榮策(人の世の爲に)
河田 嗣郎	農村の諸問題(昨今の傾向と政策)
小野 武夫	明治維新と百姓心理、老廢階級の救済
池田 秀雄	食糧問題から朝鮮を觀る
東 郷 實	臺灣の産業政策
宮崎 清則	本邦海運界の現在と將來
北尾録之助	アメリカといふところ
岡 實	時代の趨向と教育者の責任
石原 純	科學と人生
小酒井不木	延命長壽論
石川 欣一	峰を傳うて
三宅 雪嶺	新聞五十年
高田 保馬	醒めよ日本
丸山 晩霞	ヒマラヤ行
丘 淺次郎	偽りと平和
率 鴻 銘	文化とは何ぞや
金子 大榮	佛教の世界觀
竹越與三郎	西園寺陶庵公

2. 重要記事ハ分類整理

イ. 我館ノ實施シテキル重要記事ノ分類綱目ハ次ノヤ。デアル。

- (1) 世界
 - 1. 世界ノ大勢
宗教教育, 政治軍事, 經濟産業,
社會勞動
 - 2. 國際的諸會議
平和會議, 聯盟會議, 通信會議,
學術會議, 經濟會議, 勞動會議等
 - 3. 國際的諸問題
 - 4. 條約協定
- (2) 各國 (アイウエオ順)
 - 5. アメリカ合衆國
布哇, 比律賓
 - 6. イギリス (英吉利)
愛蘭, 濠洲, 加奈陀, 印度, 埃及, 南阿
 - 7. イスパニヤ (西班牙)
 - 8. イタリア (伊太利)
羅馬法王國
 - 9. オランダ (和蘭)
 - 10. ギリシヤ (希臘)
 - 11. 支那
 - 12. シヤム (暹羅)
 - 13. スイス (瑞西)
 - 14. スエーデン (瑞典)
 - 15. ダニューブ諸國
オーストリアハンガリー, チェコス
ロバキア, ユーゴスラビヤ, ルーマニ
ヤ, ブルガリヤ等
 - 16. デンマーク (丁抹)
 - 17. ドイツ (獨逸)
 - 18. トルコ (土耳其)
 - 19. 南米諸國
ブラジル, ペルー, チリ等
 - 20. ノルウェー (諾威)
 - 21. バルチック諸國
ポーランド, リトワニヤ, エストニヤ
フィンランド等
 - 22. フランス (佛蘭西)
 - 23. ベルギー (白耳義)
 - 24. ベルシヤ (波斯)
 - 25. ホルトガル (葡萄牙)
 - 26. メキシコ (墨西哥)
 - 27. ロシヤ (露西亞) 歐露, 西伯利
- (3) 日本
 - 28. 土地, 人口
 - 29. 結婚, 離婚
 - 30. 出生, 死亡
 - 31. 天文, 氣象
- (4) 皇室
 - 32. 宮廷 (皇室)
 - 33. 宮家 (皇族)
 - 34. 王族 及 公族
 - 35. 宮城 御所 及 御苑, 離宮, 御用邸
 - 36. 帝室經濟
 - 37. 祭祀, 行事
 - 38. 樞密院 及 宮廷職員
 - 39. 位階勳章
 - 40. 記章, 褒章
- (5) 宗教
 - 41. 宗教行政
 - 42. 神道
 - 43. 佛教
 - 44. 基督教
 - 45. 迷信
 - 46. 其他

- (6) 哲學
 - 47. 哲學論叢
 - 48. 倫理學論叢
 - 49. 思想問題
 - 50. 心理學論叢
 - 51. 倫理學論叢
 - 52. 修養教訓
 - 53. 禮儀作法
- (7) 教育
 - 54. 沿革史
 - 55. 教育行政一般
 - 56. 教育統計
 - 57. 教育論叢
 - 58. 學校案内
 - 59. 入學試驗
 - 60. 學校設備
 - 61. 學校衛生
 - 62. 校外教授, 林間學校
 - 63. 教育研究諸會合
 - 64. 教育視察記
 - 65. 學藝會, 音樂會, 展覽會
 - 66. 運動會, 體育會
 - 67. 學士院, 學術研究所
 - 68. 大學, 高等學校, 專門學校
 - 69. 師範學校, 高等師範學校
 - 70. 中學校, 實業學校
 - 71. 女子大學, 女子專門學校, 中等女學校
 - 72. 補習學校, 公民學校
 - 73. 小學校, 幼稚園
 - 74. 特殊學校
 - 75. 植民地教育
 - 76. 小年團
 - 77. 青年團
 - 78. 處女會 (女子青年團)
 - 79. 博物館
 - 80. 圖書館
 - 81. 成人教育
 - 82. 動物園, 植物園
 - 83. 出版界
 - 84. 發明, 發見
- (8) 文學
 - 85. 文學論叢
 - 86. 詩歌
 - 87. 小説 講談, 落語
 - 88. 童話, お伽噺
 - 89. 隨筆, 感想, 小品文
 - 90. 俄式文
 - 91. 笑ヒ話, 一口噺
 - 92. 話學雜纂
- (9) 歴史
 - 93. 考古, 國寶, 史蹟
 - 94. 現代史資料
 - 95. 郷土史料
- (10) 人物
 - 96. 日本人
皇族, 男, 女
 - 97. 支那人
 - 98. 歐米人
- (11) 地理
 - 99. 山岳, 河湖
 - 100. 内地紀行, 視察記
 - 101. 海外紀行, 視察記
 - 102. 東京
 - 103. 大阪
 - 104. 京都
 - 105. 關東地方
 - 106. 奥羽地方
 - 107. 中部地方
 - 108. 近畿地方
 - 109. 中國地方
 - 110. 山口縣

- 111. 四國地方
- 112. 九州地方
- 113. 北海道地方
- 114. 樺太地方
- 115. 臺灣地方
- 116. 朝鮮地方
- 117. 關東州地方
- 118. 支那
- 119. 亞細亞洲
- 120. 歐羅巴洲
- 121. 亞弗利加洲
- 122. 北亞米利加洲
- 123. 南亞米利加洲
- 124. 大洋洲
- (12) 法制
 - 125. 新法令
 - 126. 法學論叢
- (13) 行政
 - 127. 中央行政
 - 政治運動, 政局, 內閣, 內務省, 外務省, 大藏省, 陸軍省, 海軍省, 司法省, 文部省, 農林省, 商工省, 通商省, 鐵道省, 拓務省
 - 128. 地方行政
 - 山口縣, 其他府縣, 都市計畫問題, 自治問題
 - 129. 廳及總督府
 - 北海道, 樺太, 朝鮮, 臺灣, 關東洲, 南洋
 - 130. 官吏
 - 131. 調查會
- (14) 外交
 - 132. 條約協定
 - 133. 對支問題
 - 134. 對露問題
 - 135. 對米問題
 - 136. 對英問題
 - 137. 對獨問題
 - 138. 對佛問題
 - 139. 本邦駐紮外交團
 - 140. 帝國外交機關
 - 141. 外交諸問題
- (15) 議會
 - 142. 兩院關係
 - 議案, 豫決算
 - 143. 貴族院
 - 議事, 各派關係, 研究會, 交友俱樂部, 同成會, 公正會, 同和會, 火曜會, 選舉其他
 - 144. 衆議院
 - 議事, 各派關係, 民政黨, 政友會, 無產黨, 明政會, 國民同志會, 革新黨, 憲政一新會, 選舉其他
- (16) 軍事
 - 145. 國防
 - 146. 陸軍
 - 147. 海軍
 - 148. 徵兵
- (17) 司法
 - 149. 司法行政
 - 150. 裁判所, 檢事局
 - 151. 刑事裁判, 民事裁判
 - 152. 辯護士
 - 153. 少年審判所
 - 154. 刑務所
 - 155. 免囚保護
 - 156. 警察行政
- (18) 財政
 - 157. 財政總說
 - 158. 中央財政
 - 159. 地方財政

- 160. 租稅, 稅關
- 161. 地方稅
- 162. 公營, 專賣
- (19) 經濟
 - 163. 經濟政策
 - 164. 各地經濟事情
 - 東京, 大阪, 其他內地, 植民地等
 - 165. 企業
 - 會社, 合同聯合, 經營會計, 破綻, 恐慌, 不景氣
 - 166. 貨幣及金融
 - 貨幣及兌換銀行券, 手形, 有價證券, 公債, 資金, 銀行, 農業及工業金融機關, 信託, 貯蓄銀行, 郵便爲替貯金, 無盡, 質屋, 各地金融市場
- (20) 商業
 - 167. 商業政策
 - 商業經濟, 商工會議所, 商業興信所
 - 168. 商品檢查, 商品陳列所
 - 169. 商業經營
 - 事務管理, 店員, 廣告, 店頭裝飾, 購買販賣, 包裝
 - 170. 外國貿易
 - 171. 取引所, 市場株式, 米穀, 棉糸, 生糸, 其他
 - 172. 物價
 - 173. 倉庫
 - 174. 保險
 - 海上, 火災, 生命, 社會其他
 - 175. 度量衡
- (21) 交通
 - 176. 道路
 - 177. 自動車
 - 178. 鐵道
 - 179. 電車
 - 180. 陸上運貨
 - 181. 海上運貨
 - 182. 海運
 - 183. 河川港灣
 - 184. 運送配達
 - 185. 通信
 - 郵便, 電信, 電話, 無電, 傳鳩, 其他
- (22) 農業
 - 186. 耕地整理
 - 187. 農業金融, 農業組合
 - 188. 農村改良, 土地改良
 - 189. 農會
 - 190. 小作制度
 - 191. 農民, 農民組合及運動
 - 192. 救荒, 義倉
 - 193. 農事試驗
 - 194. 農業氣象學
 - 195. 土壤學
 - 196. 肥料學
 - 197. 農具
 - 198. 穀物栽培
 - 199. 特用作物栽培
 - 200. 作物生理病害
 - 201. 種苗
 - 202. 農產製造
 - 203. 農產物利用
 - 204. 茶業
- (23) 園藝
 - 205. 盆栽
 - 206. 蔬菜
 - 207. 花卉, 觀葉植物
 - 208. 果樹, 果物學
- (24) 林業
 - 209. 林野整理, 山林開墾
 - 210. 林業組合
 - 211. 森林保護

- 212. 造林學, 樹苗
- 213. 林產製造學
- 214. 森林利用學
木材, 竹材, 樟樹, 漆, 食用森林植物
- 215. 造園學
- (25) 畜產業
- 216. 畜產飼料學
- 217. 養畜
馬, 牛, 羊, 山羊, 豚, 犬, 貓, 兔
- 218. 養禽
鵝, 家鴨, 鵪, 鳩, 小鳥
- 219. 養蜂
- 220. 畜產製造學
- 221. 畜產物利用法
- 222. 獸醫學
- (26) 蠶業
- 223. 蠶業政策
- 224. 蠶體生理, 病理, 蠶業試驗
- 225. 蠶室, 蠶具
- 226. 養蠶
- 227. 栽桑
- 228. 蠶種
- 229. 繭
- 230. 製絲, 生糸
- (27) 水產業
- 231. 水產政策
- 232. 水產理化學
- 233. 漁船, 漁具
- 234. 漁業, 漁撈
- 235. 海藻, 水產養殖論
- 236. 水產製造, 水產食用論
- 237. 鹽業
- (28) 礦業
- 238. 鑛山政策
- 239. 鑛山衛生, 鑛毒問題
- 240. 採礦
- 241. 冶金
- 242. 各地鑛山
- (29) 工業
- 243. 工業政策
- 244. 金屬工業
- 245. 織工業
- 246. 木材工業
- 247. 皮革工業
- 248. 製紙工業
- 249. 織物工業
- 250. 手工業
- 251. 其他製造工業
- 252. 土木工程
土木設計, 鐵道工學, 道路工學, 橋樑工學, 水力工學, 運河工學, 都市工學
- 253. 建築學
- 254. 機械工學
- 255. 電氣工學
- 256. 應用化學工業
藥品, 化學品, 燃料, 爆發物, 飲料, 釀造, 酒精, 食料, 砂糖, 蠟燭, 油類, 脂肪, 石油, 窯業硝子, 陶磁器, 染料, 漂白, 顏料, 化粧品, 石鹼, 香料
- (30) 產業
- 257. 產業組合
- 258. 同業組合
- 259. 博覽會
- 260. 共進會
- 261. 品評會
- (31) 社會
- 262. 社會政策, 社會改良
- 263. 社會主義
- 264. 人口問題
- 265. 產兒調節問題
- 266. 人種問題

- 267. 食糧問題
- 268. 物價調節問題
- 269. 住宅問題
- 270. 住宅組合
- 271. 勞働政策, 救濟
- 272. 勞働保險
- 273. 賃銀問題
- 274. 婦人勞働, 少年勞働
- 275. 勞働爭議, 怠業, 罷業
- 276. 勞働組合及運動
- 277. 勞働者教育
- 278. 失業問題
- 279. 職業問題
- 280. 家族制度問題
- 281. 婚姻問題
- 282. 戀愛, 性問題
- 283. 婦人問題
- 284. 婦人職業問題
- 285. 婦人參政權問題
- 286. 賣笑, 藝妓
- 287. 社會事業, 慈善公益
- 288. 國民保險
- 289. 方面委員
- 290. 隣保事業
- 291. 災害救濟, 救貧
- 292. 感化事業, 犯罪學
- 293. 兒童, 老人及不具者保護
- 294. 禁酒, 禁煙, 娼風事業
- 295. 職業紹介
- 296. 社會團體
- 297. 各地風俗
- 298. 服飾, 流行
- 299. 社交, 禮式, 作法
- 300. 社會風習
- 301. 年中行事
- 302. 冠婚葬祭
- 303. 民話, 謠
- 304. 社會衛生
上水, 下水, 公園運動場, 病疫, 防疫施設, 病院避病院, 飲食物檢查, 榮養物研究
- 305. 生活改善宣傳運動
- 306. 表彰頌德
- 307. 社會事變
火事, 遺難, 自殺, 心中, 家出, 棄兒, 風水雪落雷, 裸死, 溺死, 過失死傷
- 308. 犯罪
不敬事件, 不禮陰謀, 放火, 殺人傷害, 暴行, 喧嘩, 鬭爭, 強盜, 竊盜, スリ, 橫領, 詐欺, 偽行爲, 疑獄遺囑, 不正, 恐喝, 密輸, 賭博, 拐帶
- (32) 家政
- 309. 家事經濟
- 310. 日用理化學
- 311. 和服裁縫
- 312. 洋服裁縫
- 313. 手藝
- 314. 衣服整理及洗濯
- 315. 化粧, 理髮, 美顏術
- 316. 食物料理
- 317. 住宅, 家具, 裝飾
- 318. 家庭醫事及看護法
- 319. 出產育兒
- (33) 藝術
- 320. 繪畫, 彫刻, 寫真
- 321. 音樂, 歌劇, 舞蹈, 能樂
- 322. 活動寫真
- 323. 演劇, 寄席興行物
- (34) 娛樂
- 324. 茶道, 香道
- 325. 生花, 盆石
- 326. 圍碁, 將棋
- 327. 傀儡遊技

- 328. 福引, 手品
- (35) 運動競技
 - 329. 體操, 遊戲
 - 330. 水上競技
 - 331. 陸上競技
 - 332. 球戲
 - 333. スキー, スケート
 - 334. 登山, 旅行
 - 335. 相撲, 拳闘
 - 336. 馬術, 競馬
 - 337. 釣魚, 狩獵
- (36) 航空
 - 338. 航空行政
 - 339. 航空隊
 - 340. 民間飛行界
 - 341. 外國飛行界

- (37) 科學
 - 342. 數學
 - 343. 物理學
 - 344. 化學
 - 345. 天文學
 - 346. 地質學
 - 347. 生物學, 人類學
 - 348. 植物學
 - 349. 動物學
 - 350. 醫學
- (38) 郷土
 - 351. 明木村
 - 352. 阿武郡
 - 353. 山口縣

ロ. 重要記事切抜整理ノ實例ヲ示スト次ノヤッデアル.

A. 治安維持法案

	年	月	日
恐ルベキ直接手段ノ傾向(當局者ハ如何ニ見ル)	13	10	31
治安維持法案是非(悲ムベキ適用ニ適用上ノ懸念)	14	2	14
治安維持ノ術(嚴ト寛ノ影響)	14	2	20
警察政治ノ出現カ(三度治安維持法案ニ就テ)	14	2	24
修正ハ必要(治安維持法案)	14	3	5
「暴力」ノ字句ハ必要(治安維持法案修正ニ就テ)	14	3	7
國家發展ノ敵(暴力ヲ一掃セヨ)	14	5	8
警察力(其ノ意味ト範圍)	14	5	31

(以下略ス)

B. [7] 教育 (64) 教育視察記

〔九州方面〕

	防長	年	月	日
北九州ヨリ	11	7	3	
教員視察團	11	11	8	
學事視察團	11	11	8	
學事視察團	12	5	26	

學事視察團	厚狹郡派遣	防長	年	月	日
九州一巡記	熊毛郡小學校長團	13	5	28	
九州學事視察團便	都濃郡小學校長團	14	5	6	

(以下略ス)

C. [11] 地理 (101) 海外紀行視察記

〔海外紀行〕

	丸山 晚 麓	大毎	年	月	日
ヒマラヤ行	丸山 晚 麓	13	8	2	
あめりかといふところ	北尾 謙之助	13	8	21	
マドリイ市	木下 奎太郎	13	8	23	
ひろめ繪の都	森口 多里	13	10	22	
續西葡記	木下 奎太郎	13	10	7	
昔なじみのシベリヤ	岩崎 特派員	14	5	2	
シベリア餘話		14	6	8	

(以下略ス)

(以上大正年代)

D. [1] 世界 (4) 條約協定

〔不戰條約〕

	大毎	昭和	年	月	日
ドイツ米國案ヲ承認	3	5	1		
六國ノ委員會設置	3	5	1		
英國米國案ヲ原則トシテ承認	3	5	11		
伊國對米國答ヲ手交	3	5	11		
不戰條約トツガ國對策	3	5	4		
同上	3	5	17		
我不戰條約回答(對米)	3	5	22		
同上	3	5	25		
英米我對米回答ニ注目	3	5	22		
對米回答手交	3	5	27		
佛英獨伊各國ニモ通告	3	5	27		
對米回答全文(公表)	3	5	27		
新不戰條約案	3	5	30		
不戰條約案(日英ノ回答)(社説)	3	5	29		

E. [13] 行政 (127) 中央行政 政局

〔優待問題〕

	大毎	昭和	年	月	日
水野文相優待ヲ拜ス	3	5	24		
文相ニ對スル朝野ノ大異論	3	5	24		
野黨文相優待ノ談話ヲ問題トス	3	5	24		

政友會幹部會	大毎	昭和	3	5	24
水野文相ノ談	〃	〃	3	5	24
政府聲明書ヲ發表ス	〃	〃	3	5	25
小川鐵相ノ註釋	〃	〃	3	5	25
水野文相ノ聲明書	〃	〃	3	5	25
文相ト記者トノ問答	〃	〃	3	5	25
文相自決ノ意ヲ固ム	〃	〃	3	5	25
民政黨ノ聲明書	〃	〃	3	5	25
文相ノ進退 (社説)	〃	〃	3	5	25
勝田主計氏文相ニ決定	〃	〃	3	5	26
文相親任式	〃	〃	3	5	25
文相一人ニ止リ得ルカ (社説)	〃	〃	3	5	26
勝田新文相 (社説)	〃	〃	3	5	26
民政黨ノ態度	〃	〃	3	5	27
民政黨總務會ノ決議	〃	〃	3	5	29
民政黨緊急總務會	〃	〃	3	5	31
新渡戸博士等學者ノ奮起ヲ促ス	〃	〃	3	5	27
學者會合ノ決議	〃	〃	3	5	31
革新黨ノ聲明	〃	〃	3	5	30
明政會モ起ツ	〃	〃	3	5	31
貴院側ノ首相糾弾	〃	〃	3	5	26
(以下略ス)					

F. [20] 商業 (170) 外國貿易

〔爲替〕

爲替市場低迷	大毎	昭和	3	5	2
反動高	〃	〃	3	5	4
爲替混沌	〃	〃	3	5	6
爲替軟弱	〃	〃	3	5	8
同前	〃	〃	3	5	10
六ドル臺ヲ割リテ正金擬入銀行	〃	〃	3	5	11
正金矢繼早ニ建値引上ゲ	〃	〃	3	5	12
颱風一過	〃	〃	3	5	13
爲替ノ安定セン (三土廣相談)	〃	〃	3	5	14
再び動搖ス	〃	〃	3	5	16
爲替尙不安定	〃	〃	3	5	17
爲替市場軟弱	〃	〃	3	5	17

爲替浮動	大毎	昭和	3	5	20	
正金ノ賣向ヒデヤヤ硬化	〃	〃	3	5	23	
(以下略ス)						
G. [31] 社會 (276) 勞働爭議, 怠業, 罷業						
〔勞働爭議〕						
濱寺晒加工場ノ罷業	大毎	昭和	3	5	3	
日紡鹿兒島工場	〃	〃	3	5	3	
南海石津ノ晒加工場ノ罷業	〃	〃	3	5	5	
友染工盟休 (大阪府吹田町)	〃	〃	3	5	8	
大田工場ノ解雇紛擾	〃	〃	3	5	10	
川崎汽船ノ罷業 (バシフィック丸)	〃	〃	3	5	10	
(以下略ス)						
H. [38] 郷土 (354) 山口縣						
〔われらの町〕 (懸賞當選)						
正業ヲ没グ副業ノ澤庵濱 (西岐波村)	大毎	昭和	4	1	6	
性ハ極メテ溫和, 村人ガ心カラ愛護 (麻里布町ノ白蛇)	〃	〃	4	1	6	
十數年間モ國稅ノ完納 (信仰ニ關練ノ佐賀村)	〃	〃	4	1	7	
外艦襲來ニ應ジタ我祖先 (文化ノ發源地長府町)	〃	〃	4	1	9	
全世界ニ誇ル我海軍燃料廠 (工業ノ勃興スル徳山町)	〃	〃	4	1	11	
月性ヲ生シタ遠崎ノ妙國寺 (羅如タル奇僧ノ面目)	〃	〃	4	1	13	
大日比漁民ノ公平ナ分配 (天下ニホコル青海島)	〃	〃	4	1	14	
東ニ淺野西ニ小野田 (洋灰ヲ誇ル我小野田町)	〃	〃	4	1	21	
地方ニハ稀ナ山口縣團 (館主厨川サンノ貢獻)	〃	〃	4	1	23	
防府ノ生命宮市天満宮 (壯觀ヲ極メタル裸ン坊)	〃	〃	4	1	27	
(以下略ス)						
I. [6] 哲學 (52) 修養教訓						
〔年頭志言〕						
醒メヨ日本	高田保馬	大朝	昭和	4	1	22
濟世ノ大文字	山本信三	國民	〃	4	1	1
感謝サレル人々		時事	〃	4	1	3
一仕事五十年		大朝	〃	4	1	25
年頭所懐	本山彦一	大毎	〃	4	1	1
昭和四年ヲ迎ヘテ (社説)	大阪朝日社	大朝	〃	4	1	1

圖書館研究叢書 第十一篇

昭和四年ヲ迎フ(社説)	徳富猪一郎	國民	昭和	4	1	1
昭和四年ヲ迎フ(社説)	防長新聞社	防長	〃	4	1	1
人心一新ト政界一新(社説)	時事新報社	時事	〃	4	1	1
光輝アル昭和新政ノ理想ニ向テ船出	田中義一	大朝	〃	4	1	1
志ヲ遂ゲシメヨ	阿部生	國民	〃	4	1	4
一年ノ計(社説)		大毎	〃	4	1	7
新ト舊(新時代ヲ生ムニ力)社説		大朝	〃	4	1	7
開國同化ト日本ノ國體	福澤諭吉	時事	〃	4	1	10
外ヲ見ヨ(社説)		大毎	〃	4	1	4
思想國難ヲ越エテ	森山生	國民	〃	4	1	11
所謂思想國難ノ所在	東臺生	國民	〃	4	1	26
根本的反省ヲ	阿部生	國民	〃	4	1	16
明ルキ世界ノ建設	蓮沼門三	大毎	〃	4	1	7
(以下略ス)						

J. (2) 各國 (11) 支那

〔支那〕

カクノ如ク支那ヲ觀ル	長谷川如是閑	大毎	昭和	4	1	1
支那社會運動雜觀	小泉信三	大朝	〃	4	1	1
民國創造ノ新都南京カラ	小村俊三郎	大毎	〃	4	1	1
支那時局ノ將來	長野 朗	〃	〃	4	1	3
昨年ニ於ケル支那時局ノ回想	芳澤謙吉	國民	〃	4	1	1
憤慨スルヲ止メテ明治維新ヲ學ベ	蔣介石	大毎	〃	4	1	3
初メテ奉天政廳ニ翻ッタ青天白日旗		大朝	〃	4	1	3
支那政局ノ展望	社 説	〃	〃	4	1	3
本年ノ支那政局	社 説	大毎	〃	4	1	5
(以下略ス)						

K. (37) 科學

最近ノ科學界ノハナシ	石井重美	大毎	昭和	4	1	3
電磁氣ハ重力ト同ジカ	アインシュタイン	大朝	〃	4	1	25
アインシュタインノ發見シタ新學說		〃	〃	4	1	31
地震豫知ノ鍵天氣操縱ノ術	國富信一	〃	〃	4	1	26
珍シイ星ヲ臺灣ヲ觀測シテ	山本一清	大毎	〃	4	1	13
太陽黒點ト氣象	國富信一	國民	〃	4	1	17
動力ト速力トノ時代		〃	〃	4	1	3

町村, 學校圖經營ノ實際

モルヒネ中毒ノ治療法發見サル	阿部博士	大毎	昭和	4	1	13
目星シイ傳染病ガナクナル時代	鳥海隆三	大朝	〃	4	1	26
新健康法	竹内茂代	時事	〃	4	1	25
(以下略ス)						

3. 切抜ノ仕方

新聞閱讀ノ際切抜カ。トスル記事ニ就テハ色鉛筆ナドヲ豫メ印ヲ附ケテオキ、後同一ノ日附ニ各新聞ヲ集メテ積ミ重ネ、切抜カ。トスル記事ヲ更ニ選擇シテソレニ日附印ヲ捺印スル。次ニ兒童司書ヲシテ4頁モノヲ2頁モノニ切り離サセ、裁物庖丁又ハ銳利ナ小刀ヲ紙面ヲ平ニオイテ切抜クノデアル。其ノ切抜ク際モ、連載モノ、社説、教育、經濟、其他位ニ大體分類シテ分類箱ニ入レル。次ニ兒童司書ノ手傳ヲ得テ中分類ヲナス。即チ「連載モノ」ヲ更ニ「新小説」、「講談」、「隨筆」等ニ分ケルコトヤ、「經濟モノ」ヲ「論說」、「合財袋」、「水銀塔」、「財界餘瀝」等ニ分ケルノデアル。更ニ中分類シタモノヲ自分ノ手デ小分類ニ分ケ、ソノ小分類シタモノヲ兒童司書ノ手傳ニ依ッテ日附順ニ揃ヘシメ或ハ不用餘白ヲ切り捨テサセ、然ル後臺紙ニ貼附スルノデアル。

(3) 附録類ノ整理

新聞ノ附録類ニハ捨テ難イモノガ少クナイ。即チ大阪毎日新聞社ノ地圖類(日本分縣地圖、日本交通全圖、世界全圖等)ハ或ハ保存サツクニ整理シ、或ハ軸物ニ表装シテキル。又時事新報ノ漫畫デハ「漫畫帖」ヲ、國民新聞ノ「コドモと家庭」デハ「子供新聞」ヲ作ッテキル。其他繪畫、寫眞、カレンダー一等等何レモ揭示用トシテ利用シソレ等ノ目錄ヲモ作ッテキル。

其10. 雜誌ノ整理

(1) 數々月分ヲ纏メテ製本

雜誌ハ約1ヶ月新刊雜誌棚ニ陳列シ、其ノ後書庫ニ假扱シテ整頓シテキルガ、數年後ニハ2、3ヶ月分ヲ纏メテ製本シテ整理スルノデアル、其ノ際次ニ示スヤコトヲシテキル。

(2) 臨時増刊類ハ單行本ニ製本

臨時増刊類ハ數々月分ヲ纏メテ製本スル際之ヲ1冊ダケ引キ離シテ單行本

的ニ製本シ、分類ノ如キモ雑誌ニ入レナイデソレゾレノ分類ニ入レルノデアル。其ノ一例ヲ次ニ示ス。

- 教育研究 哲學號, 算術協議會, 教材解説
- 小學校 女教員號, 兒童讀物號, 補習教育號
- 學習研究 學級經營號, 個性研究號, 相互學習號
- 學校教育 カント研究號, 兒童圖號, 理想教案號
- 教育問題研究 ゲルトン案ノ主張ト適用號, 兒童圖號
- 家事研究 家庭教育號, 家庭藝術號, 家庭科學號
- 國語教育 自學自習號, 入學試驗問題號, 新教科書號
- 學園日記 勞作教育號
- 學校經營 教育ノ地方化ノ原理ト實際
- 太陽 新法令, 山水號, 國際問題號
- 實業之日本 健康號, 精力善用號, 運命開拓號

(3) 分冊合綴シテ製本

雑誌ヲ纏メテ製本スル場合ニ連載物トカ其他後日ノ參考資料バカリヲ取テ其他ヲ捨テルコトガアル。其ノ一例ハ次ノ通りデアル。

- 婦人世界 小説子寶(村井弦齋), 小説銀笛(小杉天外), 隨筆家庭夜話(小葉) 隨筆人情論(村井弦齋)
- 少年世界 お伽噺(小波), 少年文集(當選篇)
- 教材集録 各教科別教材解説, 東宮殿下御渡御供日記(松平學園)
- 教育諸雜誌 兒童讀物ノ研究, 各學校經營策
- 中央公論 創作集, 論說集
- 文藝俱樂部 小説, 講話
- 算術研究 各學年別教材取扱, 算術教授ノ理論集
- 實業之日本 修養訓, 養生訓

(4) 口繪ハ分類整理

雑誌ノ口繪ニハコレマタ教育的價值ノ多イモノモアルカラ、雑誌ヲ分冊合綴スル際、口繪ヲ取り除キ之ヲ臺紙ニ張テ分類整理スル。ソノ分類ノ綱目ハ次ノ通りデアル。

- | | | | |
|----------|-----------------|--------------|----------|
| 1. 宮庭關係 | 2. 日本歴史 | 3. 外國歴史 | 4. 日本人 |
| 5. 支那人 | 6. 歐米人 | 7. 學校教育 | 8. 社會教育 |
| 9. 家庭家政 | 10. 外交 | 11. 國勢 | 12. 日本事業 |
| 13. 外國軍事 | 14. 本邦風俗 | 15. 外國風俗 | 16. 東京名所 |
| 17. 本州名勝 | 18. 北海道名勝
樺太 | 19. 西國, 九州名勝 | 20. 臺灣名勝 |

- | | | | |
|----------|------------|-----------|----------|
| 21. 滿鮮名勝 | 22. 支那風景 | 23. 亞細亞風景 | 24. 歐米風景 |
| 25. 本邦山河 | 26. 外國山河 | 27. 本邦産業 | 28. 外國産業 |
| 29. 交通運輸 | 30. 航空界 | 31. ラチオ | 32. 理化學 |
| 33. 博物 | 34. 天文, 地文 | 35. 統計 | 36. 社會事件 |
| 37. 變災 | 38. 美術 | 39. 運動 | 40. 雜 |

ソシテ口繪整理ノ目錄ノ一例ヲ示スト次ノヤ。デアル。

(35) 統計

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 大日本帝國々富統計 | 2. 五大國歳入歳出國債比較 |
| 3. 世界主要國貿易統計圖 | 4. 江戸時代ト大正時代ノ交通 |
| 5. 最近五々年間電話, 電力ノ發達 | 6. 本邦國民負擔額比較 |
| 7. 殖民地現況比較圖 | 8. 世界四大蠶絲國生絲生産統計 |
| 9. 最近五十年間ノ世界ノ發展 | 10. 五大國貿易比較 |
| 11. 五大國鐵道船舶比較 | 12. 郵便貯金増加ノ大勢 |
- (以下略ス)

(20) 臺灣風景

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1. 臺灣ノ水牛 | 2. 臺灣ノ竹筏 |
| 3. 臺灣ニ於ケル樟腦製造 | 4. 臺灣阿里山ノ迂回鐵道 |
| 5. 臺灣土人ノ誕生觀 | 6. 生蕃ノ首架 |
| 7. 新高山ノ山嶺 | 8. 臺灣ノ竹林 |
| 9. 阿里山ノ神木 | 10. 攝政宮殿下台覽ノ臺灣人ノ豐年圖 |
| 11. 臺灣古代ノ石斗及石分銅 | (以下略ス) |

(28) 外國産業(米國ノ部)

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 1. 米國ニ於ケル山積セル鐵材 | 2. 北米加州産材木ノ運送 |
| 3. 石油噴出ノ光景 | 4. ミシシッピ河ノ輪船 |
| 5. 米國ニ於ケル棉畑ノ光景 | 6. サンパウロニ於ケル水田 |
| 7. サンパウロニ於ケル開墾地 | 8. 加州ニ於ケルポテトノ收穫 |
| 9. 米國ニ於ケル産業博覽會 | (以下略ス) |

第4節 參考資料ノ蒐集ニ依ルモノ

其11. 郷土志料

(1) 郷土志料ノ意義

郷土ハ或意味ニ於テ故郷デアル。何人モ愛郷心ガ強イモノデ、コノ愛郷心ハヤガテ愛國心トモナルノデアル。郷土ノ文化ノ表現ガ即チ郷土志料デ

アツテ、私ハ郷土ノ單位ヲ町村ニ置キタイノデアル。ソシテ家ヲ郷土ノ要素ト考ヘテキル。

(2) 蒐集スベキ郷土志料

郷土ニ關スル文物、制度、禮樂ヲ蒐集シタイノデアツテ次ニ示ス様ナ項目デアル。

- 文物: 農産物、工産物、貨幣、武器、彫刻、建築等
- 制度: 政治、法律、經濟、風俗、習慣、儀式、宗教、口碑、傳説等
- 禮樂: 禮式、作法、歌謠、唱歌、音樂、演劇等

是等ニ關スル記録、圖書、新聞、雜誌、繪畫、寫眞、實物、標本等ヲ廣ク蒐集スルノデアル。

(3) 郷土志料ノ任務

「我村ノ事ナラバ圖ヘ行ケバ何デモワカル」トイヤナ程度ニアラユル參考資料ヲ圖ニ蒐集シテ其ノ利用ヲ圖ルノデアル。換言スレバ、村ノ歴史、風俗、地理、産業、自治、教育、衛生、土木、交通、財政、經濟等ガ單ニワカルノミナラズ、圖ガ村ノ自然界、人事界ノ相談所或ハ顧問役ノ任務ヲモ果スコトガ出來ルヤ。ナ資料ヲ蒐集シ、之ヲ民衆ニ簡便ニ提供スルコトガ出來ル様ニスル。茲ニ産業方面ニ就テ一例ヲ舉ゲルト、我村ニハ村役場ノ勤業係、村農會ノ技術員等ガアツテ村ノ産業方面ノ改善發達ニ關シ常ニ指導斡旋ヲ司ツテ居ルノデ、是等ノ機關ト相提携シ、圖ニ於テハ圖書及印刷物ヲ初メ器具器械ヲ通ジテ農民ノ相談相手トナルコトデアル。現在我村ニ噴霧器ノ使用ガ普及シテキル。其ノ動機ハ補習學校ニ於テ作物ノ病害豫防劑及ビ害虫驅除劑ノ共同購入並ニ調製法ノ指導ヲ盛ニ實施シタ爲デアル。彼ノ苗代田ノ害虫驅除ヲ爲スニ當ツテモ學校中心(圖中心)ノ活動ハ實ニ徹底的ニ行イ得ルノデアル。即チ學校職員一同ガ兒童ヲ引卒シテ村内各部落ニ出動シテ驅除ニ當ルノデアル。又家庭方面ノ例ヲ舉ゲルト、ミシン機械、アイロン、箆、張板等ノ設備ヲ初メトシ、學校中心ニ其ノ使用法ヲ指導シ、洗濯用具ハ學校ノ購買部ニ用意シ、又水引細工ノ材料乃至包ミ方、折り方、結ビ方等モ學校デ修得サセル施設ヲシテキルノデアル。

斯ノ如ク凡ユルコトヲ學校中心ニ行。結果、總テ是レガ圖中心ノ意味トナ

リ、圖ハ郷土室トナリ又其設備ノ充實ヲ期シ以テ民衆ニ開放シ産業ノ發達、生活ノ改善ニ資スルコトハ勿論、或ハ代書人ノ代理ノ任ニモ當リ、時ニハ旅行ノ案内ニモ應ジ、法律上ノ顧問トモナリ、衛生、育兒ノ相談カラ就職口ノ周旋ニモ與リ、以テ職業紹介所ノ役ヲモ務メ、小學校、補習學校、圖ガ相連繫シテ圖中心ニ村民ノ生活ニ即シク廣イ意味ノ教育ニ任ジ、設備ノ充實ヲ企圖シテ圖利用ノ範圍ヲ擴張シタイノデアル。

其12. 事件資料

(1) 事件資料ノ意義

茲ニ事件資料ト呼ブノハ、皇室、國家、社會ニ於ケル人事界及ビ自然界ノ大事件ヲ指スノデアツテ、コレラニ關スルアラユル文献ハ勿論實物、標本、繪畫、寫眞等ヲ蒐集スルノデアル。

(2) 蒐集スベキ事件資料

我館ノ蒐集シテキルモノハ次ノ通りデアル。

1. 明治37-8年戰役

イ. 日露戰史(參謀本部編纂)	20冊
ロ. 日露戰爭寫眞畫報(博文館編)	40冊
ハ. 日露戰爭兩國公報集	5冊
ニ. 日露戰爭當時ノ新聞	33冊
ホ. 奉公龜鑑	1冊
ヘ. 記念繪葉書及切手(逓信省編)	2帖
ト. 明木村出身出征者寫眞額面	3面
チ. 戦利品	數點
リ. 記念事業ノ圖記録寫眞	數點
コ. 忠魂碑	1基
ル. 日露戰役梗概掛圖	1軸
ヲ. 日本海々戰、奉天占領ノ繪畫	2枚
ヾ. 日露戰爭關係圖書	58冊

2. 大正天皇御大典

イ. 大禮記録(内閣書記官室編)	1冊
ロ. 御大禮記念寫眞帖(恒次編)	5冊
ハ. 御大禮盛儀(博文館編)	1冊

- ニ. 御大禮記念 (博文館編) 1冊
 - ★. 御大禮記念號 (大日本蠶絲會編) 1冊
 - ヘ. 記念繪葉書及記念切手 (逓信省) 2帖
 - ト. 御大典當時ノ新聞 1冊
 - チ. 御大典各種寫眞帖 3冊
 - リ. 御大禮 = 關スル掛圖 2軸
 - ヌ. 瀬口氏獻鼓(栗) = 關スル記録及寫眞 2帖
 - ル. 兒童奉祝成績品 1帖
 - ヲ. 御大典記念事業ノ光華圖 1畫
3. 東宮殿下ノ御渡歐
- イ. 皇太子殿下御外遊記 (二荒芳徳, 澤田節藏編) 1冊
 - ロ. 皇太子殿下御外遊記拔萃 (香月編) 1冊
 - ハ. 東宮御渡歐記 (溝口白羊著) 2冊
 - ニ. 東宮殿下ノ御外遊 = 陪從シテ (加藤直士著) 1冊
 - ホ. 東宮殿下御渡歐記念公報集 (樋口鐵六著) 1冊
 - ヘ. 東宮殿下御外遊御供日誌談 (松平學園著) 1冊
 - ト. 皇太子殿下御渡歐記念寫眞帖 (大毎社編) 10冊
 - チ. 皇太子殿下御渡歐記念連續繪葉書 (角田善甫編) 1冊
 - リ. 當時ノ新聞 1冊
 - ヌ. 記念切手 (逓信省) 1帖
 - ル. 皇太子殿下御渡歐 = 關スル繪畫 3枚
 - ヲ. 明木村青年一名横濱へ奉迎 = 參ジタ記録 1冊
4. 關東大震災
- イ. 大正震災志 上下 (内務省) 2冊
 - ロ. 大正震災後日物語 (春日晴軒著) 1冊
 - ハ. 關東震災實寫畫報 (國際寫眞情報編) 1冊
 - ニ. 大正大震災大火災 (大日本組辦會編) 1冊
 - ホ. 大震災 = 關スル寫眞畫報 2冊
 - ヘ. 當時ノ新聞 2冊
 - ト. 明木村ニ於ケル震災ニ對スル救護義捐記録 1冊
5. 共進會, 博覽會
- イ. 第十回關西府縣聯合共進會 1冊
 - ロ. 九州八縣聯合共進會 2帖
 - ハ. 工業博覽會 1帖
 - ニ. 東亞博覽會 2帖
 - ホ. 東京平和博覽會 2帖

- ヘ. 中國六縣聯合畜産共進會 2帖
 - ト. 大大阪記念博覽會 2帖
 - チ. 大禮記念京都大博覽會 1帖
- (以下略ス)
6. 攝政宮殿下山口縣行啓
- イ. 東宮殿下行啓記念帖 (栗屋芳亮編) 1冊
 - ロ. 調話資料皇太子殿下ノ御事トモ (山口縣編) 1冊
 - ハ. 行啓記念寫眞帖 (山口縣編) 1冊
 - ニ. 行啓記念錄 (山口縣編) 1冊
 - ホ. 東宮殿下行啓記念誌 (田中善市編) 1冊
 - ヘ. 東宮殿下行啓記念誌 (山口縣教育會編) 1冊
 - ト. 東宮殿下行啓記念繪葉書 (山口縣) 1帖
 - チ. 奉迎準備, 奉迎ノ實況, 奉迎後ノ處理等ノ記録 1冊
 - リ. 當時ノ新聞 1冊

7. 普選實施ノ總選舉

昭和3年4月ノ普選實施初回ノ總選舉 = 關スル法規, 注意書, 各候補者ノ政見, 各種ポスター, 各種印刷物, 當時ノ新聞等ヲ蒐集シテキル。

第5節 內容充實ノ一斑

以上述ベタ各種ノ方法ニ依リテ內容ノ充實ヲ圖リテキルガ, 其ノ結果昭和3年12月末日現在ノ藏書量ハ次ノヤ。デアル。

圖書	8,567冊	繪葉書	2,378枚
新聞, 雜誌	1,650冊	扁額	30面
寫眞	207葉	掛圖	26軸
繪畫	542葉	標本	82種
圖表	25枚		

第7章 圖書運用上ノ施設

第6節 圖書運用上ノ方針

如何ニ萬卷ノ藏書ガアツテモ, 圖書運用上缺ケルコトガアツタナラバ, 其ノ圖ハ無用ノ長物トノ謗ヲ免レナイデアラ。之ニ反シ僅々數十冊ノ圖書デモ, 是ヲ十分活

ロ. 目錄ノ配布先

我館デハ目錄ノ配布先ハ必ズシモ村内ノ公職者ヲ目標トシナイデ、ドコマデモ讀者本位ヲ取、テ職業ヤ、資産ヤ、地位ノ如何ニ係ハラナイ。ソシテ1軒ノ家ニ3人ノ讀者ガアッタナラバ「目錄」ハ1部トシテ「申込票」ハ3枚封入スルノデアル。

3. 目錄配布ノ結果

イ. 質朴ナ村民ニ好感ヲ與フ

マツイ謄寫刷ノ目錄デモ次ノヤ。ナ挨拶ニ接スルノデアル。

「先日は目錄を有り難うございました」
「此の間申込票を送っておきましたからどうぞよろしくお願ひいたします」
「申込んだ本を早く送って下さい」

ロ. 申込状況ノ實例

大正15年11月15日縣立山口圖巡回書庫明木第57號ノ圖書目錄(45種46冊)ヲ配布シタ際次ノ如キ申込ガアッタ。

申込人員延總數 792人

1冊ニツキ平均申込人員 16人強

就中1冊ニ對シ20人以上ノ申込ノアッタモノ

父ノ心配	倉田百三	38人
孝子美談	葉多獸太郎	34人
信仰ニ人行脚	日下部四郎太	33人
佛利	高木斐川	32人
人生と修養	柘植六郎	30人
最新蔬菜園藝	吉田静致	24人
人格の生活	葉多獸太郎	23人
名将活躍談	東京放送局	23人
ラヂオ講演集	海田泣菫	23人
隨筆茶話	碧瑠璃園	23人
偉人の幼年時代	井上昌基	23人
軍民新戦術の研究	ワッホソ社	21人
必讀	土屋元作	21人
ギリシヤ英雄傳	ヴォールズ	21人
太平洋問題觀潮	井上長太郎	20人
吾家の設備	納武津	20人
人生と地理		
社會の話		

元老と新人 吉野鐵拳 20人
職業指導 文部省 20人

而シテ申込者ノ内譯百分比ハ次ノ通りデアル。

青年	40%	教員	10%	役場員	3%
處女	24%	壯年	7%	老人	2%
在郷軍人	11%	主婦	3%	計	100%

(2) 備附目錄

イ. 明木圖書館分類總目錄	3冊
ロ. 明木圖書館兒童, 青年, 婦人用目錄	3冊
ハ. 明木圖書館教育關係圖書目錄	1冊
ニ. 明木圖書館雜誌口繪目錄	1冊
ホ. 明木圖書館繪葉書目錄	1冊
ヘ. 明木圖書館掛圖, 標本, 器具目錄	1冊
ト. 明木圖書館分類カード目錄	10箱
チ. 明木圖書館件名カード目錄	1箱
リ. 明木圖書館人名カード目錄	1箱
ス. 明木圖書館新聞切抜目錄	1冊
ル. 明木圖書館雜誌記事目錄	3冊

(3) 雜誌記事目錄

1. 包容シテキル雜誌

イ. 教育研究(東京高師附屬小學校編)

明治38年1月1日發行第10號カラ昭和4年11月1日發行第349號マデ340冊, 25年分。

ロ. 小學校(同文館編)

明治40年6月15日發行第3卷第4號カラ昭和4年11月1日發行第48卷第2號マデ406冊, 22年分。

ハ. 學習研究(奈良女高師附屬小學校編)

大正11年4月1日創刊號カラ昭和4年11月1日發行第8卷第11號マデ92冊, 8年分。

ニ. 學校教育(廣島高師附屬小學校編)

大正7年12月1日發行第64號カラ大正10年4月1日發行第94號マデ31冊及ビ大正11年4月1日發行第106號カラ昭和4年11月1日發行第197號マデ92冊, 合計10年分。

- ホ. 防長教育, 山口縣教育 (山口縣教育會編)
 明治38年1月1日發行第51號カラ昭和4年10月25日發行第350號マデ300冊,
 25年分.
- ヘ. 家事研究 (奈良女高師校編)
 大正9年4月1日發行第1卷第1號カラ大正14年4月1日發行第6卷第4號マデ61冊
 5年分.
- ト. 教材集録 (南光社編)
 大正9年3月1日發行第9卷第4號カラ大正12年9月1日發行第12卷第11號マデ及
 ビ昭和2年4月1日發行第16卷第4號カラ昭和4年11月1日發行第18卷第11號マデ
 合計68冊, 5年8ヶ月分.
- チ. 國語教育 (國語研究會編)
 大正8年9月1日發行第4卷第9號カラ昭和4年11月1日發行第14卷第11號マデ120
 冊, 10年分.
- リ. 算術教育 (モナス編)
 大正14年4月1日發行第28號カラ昭和4年11月1日發行第85號マデ57冊,
 4年8ヶ月分.
- ス. 補習教育 (實業補習教育研究會編)
 大正11年4月1日發行創刊號カラ昭和4年11月1日發行第81號マデ81冊,
 7年8ヶ月分.
- ル. 教育問題ノ研究及全人 (小原國芳編)
 大正13年1月1日發行第46號カラ昭和4年10月1日發行第39號マデ70冊,
 5年10ヶ月分.
- ヲ. 圖書館雜誌 (日本圖書館協會編)
 大正7年1月發行第32號カラ昭和4年10月15日發行第119號マデ78冊, 12年分.
 因ニ圖書館雜誌ニハ第1號カラ第85號マデノ20ヶ年間總索引ヲ岡宮商店カラ發
 行サレテキル.
- ヰ. 兒童教育 (東女高師附屬小學校編)
 大正9年1月發行第15卷第1號カラ大正14年1月發行第18卷第14號マデ61冊
 5年分.
- カ. 太陽 (博文館編)
 明治28年1月發行創刊號カラ明治32年9月發行第5卷第18號マデ74冊及ビ
 大正8年2月發行第25卷第2號カラ昭和3年1月發行第34卷第1號マデ23冊,
 合計6年9ヶ月分.

- ヨ. 實業之日本 (實業之日本社編)
 明治43年2月發行第13卷第4號カラ同年12月發行第13卷第26號マデ21冊及ビ
 大正15年4月發行第29卷第7號カラ昭和4年7月1日發行第32卷第13號マデ
 78冊, 合計4年8ヶ月分.
- タ. 官報雜報 (官報)
 大正13年4月9日發行第42號カラ昭和4年11月6日發行第319號マデ
 5年8ヶ月分.
- レ. エコノミスト (大阪毎日新聞社編)
 大正12年4月1日發行創刊號カラ昭和4年11月1日發行第7年第21號マデ
 159冊, 6年8ヶ月分.
- ヅ. 科學知識 (科學知識普及會編)
 大正15年1月發行第6卷第1號カラ昭和3年12月發行第8卷第12號マデ36冊
 3年分.
- ツ. 中央公論 (中央公論社)
 大正8年1月發行號カラ大正10年5月號マデ29冊, 2年5ヶ月分.
- ネ. 婦人世界 (實業之日本社編)
 大正14年8月1日發行第20卷第8號カラ昭和4年7月1日發行第24卷第7號
 マデ51冊, 4年分.
- ナ. 其他下記ノ雜誌
 「家の光」4年分. 「博愛」15年分. 「青年」12年分. 「帝國教育」3年分.
 「山口縣社會時報」2年分.

2. 記事分類綱目ト項目

- | | | | | |
|----------|----------|------------|----------|----------|
| 1. 哲學宗教 | 2. 論理心理 | 3. 倫理修身 | 4. 教育總論 | 5. 教師論 |
| 6. 兒童論 | 7. 實地教育 | 8. 教授總論 | 9. 複式教育 | 10. 教育史 |
| 11. 教育法 | 12. 教育會合 | 13. 教育訓示 | 14. 海外教育 | 15. 修身教育 |
| 16. 國語教育 | 17. 算術教育 | 18. 歴史教育 | 19. 地理教育 | 20. 理科教育 |
| 21. 圖畫教育 | 22. 唱歌教育 | 23. 體操教育 | 24. 裁縫教育 | 25. 家事教育 |
| 26. 農業教育 | 27. 手工教育 | 28. 商業英語教育 | 29. 調煉 | 30. 管理 |
| 31. 學校衛生 | 32. 學事視察 | 33. 家庭教育 | 34. 補習教育 | 35. 社會教育 |
| 36. 郷土志料 | 37. 文檢受驗 | 38. 文學 | 39. 科學 | 40. 法制 |
| 41. 經濟 | 42. 雜 | | | |

コノ42ノ部門ヲ更ニ190ノ項目ニ分ケ, 尙項目ヲ更ニ細目ニ分ケテキル

其ノ實例ハ次ノ通りデアル。

(19) 地理教育

- 1. 地理教育總論
- 2. 天文地文教材
- 3. 人文教材
 - イ. 住民住所(種族, 人口, 都會)
 - ロ. 政治(國家統治, 軍事國際)
 - ハ. 産業
 - ニ. 交通
 - ホ. 財政經濟(貿易)
 - ヘ. 教化(宗教, 教育)
- 4. 日本地理教材
- 5. 外國地理教材
- 6. 教科書研究
- 7. 教員研究
- 8. 各學年教授

(35) 社會教育

- 1. 少年團
- 2. 青年團
- 3. 女子青年團(處女會)
- 4. 博物館(業覽的施設)
- 5. 園
- 6. 成人教育
- 7. 動物園, 植物園
- 8. 娛樂
- 9. 其他修養機關
- 10. 社會事業

〔5. 園〕ノ1項ヲ更ニ細目ニ分ツコト次ノ通りデアル。

- イ. 園一般法況(各園ノ經營狀況, 視察記)
- ロ. 園會合(會議, 講習會, 協議研究會)
- ハ. 園ノ發達, 必要, 任務, 宣傳(園事業振興策)
- ニ. 園ノ建築, 設備, 館員, 管理經營(町村園設置要項)
- ホ. 圖書ノ選擇整理(選定目錄, 分類法, 目錄法, 排列法, 修理製本)
- ヘ. 出版界, 圖書批評解題
- ト. 兒童讀物調查研究(兒童讀物ノ選擇, 兒童用圖書目錄)
- チ. 兒童園及學校(小學校園)
- リ. 讀書及讀書指導(讀書法, 閱覽法, 圖書獎勵法)
- ク. 園雜誌(園史, 書誌, 人物評傳, 郷土史料)

3. 記事目錄調製ノ手順

コノ記事目錄ハ各種雜誌ノ掲載記事標題及其ノ寄稿家氏名, 雜誌卷號並ニ發行年月ヲ上ニ示ス分類項目ニソレゾレ記入シタモノデアル。今實際ノ記入例ヲ示スト, 茲ニ『學校教育』(廣島高師附小校編)昭和4年1月號ヲ手ニシタトスルト, 開卷第1頁ニ『再ビ職業指導ニツイテ』ノ標題デ『自信生』ノ主張欄ヲ見ル。依テ目錄ノ第(35)門第10項第ホ目ノ『職業指導』ニ關スル記事ノ所ヘ『標題』『寄稿者』『學教』(略號)第187號+1

(年月)ト記入スル。次ニ吉田村長ノ『歐米視察談』ノ標題ハ目錄第(14)門第3項佛國教育ノ所ニ記入スル。次ニ『公民教育ニ就テ』トイフ標題ハ第(35)門第6項成人教育ノ所ニ記入スルノデアル。以下之ニ準ズル。

4. 記事目錄ノ實例

番	標 題	寄 稿 者	雜誌 卷號	發行年月
第(2)門 論理, 心理 第4項 個性研究				
1	兒童生徒ノ個性尊重及職業指導ニ關スル訓令及通牒要旨略説	普通學務局	教研322 p.307 學教176	3-1
2	個性ト作業化並ニ職業指導	中島徳三郎	小校45ノ1 p.98	3-4
3	文部省主 個性尊重職業指導講習會ヲ聽ク	大松庄太郎	學習7ノ4 p.60	3-4
4	教育ノ 實際ヨリ見タル個性尊重並職業指導ノ問題	小尾 範治	材集17ノ4 p.2	3-4
5	個性尊重ト職業指導ニツイテ	文部省社會教育課	雜報242, 243	3-4, 11, 18
6	職業指導及個性調査參考書	守田 保	縣教333	3-5
7	職業指導ノ訓令	水 烟 生	學教183 p.1	3-9
8	學習學校ニ於ケル個性尊重ト職業指導	木下 竹次	學習7ノ11	3-11
9	一般智能水準ト職業並ニ進學ノ指導	桐原 葆見	〃	3-11
10	私ノ考ヘテキル個性尊重ト職業指導	石黒 頌一	〃	3-11
1	ロシアノ生徒ハドノ職業ヲ重ク見ルカ	不破 祐俊	補教60 p.69	3-2
2	多數者ノ行ク職業ヘノ道	岡部彌太郎	〃 61 p.80	3-3
3	職業研究ノ必要	加藤 知正	材集17ノ4 p.1	3-4
4	商業及工業ノ適性	稻葉 幹一	補教65, 66	3-7, 8
5	職業分析	西本三十二	學習7ノ11	3-11
6	女兒ト職業問題(職業精神ノ徹底)	池内 房吉	〃	3-11
7	兒童ノ試ミタル職業體驗及職業分析ノ研究	石田 利作	〃	3-11
8	職業思想ノ眞意義	龍山 義亮	〃 p.288	3-11
9	職業ノ經濟的意義	鶴居 滋一	〃 8ノ1	4-1
10	少年少女ノ希望職業	記 者	材集18ノ2 p.48	4-2
11	職業選擇ノ實際	豐原 又男	社教6ノ3	4-3
12	職業心理學ノ人間雇備問題ヘノ應用	〃	補教76	4-6

1 少年職業指導ニ就テ	守屋 榮夫	補教59 p.187	3-1
2 少年職業指導ニ就テ	守屋 榮夫	教研324 p.117	3-3
3 職業指導ノ意義及沿革	増田 幸一	課外1ノ1,2	3-1,2
4 青少年職業教育ノ發達ト其職業指導	千葉 敏止	補教60 p.36	3-2
5 職業指導ト就職後ノ保護輔導	豊原 又男	シ p.71	3-2
6 職業指導ト職業調査	豊原 又男	シ 61,64	3-3,6
7 職業指導ノ目的	小野 磐彦	シ p.86	3-3
8 職業指導ト機關	松井 詮壽	シ p.89	3-3
9 職業指導ト心理學	増田 幸一	課外1ノ3 p.75	3-3
10 少年少女職業指導ノ意義ト其ノ方法	清水龜九治	小校45ノ1 p.30	3-4
11 職業指導ノ將來ト雇傭證明文附制度	三澤房太郎	補教63 p.82	3-5
12 英國ニ於ケル職業指導ノ科學的方面ノ進歩	豊原 又男	シ 65,66	3-7,8
13 職業選擇方法論	谷口 政秀	シ 66	3-8
14 昭和3年3月卒業兒童職業指導並ニ紹介概況	松井 詮壽	シ 67,68	3-9,10
15 職業指導ト學校教育	佐藤熊次郎	學教184,185,186	3-10,11,12
16 職業ト醫學的検査 上,中,下	谷口 政秀	補教68,70,73	3-10,12 4-3
17 職業指導ト小學校	横山 榮次	學習7ノ11	3-11
18 職業指導ノ眞意義	淡路圓次郎	シ	3-11
19 我國職業指導ノ發達ト將來ノ理想	水野 常吉	シ	3-11
20 職業指導ト科學	柳岐 義等	シ	3-11
21 學校ニ於ケル職業指導	眞田 幸憲	シ	3-11
22 醫學上注意スベキ職業選擇ノ要件	三田 啓	シ	3-11
23 職業指導ニ就テ	小野新太郎	シ	3-11
24 職業指導ノ過去及將來	西本三十二	シ	3-11
25 英米ノ少年職業指導ヲ觀テ	西山 哲次	シ	3-11
26 職業指導ノ倫理的考察	鶴居 滋一	シ	3-11
27 職業指導側面觀	岩瀬 六郎	シ	3-11
28 職業指導ノ方案	塚本 清	シ	3-11
29 少年少女職業指導ノ意義ト其ノ方法	塔 正治	小校46ノ3	3-12
30 小學校ニ於ケル職業指導	成瀬 涓	學習7ノ12	3-12

31 職業指導論	松本喜一譯	補教70,72	3-12 4-2
32 シカゴニ於ケル少年職業指導 1,2,3	西山 哲次	教研337,338,339	4-2,3,4
33 職業ノ自己選擇ニ對スル指導法	稻葉 幹一	補教72	4-2
34 職業指導ノ原理原則	水野 常吉	材集18ノ2	4-2
35 英米ニ於ケル少年職業指導	西山 哲治	シ	4-2
36 小學校ニ於ケル職業指導	守田 保	縣教342	4-2
37 再ビ職業指導ニツイテ	自信 生	學教187	4-1
38 卒業期ニ直面セル兒童ト職業指導	豊原 又男	補教73	4-3
39 卒業期兒童ノ職業指導	稻葉 幹一	小校47ノ1	4-4
40 小學校ニ於ケル職業指導	田中 寛一	社教6ノ3	4-3
41 小學校卒業生指導ノ實際	成瀬 涓	シ p.16	4-3
42 第1回全國職業指導協議會概況	社會教育課	シ p.43	4-3
43 佛蘭西ニ於ケル職業指導	豊原 又男	補教74,75	4-4,5
44 職業指導ノ普通化	金成龜次郎	小校47ノ2	4-5
45 尋常小學校ニ於ケル職業指導ノ問題	谷野 巖	シ	4-5
46 小學卒業生指導ノ實際	小幡 傳八	社教6ノ5	4-5
47 歐米ノ補習教育及職業指導概觀	西山 哲治	補教76	4-6
48 兒童労働と職業指導	三澤房太郎	シ 76,77	4-6,7
1 昭和2年ノ職業紹介事業概況	守屋 榮夫	雜報231	3-1,18
2 伯林市立少年職業相談所	豊原 又男	補教68,70	3-10,12
3 職業相談ニ關スル獨逸ノ規程	小川 生	學習7ノ11	3-11
4 少年職業紹介所問題提唱	後藤 六郎	縣教342	4-2
5 少年少女就職事情	東京地方職業 紹介事務局	補教6ノ3	4-3
1 東京ノ職業婦人	記者	材集17ノ2 p.225	3-2
2 大阪ノ求職婦人ノ希望職業	記者	シ	3-2
3 就職難ニ憐ム知識階級	三澤房太郎	補教69,70,73	3-11,12 4-1
4 學窓ヨリ就職難ヘ 上,中,下	三澤房太郎	社教6ノ4,5,6	4-4,5,6
5 英米ニ於ケル失業ト就業	國際労働局 東京支局	雜報276	3-12,19
6 登録シタ日傭労働者ニツイテ	東京市社會局	シ	3-12,26

1 職業指導案	小野 盤彦	補教60 p.75	3-2
2 我々ニ於ケル職業指導ノ實際	倉本藤三郎	學習7ノ11, 12	3-11, 12
3 職業教育ノ實際	中村忠右衛門	小校47ノ1	4-4
1 萬人労働ノ教育	宇野 東圓	小校44ノ4 p.54	3-1
2 職業ノ人生的及教育的意義	稻毛 祖風	材集17ノ3 p.2	3-3
3 教育ノ手段トシテノ職業ニ就テノ考察	谷口 政秀	補教63 p.79	3-5
4 一般的陶冶と職業的陶冶	佐藤龍治郎	縣教334	3-6
5 勞作教育思想批判	高橋 勇	小校45ノ5	3-8
6 普通教育ト職業	小川 正行	學習7ノ11	3-11
7 小學校教育ノ意義ノ變動ト職業指導トノ關係	白土 千秋	シ	3-11
8 普通教育ト職業指導トノ關係ヲ述ベテ修身算術ノ實際指導ニ及ブ	清水 甚吉	シ	3-11
9 職業的人格ヘノ指導國史料ノ社會的, 經濟的教材ノ實際研究	大松庄太郎	シ 7ノ11, 12	3-11, 12
10 國語學習ニ於ケル實業的陶冶	秋田喜三郎	シ 7ノ11	3-11
11 手工教育ノ改善ト職業指導	横井 曹一	シ	3-11
12 理科教育ト職業指導	大浦 茂樹	シ	3-11
13 小學校ニ於ケル職業陶冶ト職業指導ノ問題	織田 百郎	シ	3-11
14 作為陶冶ト基礎付ケ	北井 半平	シ 7ノ11, 12	3-11, 12
15 一般的陶冶ト職業的陶冶トノ融合ト其徹底	武部 欽一	シ 7ノ11 p.289	3-11
16 職業指導上國定教科書ノ着眼點更新セラルベキ	赤坂 連藏	補教69, 70	3-11, 12
17 勞作教育	自信 生	學教188	4-2
18 職業指導上ヨリ國定教科書ヲ見ル	赤坂 連藏	補教72, 74, 75	4-2, 4, 5
19 理科指導ニ於ケル職業的陶冶ノ分野	桑原 理助	學教187	4-1
20 職業科目ノ教育的價值ヲ論ズ	松本 喜一	補教73	4-3
21 補習教育ト職業觀念	田村 有年	シ 75	4-5
22 勤勞教育ノ本質ト陶冶ノ新體系	白土 千秋	シ 76	4-6
23 現代教育ト職業觀念	春山 作樹	シ 77	4-7
24 勤勞ノ教育的概念	グオムダ ケルシ エンシタイキル	教研344	4-7

第(35)門 社會教育 第5項 圖書館 ト. 兒童讀物調査研究

1 兒童讀物研究 (單行本十四種 雜誌)	鷺尾 知治	教問49	13-4
2 兒童讀物研究 (副讀本類, 童話, 童話, 地理, 歷史, 理科)	鷺尾 知治	シ 52	13-7
3 課外讀物ニツイテ	笠松 彬雄	國語5ノ8	13-8
4 兒童讀物研究 (長篇讀物十六種)	鷺尾 知治	教問55	13-10
5 小供ノ讀物ニツイテ	關根 悅郎	帝教506	13-10
6 兒童讀物百五十種	古賀 增吉	シ	13-10
7 學校文庫用圖書 (尋5, 6程度)	小野 誠悟	讀書人1ノ1	10-9
8 子供ニ讀マズベキ優其書 (尋3, 4程度)	鷺尾 知治	シ 1ノ2	13-10
9 子供ニ讀マズベキ優其書 (尋5, 6程度)	小野 誠悟 鷺尾 知治	シ 1ノ3	13-11
10 兒童ノ權タル副讀本類ノ鳥獸	松村 恕乎	縣教293	13-11
11 兒童讀物ノ標準 (兒童文學ニ就テ)	竹内 善作	圖錄56	13-4
12 兒童讀物六十種	日比谷圖書館	シ 63	13-11
13 兒童讀物ノ調査	岸 英雄	教問58	14-1
14 兒童ノ數字書ニ就テ	河野 照治	シ	14-1
15 地理ノ課外讀物ニ就テ	渡邊 照一	シ	14-1
16 歴史ノ兒童讀物ニ就テ	中原 善忠	シ	14-1
17 理科讀物ニ對スル要求	沼崎 武男	シ	14-1
18 兒童用參考書	岸 英雄	シ	14-1
19 童話書類	濱野重郎等	シ	14-1
20 各學年別讀物ノ實際 (尋1, 2)	濱野重郎等	シ	14-1
21 各學年別讀物ノ實際 (尋3, 4)	鷺尾 知治	シ	14-1
22 各學年別讀物ノ實際 (尋5, 6)	小野 誠悟	シ	14-1
23 兒童讀物トシテノ子供雜誌	鷺尾 知治	シ	14-1
24 兒童圖書ノ三大別. 兒童讀物整理時代. 兒童讀物學術化	田中 末廣	シ	14-1
25 明ルク美シキ兒童讀物	柴戸 能美	藝教2ノ1	14-1
26 新一年ノ讀物範圍ノ調査	濱野 重郎	教問60	14-3
27 兒童讀物調査機關設置ノ必要	鷺尾 知治	シ 62	14-5
2 兒童讀物研究	成城兒童讀物研究會	シ 62, 63	14-5, 6
29 低學年ノ學級文庫ニ備ヘラルベキ書物	濱野 重郎	低教5	14-8

30	震災後ノ新刊及再版ノ兒童讀物總目錄	小川 鹿影	レ	14-8
31	兒童理科讀物一覽表	關原 吉雄	小校14年夏講習 録 p.119	14-7
32	第一、二課外讀物ノ獎勵ト提供	兒玉 安積	學教147 p.47	14-9
33	兒童雜誌ノ選擇ニ就テ	千葉市小學校 柏葉生	千葉教育403	14-11
34	兒童讀物ニ就テ	清水 常造	教研297增刊 p.211	14-12
35	讀方教育ノ内省ト兒童ノ讀物	東條 悅彌	レ 215	14-12
36	歐米ニ於ケル課外讀物ノ狀況	奥野庄太郎	教問58	14-1
37	兒童ニ讀マセル理科ノ參考書及雜誌	記 者	學習5ノ3 p.139	15-3
38	圖書館科用參考書(兒童用辭典)	日比谷圖書館	市圖24	13-11
39	兒童用圖書百三十種(大正13年9月現在)	日比谷圖書館	レ	13-11
40	兒童圖書閱覽傾向(大正14年上半年)	日比谷圖書館	レ 30	14-8
41	大正14年多ク讀マレタ兒童圖書 下半年	日比谷圖書館	レ 34	15-3
42	兒童讀物九十五種	日比谷圖書館	レ 33	15-11
43	大正15年館外兒童閱覽順位表 上半年	日比谷・淺草 兩圖書館	レ	15-11
44	推獎兒童雜誌五種	竹内 善作	レ	15-11
45	兒童圖書研究會	名古屋市立 圖書館	圖雜85	15-12
46	理科ノ參考書	石黒 剛作	教研理科增刊	15-7
47	算術ノ參考書	高田 發音	學習5ノ8 p.112	15-8
48	兒童文學ノ維新	内海繁太郎	教問77	15-8
49	大正15年兒童館外圖書閱覽順位 下半年	日比谷圖書館	市圖40	2-2
50	大正15年兒童圖書閱覽順位 下半年	淺草圖書館	レ 41	2-4
51	兒童文學ノ展開	坂本 功	國語12ノ2	2-2
52	兒童青年讀物調査會設置ニ就テ	高知縣立 圖書館	高知12	2-3
53	優良兒童圖書調	名古屋39	レ	2-3
54	50冊位ニテ出來ル兒童文庫	近藤 重松	レ	2-3
55	100冊位ニテ出來ル兒童文庫	近藤 重松	レ	2-3
56	第一教育ト課外讀物	奥野庄太郎	小校43ノ1	2-4
57	第二學級文庫最低限度ノ書目	丸山 林平	材集16ノ4	2-4
58	少年少女讀物選擇ニツイテ	吉江 喬松	改造9ノ8	2-8
59	發生的立場カラ見タ兒童文學	弘中 貞市	縣教323	2-7
60	兒童讀物ニ就テ	北澤 種一	改造9ノ8	2-8

61	少年少女ノ讀物	奥野野晶子	レ	2-8
62	少年少女讀物ノ是非	岸邊 福雄	レ	2-8
63	心理學上カラ見タ少年少女讀物選擇	松本亦太郎	レ	2-8
64	少年少女讀物選擇ニツイテ	小川 未明	レ	2-8
65	ヨイ讀物ノ鑑賞法	羽仁もと子	レ	2-8
66	兒童ノ讀物	日田 權一	レ	2-8
67	子供ノ讀物ニ就イテ	楠山 正雄	レ	2-8
68	兒童文學ノ特質	内海繁太郎	教問90	2-9
69	小學生全集ト日本兒童文學	鷺尾 知治	レ	2-9
70	神經質ノ子供ノ讀物ハ	樋口 晚翠	名古屋45	2-9
71	童話ニツイテ	島崎 藤村	小校44ノ1	2-10
72	現行童話ニ對スル要求	原田 直茂	レ	2-10
73	理想的兒童ノ讀物	八波 則吉	レ	2-10
74	選擇ガ大事ナ子供ノ讀物	今澤 慈海	材集16ノ10	2-10
75	課外讀物ニツイテノ指針(科學的讀物及童 話ノ目錄)	千葉 春雄	小校44ノ1	2-10
76	受給準備ト兒童讀物	守屋 貫秀	レ	2-10
77	子供ニ讀マセル理科讀物ノ要素	原田 三夫	レ	2-10
78	國史教育ト歴史讀物	中山 榮作	レ	2-10
79	級リ方教育ト兒童ノ讀物	田中豐太郎	レ	2-10
80	兒童讀物ニツイテノ雜感	土田 杏村	レ	2-10
81	藝術ト兒童讀物ニツイテ	丸山 林平	レ	2-10
82	丸山林平氏ニ呈ス	伊吉美都男	レ 44ノ3	2-12
83	自然科學ノ兒童讀物	堀 七藏	レ 44ノ1	2-10
84	我國童話界ノ現状ヲ論ズ	岡本 瓊二	レ	2-10
85	全科詳解ノ功過	竹澤 義夫	レ	2-10
86	國史學習ト兒童讀物	大久保 馨	レ	2-10
87	兒童讀物一夕考	志垣 寬	レ	2-10
88	修身教育ト兒童讀物	野村芳兵衛	レ	2-10
89	童話教育隨感	松村 武雄	レ	2-10
90	兒童讀物ニ就テ	山内 太一	レ	2-10

91 道德教育ト兒童讀物	川島 次郎	シ	2-10
92 詩ノ味ヒ方ト兒童讀物	白鳥 省吾	シ	2-10
93 算術學習ト兒童讀物	松井 和夫	シ	2-10
94 家庭教育ト兒童讀物	倉橋 惣三	シ	2-10
95 地理學習ト兒童ノ讀物	齋藤 英夫	シ	2-10
96 子供ノ新聞ニツイテ	倉若梅二郎	シ	2-10
97 道德教育ト兒童讀物	大谷 恆郎	シ	2-10
98 兒童讀物ノ發達	入澤 宗壽	シ	2-10
99 數學讀物ノ成否	水木 嶽龍	シ	2-10
100 子供ノ爲メノ雜誌ト新聞	松原 至大	シ	2-10
101 修身科兒童讀物ト其ノ根本問題	堀之内恒夫	シ	2-10
102 兒童讀物ニ關スル心理的衛生的研究	内野 豊	シ	2-10
103 兒童青年讀物調査會採擇圖書	高知縣立圖書館	高知19	2-10
104 兒童ニ推奨スル兵書百種	奈良縣教育會	奈良8ノ10	2-10
105 兒童讀物六十種	日比谷圖書館	市圖42	2-11
106 名古屋市兒童圖書研究會總會	市立名古屋圖書館	名古屋47	2-11
107 童話一家言	巖谷 小波	全人16	2-11
108 大キク強ク美シク	谷口 武	シ	2-11
109 兒童讀物ノ具備スベキ理想ト其ノ實現	漆原 周象	小校44ノ2	2-11
110 子供ノ讀物ト撰ビ方	淺沼 正身	材集6ノ12 p.100	2-11
111 戰爭物語否定スベカラズ	中川 一男	課外1ノ1 p.39	3-1
112 少年雜誌ノ改良點	市川 源三	シ p.97	3-1
113 課外讀物ニツイテ	中澤 時彦	シ p.99	3-1
114 少年少女雜誌ノ内容ニツイテ	守屋 實秀	シ p.102	3-1
115 子供雜誌ノ三要素	宇田川 鈞	シ p.105	3-1
116 少年少女雜誌ニ關スル意見	各家回答	シ p.106	3-1
117 子供ノ繪本	文部省兵部本館編輯會	雜報232	3-1, 15
118 少年雜誌ヲ通ジテ見タル小學兒童ニツイテ	大崎 治郎	教問55 p.51	3-2
119 現代ノ創作童話	芦谷 芦村	課外1ノ2 p.33	3-2
120 作家ノ立場カラ見タ童話	田中宇一郎	シ p.39	3-2
121 コドモノ繪雜誌ニツイテ	和田 雅夫	シ p.80	3-2

122 兒童文庫ノ書籍選擇ハ斯ウシテキル	蜂谷 貞三	シ 1ノ3 p.50	3-3
123 兒童用圖書雜誌ノ知評	大橋 銀太	シ p.109	3-3
124 少年雜誌	東京朝日新聞	シ p.110	3-3
125 兒童讀物ノ内觀的考察	遠藤 早泉	シ 1ノ4 p.13	3-4
126 兒童讀物ノ標準(史傳ニツイテ)	竹内 善作	市圖45 p.2	3-4
127 兒童文學叢考	松村 武雄	教研328	3-6
128 兒童讀物ト科學物	橋本 爲次	シ	3-6
129 實義兒童讀物ニツイテ	今澤 慈海	市圖46, 2 49	3-7 4-1
130 最良ナ自習書ノ出現ヲ望ム	野澤 正浩	學教185	3-11
131 修身ノ讀物ニ對スル希望ノ一端	堀之内恒夫	シ	3-11
132 童話文學ニ對スル希望	原田 直茂	シ p.178	3-11
133 算術ノ兒童讀物	松井 和夫	シ p.192	3-11
134 教科書以外ノ兒童算術書	山本 孫一	シ p.195	3-11
135 歴史讀物ノ選擇ト利用	中山 榮作	シ p.202	3-11
136 小學國史ノ課外讀物	大久保 馨	シ p.212	3-11
137 理科讀物ニ對スル態度トソノ活用	關原 吉雄	シ p.214	3-11
138 體育ニ關スル兒童讀物ノ出現ヲ望ム	大石 靜信	シ p.227	3-11
139 兒童讀物研究ノ擴張	米村 熊也	補材1ノ7	3-10
140 圖書ノ選擇	濱野 重郎	シ	3-10
141 補充教材ト兒童讀物	飯田 恒作	國語14ノ7	4-7
142 補充教材必要ノ原理	奥田庄太郎	シ	4-7
143 補充教材ニツイテ	白鳥千代三	シ	4-7
144 兒童青年讀物調査會採擇圖書	高知縣立圖書館	高知 23,26,28,32, 34,36,39	3- 2,5,7,11 4- 1,3,6
145 推薦兒童圖書	石川縣兒童研究會	石川 49,51,53,56, 58,60,63	3- 4,6,8,11 4- 1,3,6
146 標準兒童讀物ノ研究(國語, 道德)	研究部	教研328 p.138	3-6
147 同前(修身, 地理, 歴史, 體育, 家事裁縫)	研究部	シ 329 p.141	3-7
148 同前(圖書, 手工, 工業, 算術)	研究部	シ 331 p.308	3-8
149 兒童讀物四十五種	日比谷圖書館	圖雜107	3-10
150 優良兒童圖書目錄	名古屋市兒童圖書研究會	名古屋 63,64,65, 66	4- 3,4,5,6
151 兒童讀物學年別推薦一覽	岸 英雄	全人34 p.19	4-5
152 兒童圖書館圖書目錄	福島女子師範附屬校	課外1ノ3,4	3-3,4

153	兒童科學的讀物ノ目錄	橋本 爲次	教研328 p.73	3—6
154	學年別兒童讀物目錄	京都市小學校	學教185 p.76	3—11
155	備付兒童圖書目錄	東京市錦華校	〃 p.112	3—11
156	學級文庫圖書目錄	袋町小學校	〃 p.144	3—11
157	修身科兒童讀物	堀之内恒夫	〃 p.232	3—11
158	國語科兒童讀物	佐藤 徳一 外2名	〃 p.235	3—11
159	算術科兒童讀物	古場 政喜 外1名	〃 p.254	3—11
160	國史科兒童讀物	中山 榮作	〃 p.260	3—11
161	地理科兒童讀物	柴田 來	〃 p.270	3—11
162	理科兒童讀物	關原 吉雄	〃 186 p.276	3—11, 12
163	體操科兒童讀物	大石 靜信	〃 185 p.290	3—11
164	音樂科兒童讀物	山本 壽	〃 p.291	3—11
165	圖畫手工科兒童讀物	大竹 拙三	〃 p.293	3—11
166	裁縫科家事科兒童讀物	石田 ひろ	〃 p.296	3—11
167	優良圖書目錄	記者 補材1ノ7		3—10
168	讀方學習書ノ批判	鷺尾 知治	全人29	4—1
169	推薦兒童讀物	岸 英雄	〃 32	4—3

5. 記事目錄ノ利用法

コノ記事目錄ニ收メタ標題ノ數ハ昭和4年9月末日現在デ3萬2千項目ニ及ンデキル。ソコデ何か研究問題ヲ抱イテ其ノ参考文献ヲ本目錄ニ依ッテ索引スルト大概ノ問題ニ對スル關係參考資料ガ得ラレルノデアル。我校ノ職員以外デ最近本目錄ヲ利用シタ實例ノ一端ヲ示スト次ノヤ。デアル。

イ. 愛媛縣下ノ學事觀察	山口縣吉敷郡南郡某校長
ロ. 唯一新入兒童ノ取扱方	山口縣阿武郡中部某女訓導
ハ. 高二ノ學級經營	新潟縣東蒲原郡某校長
ニ. 公民教育	山口縣某郡教育會主事
ホ. 個性調査	福岡縣京都郡某校長
ヘ. 兒童讀物	福岡縣嘉穂郡某教長
ト. 移民研究	山口高商三年生徒某
チ. 明治文學ノ研究	鹿兒島縣某中學校教諭

リ. 尋六理科實地授業	山口縣某郡小學校訓導
ヌ. 脚氣ノ治療法	山口縣某中等學校教頭
ル. 日米問題	千葉縣印旛郡某校訓導
ヲ. 補習學校ノ經營	廣島縣神石郡某訓導
ワ. 讀ミトハ何ゾヤ	愛媛縣松山市某訓導
カ. 教育會懸賞問題ノ參考	鳥根縣能義郡某訓導
コ. 文學ノ鑑賞	山口縣大津郡某訓導
ク. 複式教授ニツイテ	新潟縣白根町某訓導
ケ. 學校衛生ニ關スル文獻	山口縣萩町某訓導
コ. 美術ニツイテ	鳥取縣氣高郡某校長
ク. 兒童讀物	名古屋市某訓導
ケ. 國史教育	廣島縣高田郡某訓導
コ. 藝術教育	高知縣安藝郡某訓導
ク. 讀書法	千葉市某訓導
ケ. 兒童文庫	滋賀縣蒲生郡某訓導

6. 現代ノ出版界ト記事目錄

現代ノ出版界ニ於テ何々全集, 何々叢書, 何々大系, 何々全書ナド矢繼早ニ印刷屋ノインクヲ紙ニ捺スリ付ケテハ放リ出サレル出版物ノ夥シイコト寒心セゼルヲ得ナイ。コノ風潮ハ教育方面ノ出版物ニモ現ハレタ。即チ『現代實際教育大系』ト號スル大枚22圓ノモノガアル。其ノ内容見本ヲ一瞥スルト, 東西男女兩高等師範ノ訓導諸士ガ嘗テ一度雜誌ニ發表セラレタ如キモノヲ輯録シタヤ。ナ觀ガスル。ソレデアルカラ若シモ我館ノ記事目錄ヲ利用スレバ恐ラク數百ノ『教育大系』ヲ得ルコトハナルコトハ疑ナイ所デアル。ソコデ各小學校ノ教科主任ガ分擔シテ備附ノ雜誌ヲ一讀シ, ソノ共同ノ力ニ依ッテ雜誌ノ記事索引ヲ作成シテ置イタナラバ, 教育ニ關スル新刊書ハ約3分ノ1ノ備附デ足ルコトハ信ズルノデア。テ。敢ヘテ教科主任並ニ其ノ部員ノ奮起ヲ望ム次第デア。ト同時ニ園ガ此仕事ヲシテ學校ノ便宜ヲ圖。タナラバ非常ナ功徳トナルコトヲ信ズルノデア。ル。

其14. 陳列及揭示ニヨルモノ

- (1) 陳列
1. 理想法

新着圖書ヲ紹介スルニ當リテ理想的ナ方法ハ現本ヲ親シク公衆ノ手ニ觸レル場所ニ公開陳列スルコトデアル。シカシコノ法ハ監視ノ十分利ク設備ヲ必要トスル。サモナクバ圖書ノ紛失率ノ必然的ニ多クナルコトハ言ヲ俟タナイ。

2. 代用法

新着書ノ實物ヲ陳列スル代リニ其ノ書籍ノケースバカリヲ陳列スルモノデ、コノ方法ハ單ニ書名ヲ揭示スルヨリモ勞力ヲ省キ且ツ有効デアル。

3. 折衷法

新着書ヲ網棚ノ中ニ陳列シ希望者ニハ館員ノ手ヲ經テ閱覽サセルノデアル。我館デハ以上1,2ノ二ツノ法ニ依ッテ陳列紹介シテ居ル。

(2) 揭示

兒童讀物ニ限リテ新着書ノ美麗ナ包紙ヲ臺紙ニ張ッテ揭示スルノデアルガ是ハ書名ヲ單ニ墨書スルヨリモ兒童ノ讀書心ヲ唆ル上ニ極メテ有効デアル

其15. 談話又ハ圖書ノ現品ニ依ルモノ

(1) 談話

1. 名士ノ講演中書名ノ紹介

明木村青年團、軍人分會、壯年團ノ3團體ハ四大節ニハ小學校ノ儀式終了後拜賀式ヲ行ヒ、又4月ニハ3團體ノ總會ヲ開イテキル。

成年ノ總會ノ席上ニ於テ3團體ノ總理デアル瀧口明城翁ガ講演中ニ「私ハ先日聞デ『大西郷ノ心ノ奥底』トイッ本ヲ借リテ讀ンダガ、ソノ本ノ中ニ云々」ト話サレタ後カラ青年ナドガ其ノ本ヲ希望スル者ガ多クッタノデアル。カヤ。ニ名士ノ講演中ニ書名ノ紹介ヲシテ貰。コトハ讀書心ヲ唆ル上ニ有効デアル。次ニ其ノ機會ト書名並ニ講演者ノ一例ヲ舉ゲヤ。

八犬傳	成年元旦拜賀式	瀧口吉長
丁酉倫理講演集	處女會總會	末宗視學
國民小訓	明木村招魂祭式場	瀧口吉長

2. お伽會及村民會合ノ餘暇ヲ利用シテ紹介

お伽會ヲ始メ村民ガ學校中心ニ會合シタ場合其ノ餘暇ヲ利用シテ紹介

シテキル。其ノ一例ヲ示スト次ノヤ。デアル。

鑑賞讀本上巻	お伽會(蜘蛛ノ糸)	永富訓導
家庭百科事彙	母姉會終了後	伊藤司書
實演童話集	お伽會(幸吉)	廣石訓導
群書類從	明治節拜賀式後	伊藤司書
新刊圖書	國民精神作興 講演會場	伊藤司書

(2) 現品

1. 毎月部落報德會ニ出席シテ紹介

我村ノ報德會ハ大正5年11月創立シタモノデ爾來今日マデ繼續開催シテキルガ、私ハ毎月村内部落ノ報德會ニ出席シテ會ノ行事ヲ濟マセタ後デ携帶シタ新刊書ヲ示シ、簡單ニ解題シテ紹介スルノデアル。コノ現品提示ノ解題附紹介ヲ私ハ圖書紹介ノ肉彈戰ト稱ハテキルガ、コノ方法ニヨルトドンナ頑固ナ人モ陥落シナイコトハナイノデアル。

2. 學校ノ朝會ニ於テ紹介

新着書ヲ朝會ニ於テ紹介シテ置クト其ノ日ノ終業後兒童ハ先ヲ爭ッテ入館スルノデアル。此ノ機會ヲ捉ヘテ『米國ニ於ケル兒童ガ秩序正シク入館スル寫眞』ナドヲ示シテ入館ニ關スル作法ノ指導ヲナスノデアル。一例ヲ示スト、「コノ本(童話と童話劇)ハ今朝私が郵便局ニ寄ッタ時局長サンガ寄贈セラレタ面白クテ爲ニナル本デス云々。」カヤ。ニ紹介シタモノハ晝休ノ時間ニ整理シテ置イテ終業後ノ入館者ヲ待ツト果シテ多數ノ兒童ガ其ノ本ニ向ッテ集中シテ來ルノデアル。

3. 村民ノ集合場ヘ現品ヲ陳列シテ紹介

村公會堂ヘ村民ガ集合スル場合開會ノ時刻ヲ待チ合セテキル餘暇ヲ利用シテ新刊圖書ヲ陳列シテ親シク現本ニ接セシメルノデアル。又寺院等デ青年團、處女會等ノ修養會ヲ開催スル際ニハ其ノ會場ヘ圖書ヲ陳列スルノデアル。

要スルニ圖書ヲ紹介スルトイッコトハ圖書運川ノ第一線デアッテ、前ニモ述ベタヤ。ニ現品ノ解題附紹介ガ所謂吾々ノ肉彈戰デ、圖書紹介上之ニ勝ルモノハ外ニナイノデ、之レヲ觀テモ事務室カラカク聲ダクデ能率ヲ上ゲルコトハ至難デアルコトガ判ルノデアル。斯業従事員ハ須ク街頭ニ出ナケレバナラナイノデアル。

第8節 圖ノ紹介

其16. 圖紹介ノ必要

我國ニ於テハ 2-3 ノ大都會ヲ除ク外所謂知識階級ノ人士デサヘ圖ニ對スル理解ハ極メテ淺薄デアッテ圖ニ對スル同情心ハ至ッテ冷カデアル。從ッテ經營上ノ苦心ニ至ッテハ容易ニ民衆ニ察知セラレナイノデアル。殊ニ村落ナドニ於テハ其ノ感ヲ更ニ深クスルノデアル。

圖ニ對スル理解ノ缺如シテキル理由ヲ次ニ列舉シテ見ルト;

1. 本邦ニ於テハ縣立圖未設置縣ガ尙20縣アル(昭和4年3月末日調)
2. 更ニ市立圖ノナイ市ハ頗ル多イ。即108市中40市ニアルノミ。
3. 全國ニ於テ町村圖ノ最モヨク普及シテキル山口縣ノ圖界ヲ眺メテモ圖ニ對スル無理解ノ事實ヲ多分ニ發見スルノデアル。
4. 我館ノ如ク創立モ相當ニ古ク圖ノ宣傳ニモ絶エズ努力シテキルニモ係ハラズ、尙且ツ村民ニ圖ヲ徹底的ニ理解サセルコトガ困難デアル。

其17. 談話ニ依ルモノ

(1) 補習學校男女生徒ニ對シテ談話

彼等ヲシテ圖ヲヨク理解セシメ、圖經營ノ苦心ニ同情セシメ、進ンデ自ラ之ヲ利用シ兼テ圖書ノ整理並ニ内容充實ニ關シ助力セシメルヤ。ニ導クコトガ肝要デアル。私ガ生徒ニ對シテ講話シタ標題ノ一例ヲ示スト次ノヤ、デアル。

- イ. 人生ト讀書(讀書ノ必要, 讀書法)
- ロ. 生活ト圖(生活ト圖書トノ關係, 圖書ノ種類及其選擇法)
- ハ. 圖ノ新使命(圖ノ効果, 價値, 利用法)
- ニ. 圖經營一斑(圖管理法及我館ノ施設大要)
- ホ. 簡易圖書學(圖書ニ關スル常識)
- ヘ. 圖書ノ整理, 出納等ノ實習

(2) 一般村民ニ對シテ談話

一般村民ニ對シテモ機會アル毎ニ「圖ノ内容, 効果, 利用法」ニツイテ通

俗的ニ講話ヲナスコトが必要デアル。其ノ實施シタ標題ノ實例ヲ示スト次ノヤ、デアル。

- イ. 燈臺下暗シ(明木ノ人ハ明木圖ヲ知ラナイデ他府縣ノ人ハ明木圖ヲヨク知リ時ニ泊リガケテ閱覽ニ來村スル人ガアル)
- ロ. 恩惠ノ大キイモノハ却ッテ其ノ恩ガワカラナイ。
- ハ. 明木圖ハアナタノモノデス。
- ニ. アナタハ今年ノ元旦カラ今日マアドンナ有益ナ本ヲ何冊オ讀ミユナリマシタカ。
- ホ. 一日一頁侮リ難シ。
- ヘ. 讀書ノ六大利益。
- ト. 讀書ニ生キル人ハ最モ強イ。

其18. 宣傳ビラニ依ルモノ

(1) 各戸配布

第1回全國圖週間ノ際洋紙四ツ切ノ謄寫刷ノ宣傳ビラヲ村内各戸ニ漏レナク配布シタ時、意外ナ獲物ガアッタ。ソレハ11月1日(明木圖ノ開館記念日デアリ、全國圖週間ノ第1日目)ノ早朝私ガ館内デ記念日ノ室内裝飾ヲシテキルト、市區ノ岡散之助翁ガ突然入館サレテ「昨日ハアリガタ。ゴザイマシタ」ト各戸配布ノ宣傳ビラノ體ヲ述ベラレ「私ハ初メテ圖ヘハイリマシタガ、何カ私ニ讀メルモノガアリマスカシラ」トノコト。早速2階ノ書庫ニ案内シテ自由ニ選擇サセタラ「雪ノ曙義士銘々傳第1卷」ヲ望マレタコレガ縁トナッテ爾來我館ノ老人組ノ一花客デ昭和4年夏逝去サレルマデニ我館ノ講話物ヲ片端カラ讀破サレ、近年ハ歴史ヤ、傳記物ヤ、隨筆物ニ大分趣味ヲ持タレテキタノデアッタ。

(2) 要所揭示

議員選舉運動ノ宣傳法カラ學ビ、雨戸1枚大ノ1間洋紙ニ宣傳文句ヲ認メ村内目貫ノ要所ニ掲出シテ人目ヲ惹クノデアル。コノ方法ニ依ッテ我館デハ講演會開催ノ場合ナドニハ其ノ講師ノ著書又ハ講演題目ニ因ンダ圖書ナドヲ揭示スルノデアル。

其19. 兒童劇ニ依ルモノ

圖書傳ノ兒童劇ヲ仕組ンデ學藝會等ニ於テ演習サセルト、其ノ劇ニ使用シタ圖書ノ閱覽ガ激増スルノデアル。次ニ示スノハ私ノ擔當學級デアッタ尋常科ノ6年生ニ演ゼシメタ要領デアル。

初幕 「圖書出納席」ノ場

幕ガ開クト、花ノヤウナ婦人司書(女兒)ガ2名出納席デニコヤカニオ客サンヲ待チ受ケテキテ、其ノ後方ノ書架ニハ新刊圖書ガ光ッテキル。ソコヘ閱覽者ニ擬シテ級中デア各々特長ヲ持ッテキル男女10名ノ兒童ガ入りカハリ、立チカハリ來テ十人十色ノ奇抜ナ質問、翻題ヲ司書ニ持チ掛ケルノデアル。司書ハイト愛嬌ヨク之ヲ迎ヘテ極メテ親切ニシカモ短時間ニ圖書並ニ調査ニ依ッテ解決ヲ與ヘテ閱覽者ノ何レニモ満足ヲ與ヘテ歸ラセルノデアル。

級中デ眞面目ナ勉強家ヲ以テ知ラレテキル1男兒ハ

1 男 「オ稽古ノ仕方がヨクワカル本ハアリマセンカ。」

司書 「學科ハ何デゴザイマスカ。」

1 男 「全學科ノ大體ト、取リツケ讀方ヲ詳シク調べタイト思ヒマスガ。」

司書 「ソレデハコノ『學習ノ仕方』(塚本清著)ヲ御覽下サイマセ。コレニハアラユル學科ノ學習ノ仕方がヨク書イテアリマス。ソレカラ讀方デシタラコノ『一耶ノ讀方』(秋田喜三郎著)ヲ先ヅ御覽ニナリマシテ、次ニコノ『讀方學習ノ仕方、上下』(山路兵一著)ヲオ讀ミニナルノガ一等ヨイト思ヒマス。」

1 男 「ソレデハ暫ク拜借致シマス。」

2 女 「私方ノ赤チャンガ夜モ晝モヨク泣キマス。姉サンハオ乳ガ欲シッテ泣クノカ、オ腹ガ痛イノデ泣クノカ、ドゥモヨクワカラナイノデ、困ッテオイデマス。赤チャンノ泣キ聲デ、カラダノ様子ガワカル本ハナイカ、聞イテ來テオクレト姉サンカラ頼マレマシタ。」

司書 「ソレハオ困リテゴザイマスネ。赤チャンノ泣キ聲デスカ。」

トテ「件名カード」ヲ繰リ「大正14年朝日年鑑」642頁ヲ取り出シ

司書 「コレニ赤チャンノ泣キ聲ガ15種バカリアリマス。コレヲ御覽ニナレバ大概オカリニナリマセウ。」

3 男 「明治37-8年戰役ノ際我御用船ノ常陸丸ガ忠勇ナ日本軍人ヲ溺殺シテ滿洲ニ赴ク途中、彼ノ支海潭デ露艦ノ爲ニ撃沈セラレタ。アノ悲壯ナ物語ヲ詳シク書イテアル書物ハアリマセンカ。」

司書 「コノ『續國史美談』後篇391頁ヲ御覽ナサイ。」

4 女 「私ハ算術ガ下手デスガ、算術ガ上手ニナル本ヲ貸シテ下サイ。」

司書 「コレヲ御覽ニナリマスト、算術ガオ上手ニナラレマス」トテ「面白いうちに根本ガわかる算術の話」(佐藤武著)、「讀んで面白い算術の知識」(肥後盛龍著)ヲ出ス

5 男 「イツカ先生ガ報誌會ヘ御出デニナッテ『圖へ行ケバ何デモワカル』トオ話ニナリ

マシタ。ウチノオトコサンガ萩驛カラ汽車ニ乗ッテ太宰府ノ天満宮ヘ參拜シタイガ、往ッテ戻ルニ汽車賃ガ幾ラデ、幾ラ泊ッたら詣ッテ歸ラレルカ、聞イテ來イト申サレマシタガ、ソナ事ガワカリマスカ。」

司書 「ソレハオ安イコト。今調べ上ゲマス。」

トテ美禰線、山陽本線、鹿兒島本線、ノ三葉ノ「ダイヤグラム」ヲ調べ、

司書 「萩驛ヲ1番ノ6時8分デオ立チニナリマスト、二日市驛ニ午後1時34分ニ着カレマス。ソレカラ太宰府軌道(今ハ電車)デ天満宮ニオ詣リニナリ、ユックリナサッテ晩方ニ博多マデ歸ッテ1泊サレバ福岡見物モ出來マス。ソシテ汽車賃ハ往復デ5圓62錢デス。」

6 女 「オカサンガオ料理ノ本ヲ借リテ來イト言ハレマシタ。」

司書 「日本料理デセウカ、西洋料理デセウカ、ソレトモ病人ノオ料理デセウカ。」

6 女 「何ンデモオカサンハヴィタミンノBノ事ガ調べタイト言ッテ居ラレマシタ。」

司書 「ヴィタミンノ御研究デスカ。ソレナラ『人類ノ生活ニ無クテナラヌヴィタミン』(高橋克己著)コレヲオ貸シ致シマス。」

7 男 「イザルトオ腹ガ痛クナルトイッコ、ノ(讀部ヲ指シテ)オ臍ハ一體ドゥシテアンナモノガ出來テキルカ調べタイト思ヒマスガ。」

司書 「オ臍ノ御研究ナラ……ヨロシクゴザイマス。」

トテ「雜誌記事目錄」ヲ繰ッテ雜誌ヲ取り出シ

司書 「コノ『子供の科學』(大正14年11月號)44頁ニオ臍ノ由來ガ詳シク出テキマス。(以下3名ノ應答ヲ略ス)

第2幕 「讀書會」ノ場

幕ガ代ルト讀書會ノ場デアル。參會者ハ續々參集シテ互ニ挨拶ナカハシテ着席スルノデアル。司會者ハ

「皆サン、今日ハ御苦勞サマ。唯今カラ讀書會ヲ開キマス。最初ニ『力ノ泉』ヲ朗讀致シマセウ。」

一同「奮闘ナルカナ。奮闘ナルカナ」ノ數節ヲ朗讀スル。

司會者 「今日ハ時間ガ余リアリマセウカラオ3人ダケ發表シテイタキマセウ。」

參會者1 「ソレデハ私カラ失禮致シマス。私ハ圖デコノ間『世界旅行南半球巡り』(佐藤保太郎著)トイッ本ヲ借リテ讀ミマシタガ、内地カラ臺灣、香港、シンガポール、印度、セイロン島、南アフリカ聯邦、ブラジル、アルゼンチン、チリー、ペルー等ノ様子ガ手ニ取ルヤウニ面白ク書イテアリマシタ。マダオ讀ミニナラナイ方ハセヒ一度御覽ナサルコトヲオ勸メ致シマス。」

參會者2 「私ハ圖デ借リタ『鑑賞讀本・下卷』(田上新吉著)ニ『僕ノ弟』トイッ題ノ綴方ガ書イテアリマシタ。ソレヲ朗讀致シマス。コノ文ハ描寫ノウマ味ト、説明ノウマ味トガ、兩方カラ溶ケ合ッテ結び付イテキル所ヲ皆サンニ分味ッテ下サイ。」

參會者3 「私ハ『泉ノ花』ノ1節ヲ朗讀致シマス。」

(コノ朗讀ハ其内容ニ於テ講堂ヲ泣カシメタモノデアルガ詳細ハ略ス)

朗讀終ッテ解散ノ挨拶ナカハシ幕!

其20. 展覽會ニ依ルモノ

小學校ニ於テ毎年一回教育品ノ展覽會ヲ開催シテキルガ、其ノ際圖書モ出品スルノデアル。即チ一般ノ縱覽者ヲシテ各室ノ展覽品ヲ巡視スルニ當ッテ其ノ順路ニ圖ヲ入レテ來觀者ヲシテ必ズ圖ヲ通過サセルノデアル。當日館内ニハ通俗的ノ新刊書ヲ始メ寄贈品ヲ特ニ陳列シ、其他公開書架ニ一般民衆ヲシテ親シク接セサセルノデアル。尙館内ニ博物館的施設ヲナスハ言フマデモナイ。成年ノ展覽會ニ市區ノ某主婦初メテ公開書庫ニ接シテ自分ガ豫テ希望スル圖書ノ數々ヲ親シク手ニシテ喜ブコト限リナク、其後引續キ熱心ナ一讀者トナッタ實例ガアル。

第 9 節 兒童ニ對スル運用

其21. 兒童ニ對スル方針

小學校教育ニ於テ兒童ノ讀書力ヲ養成スルコト、相俟ッテ讀書ノ趣味習慣ヲ養ヒ、更ニ進んで研究的態度ヲ副致サセル爲メニ此ノ時代ノ兒童ニ對シテ圖的訓練ヲ行ヒ將來圖利用ノ基礎ヲ養ヒタイノデアル。茲ニ圖的訓練トハ讀書指導ニ關スル組織的ノ方案ヲ意味シ、館内閱覽本位ヲ取リドコマデモ「讀書ノ指導」トイフコトヲ眼目トシテ周到ナ注意ノ下ニ兒童ヲ圖書室ニ開放スルノデアル。シカシナガラ彼ノ「圖書室ニ於ケル兒童ニ對シテハ敢テ干涉スベキデハナイ、兒童ノ自由ヲ尊重シテ彼等ヲ圖書室ニ放任シテオクバ實ニシメタモノデ、兒童ハ忽チ讀書三昧ニ入ル云々」ト號シテ讀書ノ指導ヲ顧ミナイモノガアルガ、コレ等ハ決シテ俄ニ與シ難イ所デアル。

其22. 兒童讀物ノ提供

兒童ニ對シテ圖的訓練ヲナスニ當ッテ先ヅ必要ナ事ハ能ク選擇セラレタ優良讀物ヲ提供スル事デアル。ソシテ苟モ兒童ニ推奨スベキ讀物ハ豫メ教師ノ檢閲ヲ經タモノデアリタイ。シカシコノ檢閲ハ館長ヤ司書ノミデハ困難デアルカラ學校ノ總テノ職員ガ總掛デ之ニ當リタイノデアル。次ニ我館デ選定シタ兒童ニ推奨スベキ優良圖書ノ實例ヲ別刷ノモノヲ参照サレ度シ。

其23. 兒童圖トシテノ經營

(1) 兒童圖書室ノ必要

現代の學校ノ施設經營上兒童圖書室ノ必要ナコトハ今更論ズルマデモナイガ、其ノ當然必要ナ圖書室ヲ缺イデキタリ、或ハ極メテ貧弱ナ圖書室デハ讀書ノ獎勵指導上ニ甚ダ不便ヲ感ズルノデアル。我館デハ多年コノ點ニ悩ミ或時ハ職員室ヲ圖書室ニ改造シテ職員ヲ各教室ニ割據セシメ、或時ハ玄關又ハ廊下ニ閱覽机ヲ並ベテ兒童ノ讀書席トシ、或ハ教室ヲ圖書室ニ兼用スルナド、特別教室ヲ持タナイ我館ノカナシサ約8年間ハ小學校ノ校舍ヲ利用シテ極メテ不完全ナ圖書室ヲ設ケテ兒童ノ讀書指導ニ當ッタノデアル。カクテ昭和3年漸クニシテ新館舎ノ落成ヲ見ルニ當ッテ年來ノ宿望ヲ達シ希望ニ添、圖書室ノ設備ヲ得タコトハ喜ビニ堪エナイノデアル。ソシテ我ガ兒童圖書室ハ1學級ノ兒童全部ヲ收容シテ讀書ノ指導ガ出來ル廣サヲ持ッテキル。之レハ學校附設ノ圖トシテ是非必要ナル最少限度ノモノデアルコトハ、一般ノ認メテ居ル處デアル。

(2) 兒童讀物ノ公開

兒童讀物ヲ陳列スベキ書架ノ製作ニハ注意ヲ要スルノデアル。即チ其ノ高サハ兒童ノ身長ニ適合スルコト、書物ノ出入ニ便ナルタメ戸ヲ設ケナイコト、書物が左右ニ倒レナイタメニ書架ノ段ヲ更ニ縦ニ仕切ルコトナドデアル。ソノ兒童用ノ書架ニハ學科別(修身、讀方、綴方等)ニ分類シタ兒童讀物及ビ1學級兒童ノ使用スルニ足ル辭書並ニ教科以外ノ趣味的讀物、參考書等ヲ陳列スルノデアル。ソシテ兒童書架ハ全然公開シテ兒童ガ自由ニ檢索スルコトガ出來ルヤ、ニスル。コノ公開書架ニ依ッテ兒童ガ整理整頓ヲ自カラスルヤ、ニ實地ノ訓練ヲスルノデアル。

(3) 兒童ノ研究資料陳列

兒童圖書室ニハ單ニ兒童用ノ圖書雜誌ヲ備付ケルバカリデナク實物、標本、繪畫、寫眞、圖表、器具、機械(オルガン、蓄音機)等ヲモ用意シテ研究ノ參考ニ供スルノデアル。

(4) 兒童ノ圖ニ於テノ心得

1. 禮儀正シク圖ニ入り先ヅ自分ノ「閱覽カード」ヲ係員(兒童司書)カラ

受け取ルコト

- イ. 手ノヒラハキレイデスカ。
 - ロ. 足ノハラハキレイデスカ。
 - ハ. 暖イ間ハハダシテオハイリ。(土間ハ足ガヨゴレナイヤウニイツモキレイニシテアリマス。)
 - ニ. 戸ノアケタテヲ静カニ。
 - ホ. 出入ニエシヤクヲ忘レナイヤウニ。
 - ヘ. 自分ノ「カード」ハナルベク自分ニ取リナサイ。
2. 書棚ニツキ自分ノ讀マツト思フ本ヲ選リ出スコト。
- イ. 書物ヲテイネイニアツカッテ下サイ。
 - ロ. 一度引キ出シタ本ヲ元ノ棚ニ返ス時、ヨク氣ヲ附ケテ本ガイダマヌヤウニ注意シテ下サイ。
 - ハ. ヤブレカカッタ本ヲ知ラセテ下サイ。
 - ニ. 本ヲ選ブニ人ト争ツテハナリマセン。
3. 本ガ決定シタラ机ニツイテ静カニ讀ムコト。
- イ. 姿勢ニ氣ヲツケナサイ。
 - ロ. 音讀シナイコト。
4. 讀ンダ後ハ「閲覧カード」ニ書キナサイ。
- イ. 「閲覧カード」ニ月日、書名、分類、何頁カラ何頁マデ讀ンダコト、感ジタコトナドヲ書クコト。
 - ロ. 「本」ト「カード」ヲ係員ニ出シテ禮儀正シク室ヲ出ルコト。
5. 館内デハ極靜肅ニスルコト。
- イ. 館内ア色々ナモノヲ見ル時静カニスルコト。
 - ロ. 館内デ雜談ヲシナイコト。
 - ハ. 用事ハ小聲デイコト。
6. 何事モキマリヨクスルコト。
- イ. 見ルニモ、借ルニモ、返スニモキマリヨクスルコト。
 - ロ. 整理ズミト未整理トヲ見分ケルコト。
 - ハ. 持チ歸リノ本ハ係ノ先生ニ一應相談スルコト。
 - ニ. 童話、小説類、雜誌類ハ持チ歸リガ出來マセシ。(特ニ許シタモノハコノ限リデアリマセシ)。
 - ホ. 館内ノ清潔ト整理ニ心掛ケテ下サイ。
7. 間ニ於ケル兒童ノ「モットー」ハ次ノ通りデアル。
- 1. お手をきれひに禮儀正しく。

- 2. 音讀しないで、靜肅に。
- 3. 見たあさはいつもきちんと。

(5) 兒童司書制實施

1. 兒童司書選任方針

- 1. 尋6, 高1, 高2 男、女兒童中カラ選任スルコト。
- 2. 學力優秀デ讀書力ニ長ジテキルコト。
- 3. 中等學校ニ入學志望ノナイ者デアルコト。
- 4. 通學距離ガ餘リ遠クナク且ツ家庭ノ手傳ヲ餘リ要セナイ者デアルコト。
- 5. 學年始ニ於テ他ノ兒童諸役員任命ニ先ダテ任命スルコト。
- 6. 一度任命シタ者ハ高等科卒業マデ繼續サセルコト。

2. 兒童司書ノ任務

- 1. 間ヘ來タ兒童及補習學校生徒ニ「閲覧カード」ヲ出シテ渡スコト。
- 2. 圖書ノ出納事務ヲ手傳フコト。
- 3. 書架ノ整理ニ心掛ケルコト。
- 4. 破本ノ修理ヲ手傳フコト。
- 5. 其他係ノ先生ニ頼マレタ作業。
- 6. 返納書ヲ元ノ位置ニ正シク整理スルコト。
- 7. 「閲覧カード」ヲ番號順ニ取揃ヘルコト。
- 8. 其他館内ノ清潔、整理ニ心掛ケルコト。
- 9. 「兒童司書日誌」ニ要點ヲ記入スルコト。

3. 兒童司書ノ服務時間

- 1. 毎日(休業日ヲ除ク)放課後1時間乃至1時間半3名或ハ4名宛服務サセル。
- 2. 各兒童司書1週間ニ1日ダケ服務ノコト。

4. 兒童司書ノ効果

- 1. 園理解ノ中心人物ノ養成トナルコト。
- 2. 兒童ノ研究侶伴トシテ最モ適任者デアルコト。
- 3. 兒童ノ作業トシテ教育的價值ノ豊富ナルコト。

其24. 教室文庫ノ經營

(1) 教室文庫ノ必要

教室文庫ハ現代の學級經營上當然必要ナ施設ノ一ツデアル。即チ讀書指導ノ單位デアル學級兒童ニ對シ讀書趣味ヲ涵養スル上ニモ、學級ニ於ケル優劣兒童ヲシテ各個人的ニ活動ヲ旺盛ナラシメルタメニモ、讀書力ノ増進

ヲ圖テ研究的態度ニ馴致サセル上ニモ、成謂圖訓練方案ヲ實施スル上ニモ其ノ必要ヲ感ズルノデアル。又學校經營上ノ統一ヲ圖リ職員ノ一致協力ヲ實現サセル上ニモ、教室文庫ノ施設ヲ必要トスルノデアル。

(2) 教室文庫ノ方法

1. 教室文庫編成法

1. 圖ノ藏書中當該學年專用ノ圖書
2. 學校及學級所有ノ圖書
3. 教師及兒童持チ寄りノ圖書
4. 學級ノ製作物(綴方、圖畫、書方其他)
5. 父兄其他ノ寄贈書
6. 單ニ圖書雜誌ノミデナク、其他學習參考資料

2. 教室文庫ノ管理並ニ利用法

1. 學級主任全責任ヲ以テ圖的訓練ノ實施ニ努力スルコト。
2. 學年相當ニ兒童ニモ世話役ヲ設ケルコト。
3. 其他次項以下ニ述ベル所ヲ參照シテ實施スルコト。

其25. 兒童ニ對スル指導者

(1) 指導者ノ必要

世間ニハ小學校ニ圖書室ヲ設ケテ兒童ヲシテ自由ニ閱覽研究サセルト稱ヘテ何等其ノ指導ニ骨折ルコトモナク、唯漫然ト兒童ヲ圖書室ニ放任シテ顧ミナイ處モ少クナイ。カヤ。ナ有様デハ圖書室ヲ折角設ケタ其ノ効果が擧ラナイバカリカ、却テ有爲ナ兒童將來ノタメニ憂慮スベキ傾向ヲ惹起スルコト、思フノデアル。ソコデ苟モ兒童ニ對シテ圖的訓練ヲ施サ。トスルナラバ、必ズヤ指導者ガナクテハナラナイ。而シテ各學年ノ兒童ニ對シ指導者トシテ最モ適任者ハ其ノ學級ノ擔任者ヲ措イテ他ニ求メルコトハ困難デアラフ。シカシ全兒童ニ對シ毎日圖ニ於テ不斷ノ指導ニ當ルノハ館員デアル司書ノ任務デアル。私ドモハ普通圖ノ司書ニ比ベテ極メテ優越ナ地位ニアルコトヲ自覺シテ兒童ノ讀書指導ニ關シ大ニ盡ス所ガナクテハナラナイ

(2) 小學校附設圖ノ便宜

小學校附設圖ノ司書ハ普通圖ノ司書ニ比ベテ種々ナ便宜ヲ持ッテキル。即チ、教師デアルガ故ニ兒童ニ對シ根本的ニ指導上有利デアルコト。兒童ノ知能ニ對スル理解ガ十分デアルコト。小學校ノ教材ニ精通シテ居ルコト。學習事項ト聯絡ヲ保タセ得ルコト。又兒童ガ課外讀物カラ得タ思想感情ヲ發表サセル上ニ餘程ノ便宜ガアルコト。等デアル。

其26. 兒童ニ對スル指導要項

(1) 一般の指導事項

1. 圖ノ恩惠ヲ感知セシム

イ. 折々兒童ヲ書庫ニ引率シテ親シク圖書ニ接セシメル

清潔ナ書庫、整頓サレタ書架、樟腦ノ香高イ通路ニ兒童ヲ引率シテ左右ニ充テ滿チテキル萬卷ノ圖書ニ親シク接セサセテ一ツノ驚異ヲ與ヘタイ。此場合書庫ハ整頓シテ彼等ニ好印象ヲ與エル様ニシナケレバナラナイ。

ロ. 書庫内ニアルモノハ何々デアルカ、學年相當ニ説明スル

コノ書庫内ニハ古今東西ノ偉人、傑士、碩學、名匠、忠臣、孝子、節婦、義僕、高僧、仁者等ヲ始メ、アラユル學術、技藝ノ師ガアル。又演劇、講談、音樂、舞謠、美術等吾等ヲ慰メル資料モアリ、醫學、法律ノ專門大家モ居レバ、交通、産業等吾人ノ日常生活ノ顧問モ居ルノデアルト云、如キ話ヲシテ彼等ニ讀書慾ヲ唆ルヤ。ニ仕向ケルノデアル。

ハ. 書庫ニ包容スル圖書利用ニヨル恩惠

前項ニ列舉シタアラユル便宜ハ一錢一厘ノ費用ヲ要サナイデ私ドモノ手ニスルコトガ出來ル。又老若男女ノ別モナク、學問ノ高イ低イノ隔テモナク何人デモ寸暇ヲ利用シテ修養ガ出來、慰安ガ求メラレル其ノ重寶ナ機關ガ、實ニコノ圖デアル。

2. 圖書ノ構造ニ就イテ説明

イ. 「圖書」ノ意義ト其ノ種類ノ一般

吾人ノ思想感情ヲ文字文章ニヨッテ、或ハ繪畫、寫眞、圖表ニヨッテ現ハシタモノデ、遠隔ノ人、後世ノ人ニ自分ノ思想ナリ感情ナリヲ傳ヘル

唯一ノ武器ガ即チ「圖書」デアルコト。又「圖書」ノ種類範圍トシテハ普通圖書、書畫、寫眞、繪葉書類ヲモ含ムコト。

ロ。「圖書」出版ノ順序大要

原稿(下繪、寫眞ノ原版)、印刷(活字、文選、植字、校正、木版、銅版、紙型)、製本(意匠、裝釘)、發行

ハ。「簡易兒童圖書學概論」ノ説話

書名、編著者名、卷冊、出版年月、第何版、定價、發行所、序文、目次、本文、跋、裝釘(意匠、洋和、假綴、本綴、形態材料等)

3. 圖書ノ取扱方ヲ親切丁寧ニ指示

徳富蘇峰氏曰ク「日本人程書籍ヲ粗末ニ取扱、國民ハ世界中ニ稀デアル云々」此ノ至言デアルコトハ少シク圖書事業ニ従事スル者ノ等シク痛感スル所デアル。兒童ニ圖書ノ訓練ヲ施ス第一歩ニ於テコノ點ニ注意スルコトガ肝要デアル。實ニコノ第一歩ヲアヤマレバ後ニ至ッテ取りカヘシノツカヌコトニ立チ至ルノデ、吾人ハドコマデモコノ第一歩ヲ重視スルノデアル。此點ハ當事者タル館員モ常ニ戒心シテ自カラガ誤チニ陥入ラス様充分注意シナケレバナラナイ。

4. 開キ方

何レノ指ヲ如何様ニ使ヒ、如何ニシテ圖書ノ何處ヲ如何ニ開クベキカ。實物ニツキ實際ニ親切丁寧ニ指示シテ兒童ニ實習セシムルノデアル。コノ開キ方ニ注意スベキ二大理由ガアル。即チ圖書保存上トハ衛生上並ニ道德上デアル。實ニ新刊書中ニハ唯一回ノ開キ方如何ニヨッテ忽チ裝幀ヲ破壊サセルモノガアル。是レガ開キ方ニ注意ヲ要スル所以デアル。又指頭ニ唾ヲ附ケテ開キ或ハ頁ヲ人差指ト中指或藥指ト親指デ挟ミナガラ開クナドハ豫メヨクヨク注意シテオカナクテハナラナイ。

ロ。表紙ヲ裏ニ折り廻サヌコト

表紙ヲ裏ニ折り曲ゲナガラ讀ムモノガアル。コレモ圖書保存上禁物デアルカラ實際ニツイテヨク指示シタイノデアル。

ハ。讀ミ掛ケ場所ノ處置

讀ミ掛ケノ場所ヘ鉛筆、小刀、筆ナド厚ミノアルモノヲ挿入スルコトヤ、或ハ開イタマ、書物ヲ伏セテ置ク者ガアルガイヅレモ禁物デアル。又讀ミ掛ケノ場所ノ頁ノ一端ヲ犬ノ耳ノ如ク三角形ニ折り曲ゲテ置ク者モ少クナイガ、コレ等モ注意ヲ與ヘネバナラヌ。ソシテ讀ミ掛ケノ場所ヘハ葉ヲ使用スルコトガ最モヨイノデ其ノ獎勵ガ必要デアル。若シ經費ノ許ス館ナレバ簡單ナ葉ヲ作り之レニ「モットー」トカ、注意事項トカ、或ハ簡單ナ規則デモ印刷シタモノヲ閱覽者ニ使用サセルコトハ最モ願ハシイコトデアル。

ニ。日光ノ直射ヲ避ケ雨天ノ時ニ持參スル注意

運動場ヤ學校往復ノ途上ニ於テ讀書スル者ガアル。コレラモ禁物デアル。紙質ヲ害シ裝釘ヲ弱クスルオソレガアル。又雨天ノ時等ニ對スル注意モ是非一度ハ聞カセテ置カナケレバナラナイ。

ホ。讀ム場所ト其ノ機會トニ注意

公共物デアルカラ特ニ書物ノ清潔ト保存トニ注意スルコトガ肝要デアル。誰デモ手ノ切レサ、ナ新著ノ奇麗ナ本ヲ手ニシタ時ノ心地ト、汚レキッタ破損圖書ヲ手ニシタ時ノ心持トハ非常ナ差ガアルノデ、其ノ實感ニ訴ヘテ圖書保存ノ必要ヲ知ラセタイ。次ニ下ノ數項ハ不注意ノタメニ破損シ又汚損シタ實例デアル。

- A. 家庭ニ持チ歸ッテ弟妹ニ見セヌ、見セヨ、ノ喧嘩カラ表紙ヲ引キ裂イタモノ。
- B. 弟妹ガ鉛筆デ樂書ヲシタモノ。
- C. 風呂ヲ焚キナガラ讀ミ母ニ呼バレテ、ソコヘ本ヲ置キ用事ガ済ンデ風呂場ニ來テ見ルト半分バカリ焼ケタモノ。
- D. 家庭ニ於テ炭俵ノ上テ讀ミ父ニ用事ヲ命ゼラレ其ノマ、放置シ忘レ、長イ月日ヲ經過シテ炭俵ノ間ニ挟マレ非常ニ汚レタモノ。
- E. 果物ノ汁其他飲食物デ汚レタモノ。
- F. 辨當ノ汁デ汚レタモノ。
- G. インキヲヒツクリカヘシタモノ。

4. 借り方、返シ方、記帳方ノ實習

公共ノ圖書ハ借リルニモ、返スニモソレゾレ手續ヲ要スルコトヤ、記帳ノ仕方ヲ實地ニツイテ授ケ、凡テノ記帳ハ明確ニ書カネバナラヌコトヲ説話シ、不正ナ記入ノ實例ニ依ッテ自他ニ迷惑ヲカケルコトヲ誠メルノデ

アル。殊ニ「書名」ノ書キ方ニツイテハナルベク詳細ニ書クコトヤ、自己ノ氏名ヲ明瞭ニ書ク習慣ガ大切デアル。

5. 讀書法ノ訓練

讀書ノ種類ヤ、其ノ種々ナ讀書ヲ適用スル場合ヤ、又讀書法ノ必要ナ所以ト其ノ讀書法ノ大要トヲ説話シタイ。次ニ其ノ要點ノミヲ擧ゲル。

イ. 讀書ノ種類

- A. 通讀 (音讀、低音讀ハ館内デ禁ジ默讀ヲ獎勵)
- B. 或ル事項ヲ調べルモノ (其ノ調べ方)
- C. 精讀 (種々ノ方法デアル)

ロ. 讀書法ノ必要

- A. 濫讀ノ弊害ヲ悟ラセルコト
- B. 精讀ハ讀書法ニ於ケル最モ重要ナルコト

ハ. 兒童讀書法

- A. 注意集中ノ練習 (根氣ヲ以テ最後マデ讀ム習慣)
- B. 反復シテ讀ム
- C. 鉛筆ト紙ヲ持ッテ讀ム
 - 1. 圖ノ本ニハ點一ツ線一本モ禁物
 - 2. ノートヲ用意シテ要點ノ拔萃
 - 3. 感想批評ノ記述
 - 4. 梗概作製
 - 5. 一覽表調製
 - 6. 資料蒐集 (教科書ノ題目ニ聯絡スル參考資料)
 - 7. 美文集、備忘録、研究録、讀書録、拔萃録ナドノ作製
- D. 讀了後靜ニフリ反ッテ考ヘルコト
- E. 大意把握ノ練習
- F. 速讀練習

6. 低學年ニハ讀ミ聞カセルコトカラ入ル

圖的訓練ハ尋常1年生カラ始メルノデアルガ、低學年デハ教師ガ面白イ讀ミモノヲ讀ミ聞カセルコトヲ出發點トスルノデアル。讀書力ノ幼稚ナ時代ニ於テハ耳カラ入ルノガ特ニ有効デアルコトハ今更言マデモナイコトデアル。伽嘶會ヤ、談話會等ニモ應用シテ効果ガアル。

7. 兒童ノ閱覽ニ關スル質問ニ應答

小學校附設圖デハ兒童ノ質問ニ應答スルコトガ特徴ノ一ツデアルカラ

指導者デアル私ドモハ兒童ノ教科書ヲ始メ、兒童讀物ノ内容ヲ研究シオキ、尙兒童ノ個性、讀書力ノ程度ナドヲモ豫メ調べテオイテ兒童ノ質問ニ對シ適切ナ回答ヲシタイノデアル。

(2) 階段的指導事項

1. 尋1,2

コノ時代ノ兒童ニ對シテハ讀ミ方時間ナドデ、繪本類、幼年畫報等ノ取扱方ヲ實物ニ就イテ親切ニ話シ聞カセテソレヲ實習サセルノデアル。即チ教室文庫ノ經營ニ依ッテ指導シ、閱覽ハ總テ教室内ニ限リ家庭持チ歸リハマダ許サナイノデアル。ソシテ兒童ガ讀ム際ニハヨク監視シテ徐々ニ書物ノ取扱方ヲ教ヘ、讀シタ後ハ其ノ内容ヲ何等カノ形式デ發表サセルヤ。ニ導クノデアル。

即チ讀了後ノ處理法トシテハ内容ノ問答、挿畫ヲ説明サセルコト、朗讀話方等ヲ課スルノデアル。

2. 尋3

コノ學年ニナルト、教室文庫ノ一部分ノ圖書ニ限ッテ1人1日1冊宛家庭ヘ持チ歸リヲ許スノデアルガ、其ノ取扱方ニツイテヨクヨク指示シナケレバナラナイ。又漢字教授ニ於テ辭書ノ引方ニ要スル準備事項ヲ取扱ッノデアル。即チ何畫ノ文字トカ、扁、旁、冠等ノ名稱ナドデアル。ソシテ讀了後ノ處理法トシテハ批評感想ノ簡單ナ發表ヲ獎勵スルノデアル。其他前學年ニ於テ授ケタ事項ノ實現ヲ期シタイノデアルガ、以下諸學年ニ於テモ之ト同様ニ取扱ッノデアル。

3. 尋4

コノ學年デハ圖書ノ案内ヲ爲シ與ヘテ兒童ノ讀書ヲ欲スル心ヲ唆ルノデアル。又コノ學年頃カラ圖ニ入館ヲ許シテ「閱覽カード」ヲ使用サセルノデアルカラ、入館規程ノ大要ヲ親切ニ教ヘルノデアル。ソシテ兒童ノ入館閱覽ニ關シテハ最初カラ兒童用公開書架ニツイテ自由檢索ヲサセルコトヲシナイデ、特別ニ尋4初歩用トシテ選定シタ文庫中カラ自由ニ讀書サセル。

帯出者カード

●圖書請求/都度本カードヲ提出/事●

(館名) _____

No. _____

姓名 _____

住所 _____

請求番號	返却期日	受領日

第7圖 帯出者カード(縮圖)既製品
標準寸法 縦12.5×巾7.5cm.
問宮商店カタログヨリ



第8圖 「讀書の跡」表紙ノ表
大サ: 縦16.5×巾12.cm. (縮圖)
(表紙ノ裏 第10圖)

3. 讀書ノ跡

濫讀ノ弊ヲ防ギ且ツ讀書後ノ思索ノ習慣ヲ養フ一助トシテ「讀書ノ跡」ト名ヅケル小冊子ヲ作ッテ使用サセルコトハ非常ニ効果ガアル。尙此結果トシテ系統的ナ讀書ガ自然的ニ順致サレル。(第8—10圖參照)

月日	書名及著者	冊	部	感

第9圖 「讀書の跡」内部様式
大サ: 縦16.5×巾12.cm. (縮圖)

この帳へは皆さんが、圖書館の本とか、其他の本をよんだ後に、必ずその本から何かを貰らうこゝが出来ませう、あゝ面白いさか、はじめてあんな事を知つた。とか、ほんとうに悲しかつたさか、その他に色々の感想を書いたり、よい歌などもぬき書をして置く帳です。それを折々よんで見ると自分の伸びて行くのがわかるでせう。讀書の後には必ず思索するこゝです。

第10圖 「讀書の跡」表紙ノ裏
(表紙ノ表 第8圖)

4. 兒童學習參考書手引

各教科各題目ノ學習參考書ノ目錄ヲ作製シテ兒童學習ノ手引ニ實シキル。其ノ一例ヲ示スト次ノヤ。デアル。

課	題 目	兒 童 參 考 書	備 考
◎第5 修身			
17	自信 (吉田松陰)	「松陰先生の少年時代」 「少年吉田松陰傳」 「偉人の幼年時代 第4編」 留「魂録」 「松陰先生眞筆」 「松陰先生ノ肖像」 「松陰神社」「松下村塾」ノ寫眞	特別閲覧室ニ松陰先生ニ關スル參考書多數陳列ス

◎第6 理科

31	書	「自然界の話(物, 力, 運動)」187頁—206頁 「續兒童の物理學」91頁—105頁
----	---	---

◎高1 讀方(下卷)

27	鳥の翼と昆虫の翅	「自然に於ける動物の生活」 「氣界に開かる空中動物園」 「兒童の動物學」 「珍しい私の動物園」 「兒童の昆虫學」 「百種百種昆虫の世界」
----	----------	---

◎高2 地理

9	政治	「政治讀本」 「公民讀本」3冊 「國民小讀本」 「國民小訓」 「國民としての常識」 「經濟讀本」 「財政讀本」 「每日年鑑」 「朝日年鑑」 「國民年鑑」
---	----	---

(2) 閱覽後ノ處理

1. 讀了後ノ感想問答

兒童ガ圖書ヲ返納スル際, 其ノ圖書ニ對シ簡單ニ口答サセル。

此ノ場合注意スベキハ兒童ノ明答シ得ナイ時ニ於テモ餘リ追求シナイコトデアル。斯カル簡單ナ問答ニ依テ兒童ノ閱覽狀況ヲ察知シ得ラレ又兒童ガ漫然ト讀書スル惡傾向ヲ矯正スル一手段トモスルノデアル。

2. 發表會

學級ノ行事或ハ學校ノ行事トシテ課外讀物カラ得タ思想ノ發表ヲサセルコトハ極メテ必要ヲ施設デアル。我校デハ毎週月曜ノ朝會ニ於テ2名宛指名シテ話シ方ヤ朗讀ヲ發表サセテキルガ課外讀書モモノ發表ニ依テ眞劍味ヲ増シテ行クノデアル。

3. 感想ノ記述

綴方ナドニ於テ讀書所感ノ記述ヲサセルト面白イノデアル。尋5ノ兒童ガ自由選題デ記述シタ題目ヲ舉ゲルト「書物」, 「讀書所感」, 「岩見重太郎」, 「讀書の樂み」, 「圖書室の一時間」, 「明木圖書館」, 「四宮政子ヲ讀ンデ」, 「時のたつのを忘れた」, 「圖書館のおかげ」, 「おと。さんがよろこばれた」, 「ためになる本」ノヤ。ナモノガアッタ。

4. 研究物作成

長期ノ休業若クハ平常日ニ於テ纏々研究物ヲヤ、長時間ニワタテ作成サセルノデアルガ最近ニ得タ成績品ノ題目ヲ舉ゲルト、「ラヂオノ研究」, 「飛行機の研究」, 「肥料の研究」, 「條約改正」, 「有用な金屬」, 「松陰先生」, 「明木村の産物」, 「米國研究」, 「國有鐵道」, 「營養研究」, 「簡易洗濯法」ナドガアル。

5. 兒童ノ讀了圖書紹介

兒童司書ヤ其他ノ兒童ガ自分ノ讀了シタ圖書ヲ他ノ兒童ニ對シテ紹介スルコトハ發表スル兒童自ラノ讀書ヲ更ニ眞劍ナラシムルト同時ニ、他ノ兒童ノ讀書心ヲ刺激スル上ニ有効デアル。其ノ機會ヲ舉ゲルト、兒童司書ガ入館兒童ニ對シテナス場合ヤ、朝會其他兒童會合ノ場合ニ於テナスモノト、學級ニ於テ時々兒童相互間ニ讀了圖書ノ感想ヲ發表シ合フコトナドデアル。

6. 課題ヤ研究物ノ處理

課題ニ依テ或ハ自發的ノ選題ニ依テ得タ兒童ノ研究物デ、優秀ナモノハ館内ノ常設掲示板ニ陳列シ又ハ展覽會ニ出品シ、特ニ賞品ナドヲ與ヘルノモ獎勵トナル。

第10節 男女青年其他一般人ニ對スル運用

其28. 成人ニ對スル方針

農村ノコトデアルカラ平常日ニ於テ態々圖ニ來テ讀書スル人ハ甚ゞ稀デアル。ソコデ一般人ニ對シテハ館外貸出本位ヲ取テ家庭ニ於テノ讀書ニ便シ尙進シデ

積極的態度ヲ以テ圖書ノ運用ヲ圖ラナケレバナラナイ。但シ男女補習學校ノ授業日、青年訓練日、其他村民ガ學校中心ニ集合スル當日ハ努メテ館内ニ招致シテ圖書ノ利用ヲ慫慂スルノデアアル。

其29. 成人ニ對スル閱覽上ノ施設

(1) 館内公開書架

1. 普通閱覽室備付

イ. 通俗讀物及辭書

一般ニ利用ノ多イ通俗圖書ヤ新刊ノ新著圖書並ニ辭書類ヲ館内ニ公開シテ來館者ノ手ニ觸レシメ、閱覽者ヲシテ目錄ニ依ッテ檢索サセルヨリモ直ニ現本ニ接觸サセル方が便利デアアルコトハ言、マデモナイ。シカシ公開書架ノ實施ハ監視ノ利ク設備ト閱覽者ノ訓練トニ注意ヲ要スルノデアアル。

ロ. 新聞雜誌

我館ノ昭和4年度備付新聞ハ9種(大阪毎日、大阪朝日、國民新聞、時事新報、防長新聞、九州日報、長周日々、日本太郎、公民新聞)、雜誌ハ77種デアアル。

ハ. 其他庶物陳列

器具、機械、標本、實物模型等ヲ隨時取替陳列スルコトヤ、繪畫、寫眞、地圖、圖表ナドニ時々取替ヘテ掲ゲルノデアアル。

2. 特別閱覽室備付

イ. 參考圖書

參考圖書ヲ始メ各種辭書、特別圖書(貴重書、寫眞帖等)ヲ公開陳列スル。

ロ. 其他參考品

ヤ、貴重ナル參考品及ビ事件ニ依ル關係文献ヲ隨時陳列スル。

(2) 書庫檢索

希望者ニ對シテハ書庫ヲモ公開シ自由ニ檢索サセル。我館ノ書庫ハ階下ニ一般圖書ヲ排置シ、階上ニハ特別圖書及ビ新聞雜誌ノ合本ヲ置イテキル。

(3) 青年文庫

男子補習學校教室兼青年訓練所教室ノ青年讀物ヲ陳列シテ閱覽ニ便シテキルガ、其内容ノ一例(農業ニ關スルモノハ)別刷附録ヲ参照サレタイ。

其30. 大人ニ對スル館外貸附上ノ施設

(1) 希望書ノ通告ニ依ルモノ

1. 配布シタ目錄ニ依ルモノ

前ニ「圖書紹介」ノ所デ述ベタ各種ノ目錄ヲ配布シテ其ノ目錄ニ對スル希望書ノ通告ヲ受ケ、其ノ希望書ノ中カラ1、2冊宛兒童便デ送本スルノデアアル。私ノ手元ニハ各人別ノ「帶出券」ヲ用意シテオキ、貸出毎ニ該券ニ記入シ各個人讀書ノ跡ヲ明ニシ、尙積極的貸附ヲナス場合ニ夫等ニヨリテ過去ノ讀書傾向ヲ考察スル材料トナスノデアアル。

2. 研究事項ノ問合ニ依ルモノ

目錄ヲ配布シテモ何等申込ヲシナイモノガアル。カヤ。ナ人ニ對シテハ時々「此ノ頃何か御研究なさることで其ノ參考書が御入用でありましたら御遠慮なしに御申込下さい」ノ問合狀ヲ發スルト、色々ノ申込ガ舞ヒ込デ來ル。ソノ一例ヲ舉ゲルト、「椎茸栽培の本を貸してくれ」、「海軍志願兵の準備書」、「しぼり染の本」、「ローマ字研究」、「鐵道従業員案内」、「挨拶の仕方がわかる本」、「罰金と科料との意義が調べたい」、「簡易養鶏法」、「堆肥の製造」、「臺所改良」、「吉田弦二郎の創作物」、「代數の獨習書」、「病人の食物」ナドデアアル。

3. 自發的ノ申込ニ依ルモノ

自發的ニ申込ムモノハ何レモ眞劍デ熱ガアル。近來コノ自發的ノ申込ガ漸ク増加シテ來テ後節ニ述ベル積極的貸附ヲナスノ機會ヲ蠶食スルヤ。ニナッタ。私ハ申込者ノ事情ヲ洞察シテ送本スルノデアアル。其ノ實例ヲ次ニ述ベヨ。

イ。「育兒の本を貸して下さい」ト若イ母カラ申込ガ來タ。彼女ハ初産デ母乳ガ不足シ人工榮養デ目下苦心シテキルコトヲ推察シテ、單ニ育兒ニ關スル本ヲ貸附ケルノデハナクテ私ハ次ノ數書ノ所々ニ槩ヲ入レテ送

本シタノデアル。

- A. 瀧川博士「實驗上ノ育兒上卷」……牛乳ノ薄メ方
- B. 長尾博士「育兒及小兒病講話」……回数1日量
- C. 三田谷博士「子供を強くする爲に」……
- D. 竹内博士「子供の病氣實例と手當」…… } 牛乳=糖分配當方, 與へ方, 時間
- E. 太田博士「乳兒の育て方」……牛乳鑑定法
- F. 田中氏「新看護法」……ミルク, 其他製品ノ選擇法
- G. 「メートルグラス」……私方自家用ノモノヲ貸附
- H. 「葡萄糖」……進呈

ロ. 「作法の本を貸して下さい」ニ對シ當日婚禮用デアルコトヲ察知シテ次ヲ送ル。

- A. 水引細工ノ標本
- B. 奉書紙ト水引(實物)小學校ノ購買部利用
- C. 水引細工ノ參考書1冊

ハ. 「編物の本を貸して下さい」ニ對シ次ノ處理ヲ取ツタ。

- A. 編方ノ手引ハ私ノ家庭ヲ
- B. 毛糸ヲ用具ハ小學校購買部ヲ
- C. 編物參考書12冊

ニ. 「加藤高明氏苦節十年を経て内閣を組織せられた時は男爵であつたか、子爵であつたかを調べたい」

ホ. 「竹林の仕方の本」

ヘ. 「皇太子殿下(今上陛下)が「義は君臣にして情は父子なり云々」と仰せられたのは何日の折か」

ト. 「廣島稅務監督局長の氏名」

チ. 「長慶天皇に關する史實」

リ. 「僧圓霞とは何時代の何處の人か」

ヌ. 「栃木縣農事試驗場の所在地」

ル. 「をのころ島はどこか」

ヲ. 「現今無産黨の現状」(駐在巡查カラ申込)

ワ. 「傳説について調べたい」等デアル。

(2) 積極的貸附ヲナスモノ

1. 個人本位貸附

積極的貸附ガ農村ナドデハ如何ニ必要トイッテモ, 個人ノ讀書力乃至其ノ趣味ト没交渉デ何デモ彼デモ新着書ヲ送附スルトイコトハ徒勞ニ屬スルノデアル。コヽニイ, 積極的貸附トハ個人ノ讀書傾向ヲ察シテ申込ハナクトモ, 新刊書ヲ個人ニ向ッテ送附スルノデアル。私ガ村内ノ個人ノ讀書ノ傾向ヲ察知スル方法ハ前ニ述ベタ閱覽希望ノ申込票ガ1人ノ讀者ニ對シ, 1年5-6枚トシテモ2-3年ノ内ニ八十數枚ト集ッテ來ル。コノ申込票ヲ使用シタ後ハ, 之ヲ人別ニ纏メテ整理シテオイテ, 其ノ人ノ讀書傾向ヲ知ル一資料トシテ用イルノデアル。

コノ積極的貸附ニ依ッテ館員デアル私ト, 村内部落在住者トノ間ニ意志ノ交通スル一例ヲ述ベヨ。

村ノ青年ガタ方ニ野良仕事カラ歸宅シテ見ルト, イツモオナジミノ圍カラノ袋ガ來テキル。胸ヲオドラセナガラ, 仕度モ解カナイデ泥足ノママ袋ノ紐ヲ急イデ解クト, 中カラ出タノハ, 手ノ切レサ。ナ金ビカノ新刊書。其ノ新刊書ヲ手ニシタ當人ノ氣持, シカモ其ノ本ガ自分ノ趣味ニピッタリ合ッテ一度讀ンデ見タイナト思ッテキタ矢前キ, 意外ニモ, ソレヲ手ニシタ喜ビノ瞬間, 確カニ讀者ト館内ノ私トハ譬ヘ山川相隔テ、キテモキツト何モノカマ相通ジテキルコトヲ疑ハナイノデアル。

私ハ村内ヲ通行シテキル時村人ニ遇ツト, スグ其ノ顔ト圖書トヲ結ビ附ケ, 又書店ナドデ新刊書ヲ見テキテ, 或ル書物ヲ見ルトスグ村内ノ何人カラ思ヒ起スノデアル。

近日結婚シヤ。トスル處女ニ, 突然結婚ニ必要ナ圖書ヲ發送シテ其人ニ偶々途中等デ出遇ツト, 彼女カラ「先生いやですよ」トノ挨拶ヲ受ケルガ彼女ノ顔ニハ「ヨクコソアノ本ヲ送ッテ下サッタ」ト言ハヌバカリノ感謝ノ念ガ溢レテキルヲ見受ケルノデアル。

2. 「閱覽者臺帳」ノ活用

イ. 臺帳ノ調製法

村内ノ各戸ニツキ尋常1年生以上ノ讀書ニ可能ナ人々ヲ悉ク調べ畢グテ, 小學校兒童ヤ, 補習學校並ニ青訓生徒ニハ學年名其他ニハ學歷ノ要點及ビ現状ヲ附記シタ別掲ノ如キ臺帳ヲ調製シテキル。

コノ臺帳ヲ調製スルニ當テハ各部落別ニ上級兒童ヲ私ノ膝下ニ集メテ、「誰サンハ此ノ頃家ニキルカ」、「ドコノ嫁サンハ隣村カラ來テキルガ本デモ讀ムヤ。ノ人カ」、「アナタノオト。サンハ新聞ヲ讀マレマスカ」ナド尋ネルト、兒童ハ案外赤裸々ニ實際ノ有様ヲ話スノデ、ソレヲ骨子トシテ私ガ一々記入スルノデアアル。

ロ. 臺帳ノ活用

此ノ臺帳ハ目錄ヲ配布スル際誰々ニ送附シタト符號ヲ附ケテ控トナスコトヤ、配布目錄ニ對シ申込ガ來ナイ場合ニハ又其符號ヲ附ケテオキ、或ハ誰ニ送本スルニハ誰ニ托シタラヨイカ等コノ臺帳ヲ披クトスグワカルノデアアル。尙進ンデ圖ノ御得意先（閱覽者）ヲ段々擴張シテ行ク唯一ノ策源地トモナスノデアアル。

配布シタ目錄ニ對シ申込ガ來ナイデモ3回マデハ引續キ送附シテキル。サ。スレバ大概ハ3度ニ1度ハ申込ンデ來ルノデアアル。現ニ或村會議員ニ對シ3年間目錄ヲ送。タガ唯ノ1回モ申込ガ來ナイ。其ノ人ニハ是非讀ンデ貰ハネバナラヌト其ノ後引續キ目錄ヲ配布シテキタラ3年滿期ノ或1日突然意外ニモ申込ガ來タ。ソレ以來熱心ナ閱覽者ノ1人トナッタノデアアル。

私ハ思フ。兒童ヲ導イテ讀書研究ノ徒タラシムルコトハ勿論容易ナ事デハナイガ、シカシコレハ決シテ不可能デハナイ。ケレドモ、知識階級ノ人士ヤ、比較的讀書ニ可能性ヲ持ッテキル大人ニ對シ、讀書ヲ勤メルコトハ更ニ非常ナ難事デ私ドモノ大ニカヲ致サネバナラヌ所デアアル（第11圖參照）

3. 「申込票」ノ整理利用

閱覽希望ノ申込票ヲ縦ニ整理セバ前ニ述べタ個人ノ讀書ノ傾向ヲ知ル材料トナリ、又横ノ統計ヲ取ッテ村内人士ノ讀書傾向ヲ知ル資料ニ供シ、圖書注文上ニモ之ヲ利用スルノデアアル。

其31. 大人ニ對スル運用上ノ方便物

(1) 閱覽帶出簿

部落	臺				菅			
		260	259	258	257			
戸主名		石津光藏	石津滋	佐藤善助	野上又十郎			
其他		松之進(軍人)		好松(補卒)	治郎吉(軍人)			
青年		武小野田(商卒)	房熊(中學)	其(一)(補卒)				
思女		梅子(補1)	タメ子(補2)		光子(補卒)			
高二							秋子	
高一								
尋六		正行		ハナ子				
尋五								
尋四				音熊		勝		
尋三		静子						
尋二								
尋一				吉熊				

明木園閱覽者臺帳

帶出	月		
	日		
圖書名			
類名			
番號			
冊數			
返納日			
住所			
氏名			
袋號			

第12圖 館外帶出簿 (縮圖)

第11圖 閱覽者臺帳(縮圖)半紙判2枚ツヅキ(片面7家族記入)

館員不在ノ際館内閱覽及ビ館外帶出ノ記録ヲ殘サシメル爲メニ、次ノ形式ノ簿冊ヲ用意シテオク。コノ帳簿ニ記入シタモノハ後ニ個人別ノ「帶出券」ニ轉記スルノデアル。

(2) 圖書返納上ノ設備

館員不在及ビ差支ノ場合ニ圖書ヲ返納スルモノハ其ノ返納書ニ書名、月日、氏名ヲ紙片ニ綴メタモノヲ挿入シテ一定ノ場所ニオカセテオク。

第11節 學校職員ニ對スル運用

其32. 學校職員ニ對スル方針

先ヅ學校附設圖ヲ一番ヨク利用スルモノハ其學校ノ職員デアルコトハ、何處モ同一ノコト、考ヘルガ、我輩デモ最モヨク利用スルモノハ何トイッテモ本學校ノ職員デアル。毎朝必ヅ參考書ガ引出サレテ教材ナドヲ調べ、其利用ハ寧日ナシトイ、有様デアル。ソコデ學校職員ニ對シテハ全然圖ヲ開放シ何等ノ制限ヲ設クナイデ自由ニ閱覽利用ニ供シテキル。

其33. 教育參考圖書ノ陳列

學校ノ職員室ニ教育參考圖書ヲ陳列開放シ、職員ノ自由檢索ニ便シテキル。次ニ昭和3年4月1日現在ノ教育文庫内容ノ一斑ヲ示ス。

部 門	冊 數	價 格	部 門	冊 數	價 格
哲學 倫理、心理	25	60.90	理 科 教 授	83	130.00
教 育、教 授	57	132.37	圖 畫 教 授	9	17.30
家 庭 教 育	25	28.80	唱 歌 教 授	15	18.90
社 會 教 育	59	70.00	體 操 教 授	27	50.00
修 身 教 授	50	60.50	家 事 教 授	47	93.00
國 語 教 授	90	372.80	裁 縫 教 授	21	41.20
算 術 教 授	42	82.50	農 業 教 授	48	92.50
歴 史 教 授	39	123.60	計	712	1,533.97
地 理 教 授	75	159.50			

就中辭書及ビ主要參考書ハ下ノ通りデアル。

圖 書 名	編 著 者 名	出 版 年	冊 數	發 行 所	定 價
日本大辭典	三省堂及 百科辭典完成會	明治41 大正8	10	三省堂會	270.00
日本家庭百科事彙	芳賀矢一 下田次郎	明治39	1	富山房	10.00
日本家庭大百科事彙	富山房	昭和2-5	3	〃	30.00
增訂國語解題	佐村八郎	明治37	1	吉川半七	20.00
岩波哲學辭典	岩波書店	昭和2	1	岩波書店	18.00
先哲漢籍國字解全書	早稻田大學出版部	明治43 大正3	33	早稻田大學	66.00
教育辭典	篠原助市	〃 15	1	寶文館	5.80
日本近世教育史	横山健堂	明治37	1	同文館	7.00
兒童心理學精義	上野陽一	大正10	1	中文館	5.30
現代之心理學	速水 滉	〃 12	1	不老閣	3.00
劣等兒心理及其教育	青木誠四郎	〃 14	1	古今書院	3.80
兒童心理學	久保其英	〃 11	1	中文館	3.50
兒童心理講話	高島平三郎	〃 12	1	廣文堂	2.50
個性教育の原理と方法	槍崎染太郎	昭和3	1	培風館	5.50
實驗精神検査法	守田 保	大正12	1	明治圖書會社	1.90
學齡ヨリ丁年マア精神發育研究	樋保三郎	〃 11	1	改造社	4.00
教育の理想と生命	福島正雄	〃 〃	1	同文館	2.80
文化と教育上の諸問題	佐藤熊治郎	〃 〃	1	寶文館	4.20
教育社會學の思潮	田制佐重	昭和3	1	甲子社	5.00
實際的個性調査法	守田 保	〃 〃	1	東洋圖書會社	2.80
教育學原論	吉田熊次	〃 2	1	教育研究會	3.50
兒童學原論	關 寬之	〃 〃	1	東洋圖書會社	4.80
青年期の心理	青木誠四郎	〃 〃	1	古今書院	2.50
教育的統計法	田中寬一	〃 3	1	昭和出版社	3.80
日本文學辭典	三浦圭三	〃 〃	1	文教書院	4.80
日本方言辭典	落合直文	〃 2-5	6	大倉書店	60.00
大日本國語辭典	上田萬年 松井簡治	大正10	4	富山房	60.00
青海	大槻文彦	〃 14	1	六合館	2.20

圖書名	編著者名	出版年	冊數	發行所	定價
辭林	金澤庄三郎	昭和12	1	三省堂	3.60
廣辭林	〃	昭和14	1	〃	4.80
新辭典	藤村作	昭和4	1	至文堂	3.50
增修故事成語大辭典	簡野道明	昭和3	1	明治書院	6.50
故事熟語大辭典	池田四郎次郎	大正13	1	寶文館	11.50
字源	簡野道明	昭和12	1	北辰館	18.00
大字典	上田萬年 外4名	昭和3	1	啓成社	4.00
詳解漢和字典	服部宇之吉 小柳司氣太	大正14	1	富山房	3.80
增修新譯漢和字典	濱野知三郎	昭和13	1	六合館	3.50
漢和字典	三省堂	昭和7	1	三省堂	6.50
標準漢和字典	藤井乙男 外2名	昭和4	1	博多成象堂	3.80
改訂增補詳解漢和字典	服部宇之吉 小柳司氣太	昭和〃	1	富山房	3.80
新式辭典	芳賀矢一	大正8	1	大倉書店	4.50
俚語辭典	能代彦太郎	明治39	1	金港堂	3.00
諺語大辭典	藤井乙男	大正15	1	有朋堂	6.00
新英和大辭典	岡倉由三郎	昭和3	1	研究社	6.50
大日本人名辭書	經濟雜誌社	明治42	1	經濟雜誌社	20.00
增訂國史大辭典	八代國治 外2名	大正2	1	吉川弘文館	3.50
大日本歴史 上,下	有賀長雄	明治42	2	博文館	4.50
國史の研究 各説の部	黑板勝美	大正10	1	文會堂書店	8.00
增訂有識故實辭典	加藤貞次郎	昭和2	1	六合館	3.50
增訂大日本歴史集成 上,中,下	青木武助	大正13	3	隆文館	24.00
續大日本歴史集成 上,中,下	〃	昭和14	3	〃	27.00
新編日本讀史地圖	吉田東伍	大正13	1	富山房	6.70
增補訂正東洋讀史地圖	箭内互	昭和14	1	〃	7.00
支那歴代年表	中村久四郎 山根倬三	昭和4	1	亞東研究資料刊行會	5.00
大日本地名辭書	吉田東伍	明治40,42	5	富山房	65.00
最新地文學精義	小林房太郎	大正12	1	南光社	4.50
大日本帝國地理精義	〃	昭和3	3	〃	22.00

圖書名	編著者名	出版年	冊數	發行所	定價
世界地理精義 上中下ノ1	小林房太郎	昭和4	3	南光社	25.40
最新大日本地理集成	角田政治	大正11	4	隆文館	28.00
參考改造外國地理	長谷川與三治	昭和〃	1	博文館	2.50
通信經濟文庫	經濟叢書刊行會	昭和5-6	12	同書刊行會	18.00
トムソン科學大系	大鏡閣	昭和11-12	7	大鏡閣	15.00
大正震災志	內務省	昭和15	4	岩波書店	11.50
日本植物總覽	牧野富太郎 外1名	昭和14	1	北隆館	23.00
日本植物圖鑑	〃	昭和3	1	〃	10.00
動物學精義 各論	惠利惠	昭和2-3	3	目黒書店	30.00
日本動物圖鑑	內田清之助等	昭和2	1	北隆館	15.00
最新物理學精義	森總之助	昭和3	1	積善館	4.50
物理化學實驗法	鮫島實三郎	昭和2	1	裳華房	5.50
物理學用語辭典	小山民造	昭和3	1	太陽堂	2.70
最新物理學精義	大久保準三	昭和2	1	至文堂	6.50
理論應用無機化學	龜高德平	大正15	1	丸善	6.00
理論應用有機化學	〃	昭和2	1	〃	6.50
理論化學講義	高田德佐	大正10	1	光風館	3.50
地質礦物學綱要	田上政敏	昭和4	1	中興館	3.50
理論岩石礦物學	門倉三能	昭和3	1	古今書店	4.80
生物界の神秘	松村松年	大正8	1	警醒社	2.60
生物學精義	岡村周謄	昭和12	1	瞭文堂	6.50

以下略ス

學校圖トシテハ、其處ノ職員ニ利用セシメテ圖ノ價値ヲ充分認識サセルコトハ、即チ一般圖利用思想ヲ起サセル捷徑ト考ヘル。我館ノ學校職員ヘノ仕向ケハ大要以上ノ通りデ、之レナレバ田舎ノ僅カ8學級位ノ小學校ニ於ケル職員ノ參考トシテハ先ヅ相當ト考エル。

其34. 各種目錄ノ

前ニ圖書紹介ノ所デ述ベタ各種ノ備付目錄コソ職員ニ大ニ利用シテ賞ヒタイノ

デアル。若シ其ノ利用者ガ少カッタラ夫レハ利用法ニ通曉シナイコトニ原因スルノデアルカラ館員ハ絶エズ目錄ノ紹介ト利用法ニ就イテ注意ヲ促サナケレバナラナイ。折角ノ目錄モ利用サレナケレバ少シモ價値ガナイコトニナルカラデアル。

其35. 職員一致ノ愛館精神ト其實例

小學校附設圖ニ於テハ館員モ兼務デアルカラ圖事業振興上學校職員ガ協力一致シテ之ニ當ルコトヲ希望スルノデアル。之レガ誘導ニハヤハリ彼等ノ日常ノ責務ニ對シ圖トシテ便宜ト好感トヲ與ヘテ斯業ノ理解ヲ受ケテオカネバナラナイ。

私ノ經驗ノ一ツニ、成年ノ夏休中デアッタ。私ガシャツ一枚ヲ破損圖書ノ修理ヤラ、脱落レベルノ張り替ヘヤラニ汗ヲ流シテキルトコロヘ日直勤務ノA女教員ガ登校サレテ、曰ク「あなたの貴いお仕事の手傳を少しさせて下さいませんか」トノ意外ナ御挨拶ニ接シタノデアル。私ハ其ノ飾リ氣ノナイ好意ヲ感謝シナガラ米國ノ圖界ニ女性ガ活躍シテキル話ナドシテ、日本ノ圖界ニモ女性ノ覺醒ニ待ツ領分ノ少クナイコトナド語ッテ3日間熱心ナ加勢ヲ受ケタコトガアル。

(1) 圖研究會

學校職員一同ガ圖ニ對スル理解ヲ向上シ併セテ圖事業ノ革新ヲ期スル爲メ圖經營ニ關スル研究會ヲ開ク。私ハ根本的解決法トシテハ師範教育課程ノウチニ圖學ノ一斑ヲ修得サセタイトイコトヲ望シデキルガ、未ダ其ノ實現ガ不可能デアルカラ其ノ應急策トシテモノ種ノ會合ハ必要デアル。今私ガ實行シテ居ル處ノ研究要項ノ大要ハ次ノ通りデアル。

1. 圖ノ史的考察
2. 圖ノ意義、種類、任務
3. 町村圖ノ使命
4. 圖書選擇上ノ諸問題
5. 圖書ノ分類法
6. 圖書整理ノ順序實習(圖書ノ修理實習モ含ム)
7. 兒童ノ圖的訓練方案
8. 圖書運用法ノ一般
9. 圖界、出版界ノ現況

10. 讀書及讀書法

(2) 毎月新聞雜誌費ノ寄贈

我校職員12名ハ毎月修養會費トシテ贈出シ新聞雜誌ヲ購讀シテキルコトハ他ノ學校ノソレト同ジ風デアルガ、コヽニ異ッテキルノハ、ソレヲ全部圖ヘ寄贈スルトイコトデアル。我校デモ最初ハ他校ノ如ク、新聞雜誌ノ讀古シタモノハ入札ニ附シテキタモノデアッタガ、圖ニ於テ新聞雜誌ガヨク整理サルヽコトニ賛成ガアリ、入札處分ノ仕方ヲ全部廢シ之レヲ圖ニ寄贈スルコトヽナッタノデアル。其ノ會費モ最初數年間ハ毎月30錢宛デアッタガ職員間ノ發議ニ依ッテ35錢宛ニ喜ンデ改正シ、約3年間其ノ制デ來タガ、昭和3年度カラハ俸給額ノ1000分ノ5宛ヲ贈出スルコトニ更メラレ益々増額サレルコトニナッタ。

(3) 臨時、圖書及圖書費ノ寄贈

圖主催ノ「活動寫真大會」ヤ「讀書組合」開設等ノ場合ニ職員ハ進ンデソレニ協力シ賛成加入シテ賞ウノデアル。其他臨時ニ「結婚」、「祝賀」、「増俸」、「轉任」ノ場合等ニ眞情ノ流露シタ、感謝ニ堪エナイ寄贈ヲ受ケテキルコトガ尠クナイ。之レナドモ日頃職員ガ圖利用ニヨル恩惠ヲ蒙ッテ居ルコトヲ意識シテ居ル結果ト考ヘル。

(4) 各職員個人藏書ノ一部提供

12名ノ職員ガ各自個人所有ノ圖書ノ部分的ナ目錄ダケヲ提供シ合ッテ、ソレヲ總合シテ一ノ分類目錄ヲ作ッテ相互ノ參考ニ供スルノデアルガ、コノ目錄ハ職員相互ノ研鑽ニ非常ナ便宜ヲ得テ居ルノデアル。カヤナ實施ガ出來ルコトハ職員ガ圖的價値ヲ辨ヘタ結果デ、取りモ直サズ整理カラ生ズル便宜、不必要ノ過重ヲ避ケ得ル能率主義ノ現レデアリ、且ツ之レガヒイテハ圖藏書ノ不足ヲ補、意味ニ於テモ有力ナ一方法トナルノデアル。

(5) 職員總掛デ兒童讀物ノ調査

小學校ノ附設圖ニ於テ職員ガ協力一致シテ圖事業ニ當ルトイコトハ誠ニ望マシイコトデ、若シコレガ出來ナクナラバ兒童ニ對シテ圖的訓練ヲ施スコトハ困難デアル。職員ガ圖的施設ノ有難味ヲ知ルナレバ後來ノ協力ヲ得ルコトハ難作ノナイコトデ我圖デモ職員一同ガ事業ニ理解ガアルトイッバカリデナク、進ンデ圖事業振興ニ共同シテ盡力シテ賞テ、キルノデアル。是ノ讀物調査ニ當ッテ

モ最初職員會デ私ガ其ノ必要ト難事業デアルコトヲ設イタ所ガ、忽チ熱誠ナ共鳴ヲ得、職員ガ總掛デ調査シヤ。トイ、コトニ決議サレタ。ソコデ私ハ檢閲ノ急ヲ要スルモノカラ順次職員室ヘ出シテ置イテ隨意ニ讀ンデ貰ヒ、讀了後ノ感想ヲ一定ノ用紙ニ書キ留メテソノ提出ヲ受ケルコトニシタ。其ノ後或時ハ各自ガ任意ニ讀ンデキタノデハ何分拂ラナイカラ時日ヲ定メテ共同讀書ニ依ッテ進マ、トマデノ動議ガ出、コノ事業ガ加速度的ニ進行ヲ見ルニ至ッタノデアル。斯ノ如ク一定ノ選擇方針ノ下ニ職員ガ總掛デ讀ンダモノヲ更ニ職員會デ討議シ、漸次ニ讀物調査ノ歩ヲ進メテ權威アル讀物ヲ兒童ニ推獎シ、以テ有力ナル讀書ノ指導ニ當リツ、アルノデ此ノコトハ私ガ須臾モ念頭カラ離シタコトガナイノデア

(6) 兒童ノ團的訓練ノ實施

是ハ既ニ度々述べタ如ク職員一致ノ努力ニ待ツノデアル。

(7) 團主催事業ノ幫助

ナルベク團主催ノ仕事ニハ平常館務ニ應掌シテ居ルモノヨリモ、他ノ職員等ガ中心トナッテヤッテ貰フコトハ色々ノ意味デ利益ガアル。任ニ當ル職員モ團的ノ氣分ヲ増シ對者ニモ又別シテ感銘ヲ與ヘルコトガ多イコトハ、我館デ催シタ諸種ノ場合カラ想像シテモ明カナ事實デアル。例ヘバ後章ニ述ベルお伽會ニ對シテモ各學年選手ノ斡旋、指導ハ勿論、職員モ交代デ口演ニ當ッテキル。又大正15年11月1日ノ開館滿20週年記念日ノ如キハ上學年ト下學年ノ2組ニ分ケテ記念日訓話ヲ行ッタノデアルガ、其ノ講話者ハ館長デモナク司書タル私デモナク全ク他ノ職員2名ガ之ニ當リ非常ナ成功ヲ納メタ。其他學校ノ行事中ニ「職員共同作業日」ガアッテ其ノ際圖書ノ整理ヤ、圖書ノ修理等ノ爲メニモ共同作業ヲ實行シ館務ノ滯留ヲ緩和スルト共ニ其都度團愛護ノ精神モ起サレルノデアル。昭和4年5月、福岡縣カラ第3回目ノ共同視察團ヲ迎ヘタ時ノ如キ、來觀者ニ配布スル參考記録ノ謄寫物謄製ニ當ッテモ職員總掛デ加勢ヲ得タ如キデアル。

(8) 讀書會

毎週1回約1時間職員一同團ニ會合シテ2-3名宛讀書ノ發表會ヲ催シテキルガ、非常ニ面白ク和氣霽々ノ裡ニ相互ニ裨益スル所ガ尠クナイ。其ノ發表題目モ各自讀ンダ圖書ノ異ルヤ、ニ多種多様デ、哲學アリ、文藝アリ、思想問題アリ、

榮養研究アリ、教育史アリ、職業指導アリ、生物學アリナドデ、職員ノ參考ニモナルコトガ甚ダ多イノデアル。コノ讀書會ハ將來學校外ニモ及ボシテ圖書閱覽ヲ單ニ閱覽册數幾ラトイ、數字ダケニ止メナイデ、更ニ内面的ノ讀書如何トイ、コトニ努力スル模範的ノ會トシテ其ノ發達ニ力ヲ致シタイト思ッテキル。

第8章 經營上ノ附帶的施設

第12節 諸種ノ會合ヲ利用スルモノ

平常日ニ於テ村民ヲ多數團ニ吸收スルコトハ現在ノ農村ノ狀態デハ不可能デア

其36. 名刺交換會並ニ入退營者歡送迎會(1月1日)

此日ハ定例ノ休館日デアルケレドモ、特ニ開館シテ館内ニ正月氣分ヲ多分ニタダヨハセル施設ヲナスノデアル。即チ「新年標語」、「年頭志言」、「新年娛樂」、「新年讀物」等ヲ陳列シテ來會者ニ宣傳スルノデアル。又四大祝日ニ於ケル拜賀式參列來賓ノ控室ハイツモ團ノ特別閱覽室ヲ充テ、村内ノ有志者ヲシテ團ニ親シマセル機會ヲ招來スルノデアル。

其37. 男女青年團月例會(毎月1回)

當日ノ行事ニ關係スル讀書ヤ、男女青年ノ讀物、新著書等ヲ特ニ陳列スルコト及ビ書庫ヲ公開シテ出席者ノ自由縱覽ニ供シ團思想ノ鼓吹ニ努メルノデアル。

其38. 信用組合總會(1月下旬)

當日ハ村内ノ殆ド各戸ヨリ集合(學校ノ總會場)スルノデ、其ノ大衆ヲ館内ニ招致シ、産業組合ニ關スル圖書、雜誌ハ勿論各種組合ニ關スル圖表類ヲ始メ生活改善ニ關スル小展覽會ヲ開催シテ村民ニ縱覽サセルノデアル。

其39. 紀元節拜賀式（2月11日）

「建國祭」、「國體」ニ關スル圖書、掛圖類ノ陳列ヲナシ、一面書庫ヲ開放シテ集合シタ村民ニ圖ノ宣傳ヲナスノデアル。

其40. 陸軍記念日、村主催招魂祭（3月10日）

日露戦争ニ關スル一切ヲ陳列スルノデアル。奉天大會戰參謀本部ノ地圖等ヲ參觀シツ、當時出征シタ軍人諸士ガ諸地點ヲ指シナガラ『8日カラ9日マデコノ畑デ伏ヒタキリ2日間飲マズ、食ハズ、眠ラズ、デ通シタ』トカ『或ハ戦友ノ某氏ガ名譽ノ戦死ヲシタノハコノ小川ノホトリデアッタ』ナドト回舊談ヲ交スノヲヨク聞カサレルノモノノ日デアル。

其41. 聯合報徳會並ニ明木村3團體總會（4月中旬）

當日ハ村内各戸カラ2名以上ノ老若男女約800有餘名ガ參集スルノデ、圖宣傳ノ好機會デアル。「村旗」ヲ説明シテ村民ガ「青年團」、「軍人分會」、「壯年團」ノ3團體ヲ中堅ニ一致和合シテ皇室中心主義ノ實現ニ奮勵スベク村民ノ覺悟ヲ促スコトヤ、當日招請シタ講師ノ著書ナドノ紹介ヲナスノデアル。

其42. 天長節拜賀式（4月29日）

紀元節ニ準ジ皇室ニ關スル讀物、寫眞帖等ヲ陳列シテ縱覽サセ、村民ヲ館内ヘ招致スルノデアル。

其43. 海軍記念日（5月27日）

海軍及ビ日本海々戰ニ關スル圖書、寫眞、繪畫、標本等ヲ陳列展覽サセテ海事思想ノ鼓吹ヲナスノデアル。又コノ日お伽會ヲ催スノガ常例デアル。

其44. 乃木大將記念日（9月13日）

乃木大將ニ關スル一切ヲ陳列シテ將軍ノ誠忠ヲシノバセル。お伽會モコノ日ニ行フ。

其45. 明木圖開館記念日（11月1日）

明治39年11月1日ノ開館式ヲ偲ブベキ陳列ヲナシ兒童ニ對シテハ記念日訓話ヲ施シ、村内各戸ニ宣傳ビラヲ配布スルノデアル。偶然ニモ全國的ノ圖週間ガ大抵此ノ日ヲ初日トシテキルノデアル。

其46. 明治節拜賀式（11月3日）

明治大帝ニ關スル資料ノ陳列及明治歴史ニ關スル展覽會ヲ催シ村民ヲ多數館内ニ招致スル。

其47. 松陰先生記念日（11月21日）

當館所藏ノ松陰先生ニ關スル文献ハ勿論、眞筆等ヲ展觀ニ供シお伽會ヲ開ク。

其48. 明木村3團體主催蔬菜品評會（12月中旬）

蔬菜中心ノ産業品展覽會及教育品展覽會開催ニツキ、圖モ出品シテ公衆一般ニ館内ヲ縱覽サセル。

其49. 其他村民會合ノ際ニハ常ニ夫等ニ連關スル施設ヲスル

神職會、佛教團、農會、蠶業組合、消防組等ノ總會ヤ講演會等ノ開催サレル場合ニハ、ソレ等ト連絡ヲ取ツタ施設ヲナスノデアル。

第13節 お伽會開催

其50. お伽會ノ價值

お伽會ノ教育的價值ニ就テハ今更言マデモナク、又兒童ガお伽會ヲ好ムコトモ明瞭ナル事實デアル。ソコデ時々お伽會ヲ開イテ兒童ノ耳ノ洗濯ヲナシ以テ情操ノ陶冶ニ資スルトイコトハ必要ナ施設ノ一ツデ、ソレヲ圖ノ主催事業ノ一ツトシテ開ク所ニ一層ノ意味ガアルノデアル。

其51. お伽會ノ實施

新年始業式當日お伽會始トシテ盛大ニ舉行シ、1學期ニ1回又ハ2回舉行スル。

抑村民ノ常識修養上、産業發達上、又ハ或ル事項ノ研究上ニ於テ圖書、繪畫、寫眞ト相俟ッテ必要ナモノハ器具、器械、標本、實物等ノ庶物ヲ實地ニ觀察スルコトデア
ル。コノ觀覽的方面ノ施設ハ小學校ノ標本器械室ヲ公開的ニ改善シテ使用スルコ
トハ難事デハアルマイ。

其55. 觀覽的施設ノ實施

常設トシテハ館内ニ庶物陳列戸棚ヲ用意シ尙館内ノ空所ニ參考品ヲ陳列シテ時
時ソレヲ取替ヘルノデア
ル。又臨時特別ノ行事日ニハ閱覽室ニ庶物ヲ陳列スル
デア
ル。

第9章 經營上ノ事務的施設

第16節 新着圖書ノ整理

其56. 圖書ノ選擇

本項ニ就テハ既ニ第1節其1ニ於テ述べタカラ茲ニハ省略スル。

其57. 註文

取次書店ヲ擇ンデ註文書ヲ發送スルノデア
ルガ、其ノ註文書ニハ「圖書名」、「編
著者名」、「冊數」、「出版年月」、「版數」、「發行所」、「定價」ノ簡條ヲ明記シテヤラナ
レバナラナイ。又註文書ニハ必ず副書ヲ取ッテ置イテ書店カラ圖書ヲ受入タ際引
合ニ供スルノデア
ル。

其58. 受入

(1) 引合

註文書籍ガ到着スルト控ノ副書ト現品トヲ引合スルノデア
ル。其ノ照合スベ
キ事項ハ次ノ通りデア
ル。

1. 書名、著者名、出版元ニツイテ

近來ノ出版物中ニハ同一書名デ著者ヲ異ニシテキルモノ、或ハ同著者

デ類似ノ書名或ハ異、タ書名ヲ附シテ、シカモ其ノ内容ハ舊著又ハ類同書
ト全ク同一ナモノ等ガ餘程多イノデア
ル。又鐵道省出版ノ「鐵道旅行案
内」ト某書店發行ノ「鐵道旅行案内」トハ書名ガ全ク同一デア
ルバカリ
デナク、其ノ裝釘トイヒ、意匠トイヒ全ク類似デ其ノ内容モ一見シテ識別
シ難イ模造的ナ出版物ガアル。之レハ一例ニ過ギナイガ餘程ノ注意ヲ要
スルノデア
ル。

2. 綴、卷、冊數ニツイテ

或ル書籍ノ前編ノミヲ註文シタノニ對シ前後合冊ノモノヲ送ッテ來ル
コトガアル。又第1卷カラ第8卷マデノ註文ニ就キ冊數ハ8冊デア
ッテ
モ其ノ中ニ同一ノ卷ノ混入シテ居ル場合モアル。尙同一ノ圖書ヲ3冊註
文シタノニ、上、中、下3冊ト誤ッテ送ッテクルコトガアルカラコノ點ニモ
留意シナケレバナラナイ。

3. 出版年月、版數、定價ニツイテ

或書ノ修正ノ新刊、又ハ重版モノヲ註文シタノニ對シ、ソレラノ舊版ヲ
送ッテ來ルコトガアル。或ハ定價ナドモ異動シタモノガアルカラ最近ノ
目錄ナドニ依ッテ註文スルコトガ肝要デア
ル。

(2) 點檢

引合ガ済ムト次ニ示ス點檢ヲナスノデア
ル。

1. 損傷ノ有無調べ

甚ダ損傷シテキテ到底簡單ニハ修理シ得ラレナイモノヤ、汚損ガ多イ
モノハ書店ヘ送り返シテ取替ヘネバナラナイ。

外國デハ相互ノ手數ヲ省略シ且ツ迅速ヲ尙ブ上カラ其圖書ノ出版所ヘ
直接返送シテ交換シテ貰ウソデア
ル。我國デ之レヲナス場合ニハ一應
前以テ出版所ニ照會スル方ガ安全ト考ヘル。

2. 脱頁、脱畫ノ調べ

頁數ヤ挿畫ノ脱落ヲヨク調べナケレバ折角ノ新着圖書ガソノ價值ヲ十
分ニ發揮スルコトガ出来ナイカラ面倒デモ一々叮嚀ニ認ベルノデア
ル。

3. 頁ノ切り離シ

製本ノ際全部ノ頁ノ切り離シヲナサナイモノ即チ丸縁ノ圖書ト云ッノ

ヤ、一部分切り離シテナイモノガ時々アルカラ最初ニ念ヲ入レテ切り離シテ置カナケレバナライ。

4. 正誤表ニヨル訂正

正誤表ノ附イテキルモノハ最初ニ訂正シナケレバ多數ノ閱覽者ニ迷惑ヲ及ボスカラ、手數デモ一々正確ニ訂正シテ置カナケレバナライ。

5. 裝釘ノ緩和

新刊書ハ必ず最初ニ開キ辭ヲ附ケテカラ閱覽ニ出サナケレバナライソノ作業ハ兩手デ前後ノ表紙ヲ持チ背部ヲテーブルニ着ケテ置イテ、一方ノ表紙ヲ靜カニ開イテ末端ガテーブルノ表面ニ着クマデ押シ附ケ、次ニ他ノ表紙ヲ前ト同ジヤ。ニシ、次ニ中味ヲ數枚ヅツ前後交互ニ開イテ辭ヲツケ、遂ニ中心ノ頁ニ至ルノデアル。カク裝釘ヲヨク緩和シテオカナイト閱覽者ガ唯一度ノ開卷デ忽チ裝釘ヲ破損サセル例ハ乏シクナイノデアル。

(3) 裝釘

ココニ説ク裝釘トイフハ専門ノ製本職工ノ手ニ掛ケルノデハナク、素人的ノ包裝仕事ヲ意味スルノデアル。洋裝ノ並製本ハ特ニ破レ易イカラ新刊書ヲ入手スルト同時ニ裝釘ノ仕直ヲ施スノデアル。雜誌類ノ工程ハ次ノ通りデアル。

1. 表紙ヲ引離シテ裏打ヲナス

先ヅ綴ヂ針金ノ曲、テキルノヲ「ネヂマハシ」ナド使ッテ起コシ之ヲ引キ抜キ、次ニ表紙ヲ取り離シテ板上ニ置キ、和紙ノ厚表紙デ裏打ヲナシ、乾燥スルノヲ待ッテ裁チ切り、尙表紙ノ隅ニクロスヲ張ルノデアル。

2. 綴ルコト

右ノ工程ヲ終ッタ表紙ヲ本文頁(中味)ニヨク重ねテ自動錐デ3、所ニ穴ヲ穿チ豫メ用意シタ麻絲ト針トデ固ク締メテ綴ルノデアル。

3. クロースヲ掛ケルコト

カクシテ綴ヂ終ッタモノノ背部ニクロスヲ適宜ノ幅ニ切ッタモノニ糊ヲ引キテ張り着ケヨク乾キテ次ノ工程ニ入ルノデアル。

4. 書名ナド書クコト

クロスノ上ニ白色インキデ書名ヲ書キ、尙其ノ上ニプロトラック(共

ニ間宮店發賣)ヲ塗ル。

5. 裝釘ノ緩和ヲナスコト

カクシテ出來タ裝釘ニ骨ヘラナドヲ使ッテ表紙ノ兩面ニ折り目ヲヨク附ケ前ニ述べタ裝釘緩和ノ作業ヲ施スノデアル。

雜誌以外ノ圖書ノ裝釘ヲ仕直スコトハ間宮式ノ簡易修理法ヲ應用シテ實施シテキル。(同店カラ發行ノ「誰ニモ出來ル簡易圖書修理法」ノ一讀ヲ奨メスル。)

(4) 藏書印

藏書印ヲ表題紙(扉)及卷頭ノ2、所右肩一定ノ場所ニ押捺スル。又館印ヲ中味ノ下方中央部ニ捺印シ、尙重要ノ挿畫、口繪等ニモ一々館印ヲ押捺シテオクノデアル。理想的ニ云ヘバ挿畫ニハ朱肉印等ヲ用イズニ浮出印ヲ使用スルコトハ願ハシイガ之レハ館費ト相談ノ上決ミナケレバナラマイ。

(5) 購入年月日

表題紙ノ下部右側ニ購入年月日ノ日附印ヲ押捺スル。ソシテ寄贈圖書ニハ寄贈箋ノ年月日ヲ入レルカラ、表題紙ヘノ押捺ヲ略スコトガアル。

(6) 寄贈箋

寄贈圖書ニ對シテハ下掲ノ如キ寄贈箋ヲ表紙ノ前裏中央部ニ貼附スルノデア



第14圖 浮出藏書印々象 (名高工圖)

事 紀	年 月 日	住 所	人 寄 名 贈
	年		
	月		
	日		

第15圖 寄贈箋(現寸)

(7) 新聞雜誌假扱簿

新聞、雜誌ハココニ圖示シタ如キ形式ノ假扱簿デ受附シテ整理シ、約1、年後適當ニ處置シテ後始メテ臺帳ニ登錄スルノデアル。

月發行	六五四三	二一〇九	八七六五	四三二一	月分	
號						
月受日付						
備考						
月發行	七六五	四三二一		三二二二二二 〇九八七六五	二二二二二 四三二一	二一一一 〇九八七
號						
月受日付						
備考						
月發行	三二二 〇九八	二二二二 七六五四	二二二二 三二一〇	一一一一 九八七六	一一一一 五四三二	一一 一〇九八
號						
月受日付						
備考						

第16圖 新聞受附簿 (縮圖) = 半紙型2枚續キノモノヲ使用

新聞受附簿

昭和

年度

山口縣阿武郡明木村立

明木圖書館

年發行	3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4
卷												
號												
年受月日付												
定價												
備考												
年發行	3	2	1	12	11	10	9	8	7	6	5	4
卷												
號												
年受月日付												
定價												
備考												

第17圖 (縮圖) = 半紙型2枚續キノモノヲ使用

雜誌受附簿

昭和

年度

山口縣阿武郡明木村立
明木圖書館

日本十進分類法 (略稱N.D.C.)

要目表 (第2段分類=綱マデ)

000 總記	360 社會學. 社會問題	720 書畫
010 圖書及圖書館	370 教育學	730 印刷
020 稀覯書	380 民俗學, 風俗及習慣	740 寫真
030 百科辭書, 類書	390 軍事學	750 工藝美術
040 一般論文集, 講演集	400 自然科學	760 音樂. 歌舞
050 一般逐次刊行書	410 數學	770 演藝. 映畫
060 一般學會	420 物理學	780 運動. 競技
070 新聞. 新聞紙學	430 化學	790 遊藝. 娛樂
080 叢書. 全集	440 天文學	800 語學
090 雜書. 隨筆	450 地質學, 地文學	810 日本語
100 哲學及宗教	460 生物學	820 支那語及其他アジア諸國語
110 哲學	470 植物學	830 イギリス語
120 東洋哲學	480 動物學	840 ドイツ語及其他チュートン語
130 西洋哲學	490 醫學	850 フランス語
140 心理學	500 工藝學	860 スペイン語及ポルトガル語
150 倫理學	510 土木工學	870 イタリア語及其他ロマンス語
160 宗教. 神學	520 建築工學	880 ロシヤ語及其他スラブ語
170 神道	530 機械工學	890 其他諸國語
180 佛教	540 電氣工學	900 文學
190 キリスト教	550 鑛山工學	910 日本文學
200 歷史科學	560 造船學及航海術	920 支那及其他アジア文學
210 日本	570 化學工業	930 イギリス及アメリカ文學
220 アジヤ洲	580 機械工業	940 ドイツ及チュートン文學
230 ヨーロッパ洲	590 家政學	950 フランス文學
240 アフリカ洲	600 産業	960 スペイン及ポルトガル文學
250 北アメリカ洲	610 農業	970 イタリア及其他ロマンス文學
260 南アメリカ洲	620 園藝	980 ロシヤ及其他スラブ文學
270 大洋洲, 極地	630 林業	990 其他諸國文學
280 傳記	640 畜産業	
290 地誌. 紀行	650 蠶業	
300 社會科學	660 水産業	
310 政治學	670 商業	
320 法律學	680 交通	
330 經濟學	690 通信	
340 財政學	700 美術. 諸藝	
350 統計學	710 彫刻	

日本十進分類法ノ梗概ヲ知ルニハ最近發行サレタ同表ノ要目表(類, 綱, 目)ガ便利デアル

十進分類法ノ段階稱呼

第1段: 100=0のヲ2個伴ッ, 綱(第2段: 110=0ヲ1個伴ッ), 目(第3段: 111), 分目(ポイント以下1位: 111.1), 厘目(ポイント以下2位: 111.11), 毛目(ポイント以下3位: 111.111), 糸目(ポイント以下4位: 111.1111), 忽目(ポイント以下5位: 111.11111). 尙ポイント以下ヲ總稱シテ「細目」ト呼ブ=青年團員聯盟發表.

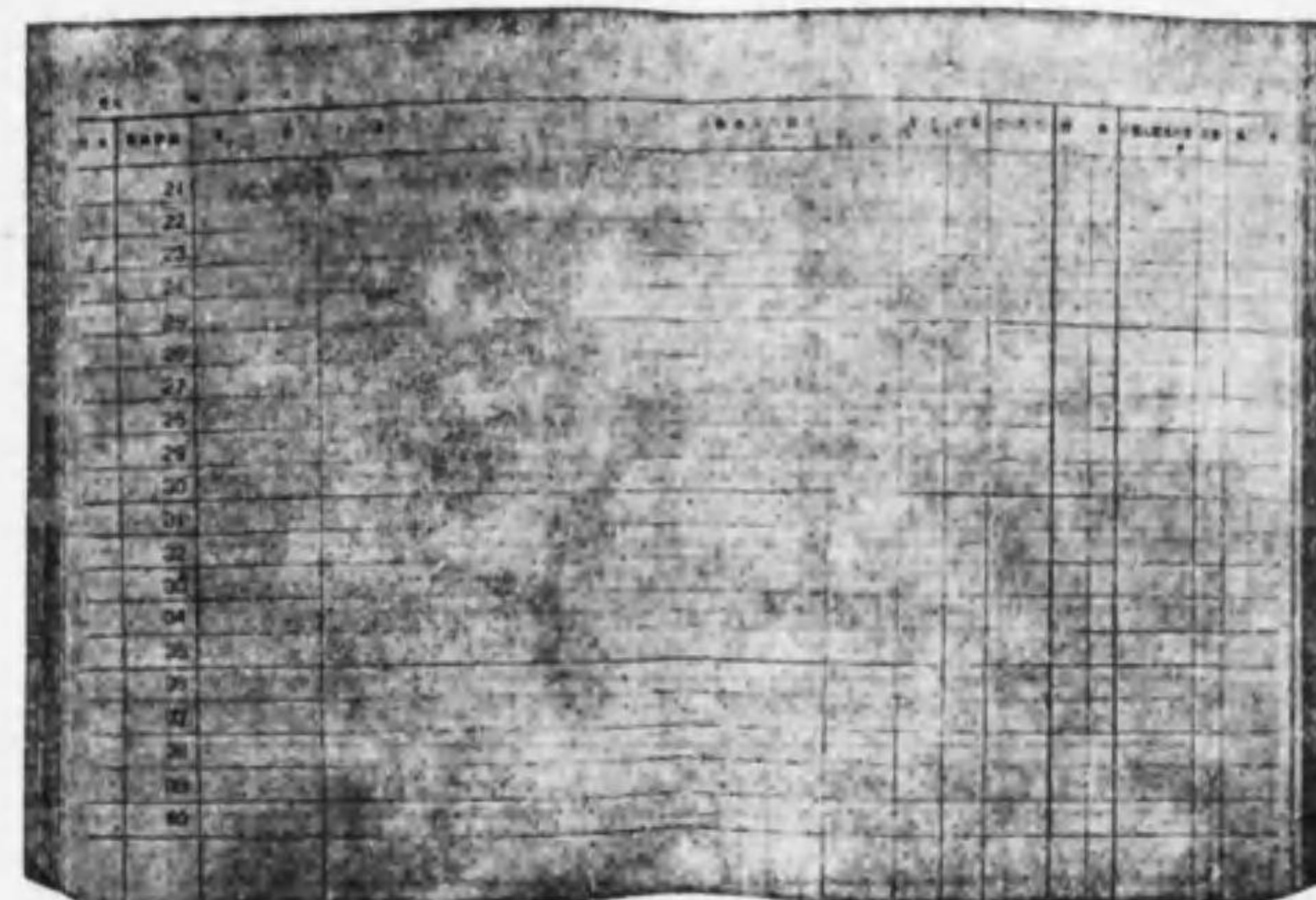
分類ハ藏書量ノ多少ニ應ジテ精粗ヲ考慮スベキモノデ, 僅少ノ藏書ニ精密ナル分類ヲ用イコトモ又多量ノ藏書ニ粗略ノ分類ヲ用イルコトモ共ニ賞賛シ難イ. 要ハ藏書量ニ應ジテ精粗ヲ按配スルノデ, 某類ハ第2位ニ止メ, 某綱ハ細密ノ分類ヲ施シテモ一向差支ナク, 決シテ各類ハ均分ニスル必要ハナイノデアル. 此點ハ屢々未經驗者ガ誤解スルノデアルカラ注意マデニ附記シテ置クコトハシタ.

(2) 圖書番號

分類番號ハ譬ヘバ姓デアッテ圖書番號ハ名デアル. コノ二ツノ番號ヲ與ヘテ始メテ其ノ圖書ノ位置ガ確定シテ何處ニ散亂シキテモ其番號ニヨッテ直チニ整理シ得ルノデアル. ソコデ各分類ノ部門ヘ受入順ニ圖書番號ヲ與ルノデアル. ソシテ同一書名ノ圖書ヤ同一著者ノ圖書ハナルベク同一場所ニ相接近シテ掛架シテ置クノガ便利デアルカラ圖書番號モ同一ニシ, タダ後ニ入り來ッタモノニハ「イ」「ロ」「ハ」ノ符號ヲ着ケルノデアル. 尙此番號ハ後述其60(3)ノ方法デ與ヘル.

(3) 原簿番號

小學校ノ學籍簿ノ如ク園財產ノ原簿デアル. 其ノ番號ノ與ヘ方ハ登錄順ニ通シ番號ヲ附シ, 同一番號ヲ決シテ一ツ以上使用セヌノデアル.



第20圖 圖書受入原簿(縮圖)既製品
5,000部登錄用(問宮商店カタログヨリ)

其60. カード記入

(1) カードへ要項記入

カードへ書名、編著者名、冊數、出版年月、版數、裝釘ノ種類、形狀ノ大小、頁數、寄贈或ハ購入年月日、發行所、定價、納入先、等。

1冊ノ圖書ノアラユル要點ヲ記入スルコト下ニ示ス通りデアル。然シ原簿ニ詳記シタ場合ニハカード記入要項ノ或ル項目ハ省略シ参照ヲ必要トスル時ニハカード又ハ原品ニ記セル登錄番號ヲ以テ原簿参照ヲスレバヨイト考エル。

從來我國ノ館務ハ餘リニ同ジヤ。ナ手數ヲ掛ケスギテキル傾向ガアル。館内記録等ハナルベク重複手數ヲ省略シテ、夫レダケ圖ノ對外活動ニカヲ注グ方ガヨイト信ズル。

因ニ我館使用ノ形狀記號ハ次ノ通りデアル。

- 四六判ヨリ小形ノモノ……特小、四六判……小、菊判……中、
- 四六倍判……大、四六倍判ヨリモ大形ノモノ……特大。

				1④
類 240①	圖書の整理と利用法③			
號 24②	林 靖一著⑥			
4,763③				
大正14.12⑦		1版⑤	洋中(531)⑨	
大正15.1.30⑩	萩白銀⑪	大阪屋號書店⑫		
				4.50⑬

第21圖 カード記入要點ノ實例

- ①分類番號、②圖書番號、③受入原簿番號、④冊數、⑤標題、⑥著者名、⑦出版年記、⑧版數、
- ⑨形狀及頁數、⑩購入年月日、⑪購入先、⑫出版所、⑬價格。

第22圖 標準目録カード(縮圖)既製品
標準寸法 縦7.5×幅12.5cm。(問宮商店カタログヨリ)

(2) 分類シテ類名欄記入

圖書ニ記入シタ分類番號ヲ參考トナシ又既藏圖書ヲ參考トシナケレバナラナイ。分類ニ當テハ其ノ圖書ノ内容ヲヨク會得スルコトガ肝要デアル。單ニ書名ノミヲ見テ分類スルコトノ不可ハ言、迄モナイ。

(3) 圖書番號決定記入

函架目録ニツキ吟味シテ圖書番號ヲ決定シテ記入スルノデアル。「小説」ハ同一著者ノモノヲ接近サセ、其他ノ著書ハ圖書名ヲ本位ニ圖書番號ヲ與ヘテキル。

(4) 原簿ニ登録

原簿ニ記入シ原簿番號ヲカードニ記入スル。原簿ニ登録スルニ當テハ豫メカードヲ受入年月日順ニ取り揃ヘ置クノガ便利デアル。

其61. 圖書整理

(1) カードニ依リレベルニ番號捺印

レベルニ番號ヲ捺印スルニハ同一分類ノモノヲ一纏メニシテナスノガ便利デアル。何トナレバ自働番號器ノ番號ヲ一度出シテ繰返シノ方法ニテ幾度モ同一ノモノヲ捺印スルコトガ出來ルカラデアル。尙レベルノ上段(分類番號)中段(圖書番號)下段(原簿番號)ノ3種以外ニ番號ノ1位數カラ4位數マデノ4種類アルカラ是レ等モ番號器使用ニ當テハ同一ノモノヲ一纏メニシテ爲スノガ作業能率オ擧ゲ得ルノデアル。又1冊ノ圖書ニ對シ上、中、下3段番號1枚ト上、中2段番號2枚ト計3枚ノレベルニ番號ヲ捺印シ、其ノ該當スル圖書ノ中ヘ假リニ挿入シテオクノデアル。

(2) レベルノ位置ニ注意シテ貼附

3段番號ノレベルハ標題紙(扉)ノ左肩、藏書印ト相對シテ貼リ、2段番號ノレベルノ1枚ハ表紙前面ノ右肩ニ貼リ、他ノ1枚ハ背部ノ下方ニ貼ルノデアル。背部ニ貼ルレベルノ位置ヲ圖書形狀ノ大小ヲ問ハズ一定ノ場所ニ貼ラナケレバナラナイ。其距離ハ圖書ノ下端カラ2.5cm.位下ヲ空ケラ置ク。此場合邦書ハ著者名ガ隠レルガ、圖書ノ出シ入レハ多クレベル記入ノ番號ヲ目安トシテ行ウカラ實用上差支ハナイ。要スルニ此ノ背字ノ位置ニ就イテハ今後出版書肆が大イニ考究スベキモノト考ヘル。

其62. 函架 = 整頓陳列

(1) 書庫

一般ノ新着圖書ハ整理ガ終ラバ約1ヶ月間ハ新着圖書陳列棚ニ置キ其ノ後ハ書庫内ノ一定ノ位置ニ排架スルヲ本體トスル。藏書中ノ大部分ノ圖書及ビ貴重圖書ハ主トシテ書庫内ニ整頓保管スルノデアアル。

(2) 特別閱覽室

我館デハ瀧口氏寄贈ノ圖書ハ悉ク「明城文庫」ト名ヅケ其ノ主要ナモノハ特別室ニ陳列シテキル。又コノ室ニハヤ、程度ノ高イ參考書ヤ辭書及ビ貴重圖書ノ一部分ヲ公開シテキル。

(3) 普通閱覽室

普通室ニハ「新刊圖書」ノ一時的陳列ヤ「通俗圖書」デ需要ノ多イモノヲ公開式ニ陳列シ、又兒童讀物全部ヤ新聞雜誌ノ新着ヲ假扱シテ陳列スル。

(4) 出張書架

新着圖書中教員向、青年向、處女向ノモノハソレゾレ教員室、男女補習教室ノ出張書架ニ編入シテ時々取替ヘルノデアアル。

其63. 各種目録 = 記入

(1) 函架目録

函架目録ハ書込式ノ分類目録デアッテカードニ依リソレゾレノ分類ニ順次ニ記入スルノデアアル。カードヲ用イルモ可ナリ。

(2) 書名目録

藏書中同類ノ書名ニツキカードニ依リ書込式ノ「書名目録」ヲ作りテ記入スル。カードヲ此目的ニ使用スルモ可ナリ。而シテカードナレバ第一横線上ニ書名ヲ掲記シ其アイウエオ順又ハABC順ニ排列スル。

(3) 著者名目録

藏書中多數ノ著述ヲ有スル著者ニ對シ書込式或ハカードヲ用イ「著者名目録」ヲ作ル。カードノ場合ニハ第一横線上ニ著者名ヲ記入シ其アイウエオ又ハABC順ニ排列スル。

(4) 件名目録

重要件名ニ就テハ「件名目録」ヲ作ッテキル。件名ノ採用方針ハ小學校及補習學校ノ教材ヲ主眼トスル。件名標目ノ參考ニハ加藤宗厚氏ガ編纂シ青年圖書館員聯盟機關誌「圖研究」第2卷第1, 2, 3號ヲ参照スルト便利デアアル。尙同書ハ最近全部改訂シテ單行サレタ。

第17節 圖書整頓上ノ常務

其64. 書庫ノ整頓

(1) 整頓ノ種別

1. 普通書. 大キサ四六倍判以下デ其ノ中味約1種以上ノ厚ミノアルモノ。是等ノ普通書ハ書庫内ノ普通書架ニ整頓スルノデアアル。
2. 特別書. 群書類從, 奉公龜鑑, 重要辭書等ノ貴重書ヤ, 日本政記, 四書五經日本外史等ノ和裝書ヤ四六倍判以上ノ形狀ヲ持ッテキル特別大型ノ圖書ヲ特別書ト名ヅケ, 是等ハ書庫内ノ特別書架ニ納メ蟲害ノ豫防災害ノ處置等細心ノ注意ヲ拂ハナケレバナラナイ。而シテ書架ガ分類排列ノ場合ニハ其正當置籍位置ニ代用板ヲ挿入シテ, 特別書架ニ排置シテアルコトヲ表示シテ置クト便利デアアル。和裝圖書ヲ洋裝書ト同架スル爲メニ和裝圖書ノ表裝法ニ就イテハ「間宮編 誰ニモ出來ル簡易修理法 第3版」ヲ参照スルト便利ナ方法ガ掲ゲデアアル。
3. バンフレット. 小冊子類ハ或ハ厚キ表紙ニ挟ミ, 或ハ其ノ儘書籍ノケースナドニ納メテ普通書架ニ普通圖書トシテ扱ッテキルガ, 餘リ利用ナキ小冊子ハ別ニソレノミ纏メテ書庫内一定ノ場所ニ置イテキル。或ハ小冊子整理ケースヲ用イ同一主題ノモノヲ取纏メケースノ背部ニ記號ヲ附シテ普通圖書ト同様ニ排列スル。此整理法ニ就イテハ青團聯「圖研究」第2卷第4號掲載ノ田中鐵三氏「小冊子整理法」ヲ参照スレバ多クノ暗示ヲ得ラレル。單獨整理ニハ小冊子カバー(間宮商店扱)ヲ利用スレバ便利デアアル。
4. 新聞, 雜誌. 新聞雜誌ノ新着ノモノハ一定期間普通閱覽室ニ陳列スルコ

ト前ニ述ベタ通りデアルガ、其ノ後ハ書庫内ニ一時整頓シ、切抜或ハ其ノマヽ保存シ或ハ記事ノ索引ヲ取り、或ハ合冊製本ヲナスノデアル。

5. 繪畫、寫眞、書庫内一定ノ場所ニ分類シテ整理シ一々目録ヲ取ッテ利用ニ供スル。
6. 繪葉書、書庫内ニ分類整理シ目録ヲ作ル。

(2) 整頓ノ機會

1. 隨時心掛ケガ肝要デ、何日デモ整頓ニ注意シナケレバナラナイ。オ役目的ニ執務スルヤ。デハ整頓ハ期セラレナイデアラ。シ、又不整頓ハ總テ事務能率ヲ阻害シ圖的活動ヲ期セラレナイカラ細心ノ注意ヲ此點ニ傾倒シナケレバナラナイノデアル。
2. 定期、毎週土曜日及毎月頭ニ兒童司書ノ手傳ヲ得テ整頓スル。
3. 兒童、青年、處女ヲ訓練スル際、彼等ニ對シ圖の訓練ヲ施ス場合ニ有効ニ整頓セラレルノデアル。即チ「圖書ノ出納」ヤ「書架ノ整頓」ヲ實習サセ出納ニハタイムヲ計ッテ最短時ニ正確ニ出納サセル練習作業ヲ課スルノデアル。例ヘバ「急がば廻れ」トイ、書ヲA.B.C.3人ノ兒童司書ニ檢索サセ、A生ハ1分6秒ヲ引出シ、同書ヲB生ハ5(秒)ヲ引出シ、C生ハ1分12秒ヲ要スル等時々練習サセルノデアル。之レハ專屬ノ兒童ノ練習ニ應用シテモ利益ガアル。整頓ノ正否ハ私ガ後カラ檢査シテ正トカ、何冊不可トカラ練習ヲナス時ニ使用スル票ニ記入シテ總評ヲ行イ彼等ノ訓練作業ニ刺戟ヲ與ヘツ、誘導スルノデアル。

其65. 圖書ノ修理

(1) 修理ノ必要

圖書ノ運轉ヲ盛ニナセバナス程破損圖書ハ多く出テ來ルノハ當然ノ結果デア。ソシテ優良圖書ガ破損シタ爲メニ休眠状態ニアルコトハ誠ニ惜シイコトデア。カヤ。ニ戦ヒ疲レタ負傷書ヲ1日モ早ク復活サセテ第一線ニ立たセルコトガ肝要デア。我館デハ破損圖書ガ相當ニ續出スルノデ之レハ一面活動シツアルコトノ證明デハアルガ又一方ニハ夫レダケ修理ガ急務トサレルノデア。

(2) 修理ノ手段

小修理ハ不斷心掛テ實施シ、中修理(最も急ヲ要スルモノ)ハ日曜日ナドニナ

シ、大修理ハ毎月1回或ハ夏、冬、春ノ長期休業中ニ實施シテキル。ソシテ其ノ修理法ハ間宮式簡易修理法ニ依ッテキル。又兒童司書、補習校女生徒等ニ修理法ヲ授ケ、或ハ學校職員共同作業デ大修理ヲ行ッコトモアル。

其66. 圖書ノ保存

(1) 曝書

曝書ハ年1回スルノガ殆ドノ圖ノ年中行事ノ一ツトナッテキル。然シ日常生活スル書架ハ塵埃ノ滯積スルコトモ少イガ、餘リ活動シナイモノハ少クモ1年一度ハ風ヲ通シ埃ヲ一掃スル必要ガアル。大抵ノ圖デハ曝書期ニ在庫品ト函架目録トノ引合セヲ行フ。我館デハ「群書類從」ヲ中心トシタ和紙ノ圖書ヲ主トシテ曝書スルノデアアルガ、其ノ時期ハ毎年10月下旬デア。曝書後ハナフタリント樟腦トヲ和木ケースノ中ニ入レテキル。群書類從666卷全部ヲ擴ゲテ曝書スル際ハ兒童ヲシテ其ノ壯觀ヲ目撃サセ旨目ノ大學者塙保己一ノ偉業ヲ偲バセテキル。

(2) 調査及撤書(除籍)

曝書期ニ一般藏書ノ調査ヲナスノデアアルガ、出張書架ヤ、普通室其ノ他ノ派出圖書、貸出中ノ圖書一切ヲ書庫ニ回收シテ函架目録ト書架ノ現本ト一々引合セテ調査スルノデア。コノ作業ハ兒童司書ヤ補習校ノ生徒ニモ其ノ一部分ヲ擔當サセテキル。ソシテ調査ノ結果撤書スベキモノハ之ヲ控ヘテオイテ年度末ニ計上スルノデア。若シ行衛不明ノモノガアッタラ製本控其他關聯シタ帳簿、置キ場所等ヲ入念ニ調査シ尙不明ノ場合ニハ1昨年ノ控ヘテ取ッテオイテ後日更ニ調査スルノデア。不明ダカラテ即座ニ除籍ノ手續キヲ取ラナイ方ガヨイ。其理由ハ往々後日ニ到リ見出ス場合ガアルカラデア。

第18節 圖書運轉上ノ常務

其67. 館内閱覽者ニ對スル態度

(1) 來館者ヘノ奉仕

内容ヲ充實スル爲メニ苦心シ努力スルモ圖書ノ整理ニツキ人知レズ權ムノモ結局閱覽者ニ對シ満足ヲ與ヘヤ。ガ爲デア。然ルニ折角ノ來館者ニ對シ館務

が多忙デアルトテ不機嫌ヲ面持テ接スルトイ、態ハ圖書事業ニハ大禁物デアル、係員ハドコマデモ閱覽者ニ對シ忠實ナル奉仕者タルコトヲ常ニ期スベキデアル

(2) 案内指導

來館者ニ對シ進ンデ案内指導ニ當ル心掛ガ必要デアル、單ニ「自由ニ觀覽ナサイ」トイ、傍觀的態度デハ面白クナイ、來館者ガ迷惑ヲ感ゼヌ範圍ニ於テ積極的ニ應接シタイノデアル、私ハ閉館時刻デモ、休館日デモ、苟モ圖書ヲ指シテ來、タ者ニ對シテハ不在デナイ限り、快ク便宜ヲ圖ルノデアル、ヨク村ノ青年ナドガ折角歸宅シヤ、トスル時、來館スルコトガアルガ、其時デモ閉デタ館ヲ開ケテ快ク用事ヲ聞クヤ、ニ努メテ居ル、

其68. 館外貸附

(1) 任意選擇

來館者ガ自ラ任意ニ選擇シタモノヲ私が帶出券ニ記入スルノデアルガ、時ニハ帶出者自身ニ館外帶出簿ニ記帳サセルコトモアル、

(2) 其他ノ館外貸出

使便又ハ郵便ニテ貸出ノ請求ヲ受ケタモノニ對シテハ、書架ニ就テ檢索シ帶出券ニ記入シ、小紙片ニ宛名、書名、月日等ヲ記シタモノヲ圖書ニ挿入シテ一定ノ場所ニオクト、兒童司書ハ其ノ貸出圖書ヲ古新聞紙ニ包ミ、紙片ヲ其ノ包ノ上ニ貼り、各學年兒童ニ托スルノデアル、新聞紙ニテ包ム代リニ袋ヲ使用スルコトモアル、

其69. 返納書ノ受納

(1) 返納ノ仕方

館内閱覽圖書ノ返納ハ單ニ一定ノ場所ニオカセ、館外帶出ノ返納ハ紙片ニ返納月日、書名、氏名ヲ書キ、ソレヲ圖書ニ挿入シテ一定ノ返納場所ニ置カセテキル、

(2) 返納書ノ處理

館内閱覽返納書ハ直ニ兒童司書ヲシテ書架ニ返納サセ、館外ヨリ返、タモノハ帶出券ニ一々記入シテ後直チニ返架スル、私ノ館デハ其仕事ヲ兒童司書ニ整理サセテキル、

第19節 統計諸報告

其70. 統計

(1) 館内閱覽

各分類別閱覽冊數、閱覽人種別並ニ其ノ人員、新聞雜誌閱覽人ヲ調査シテ夫々統計表ニ書キ込ムノデアル、統計簿ハナルベク簡ニシテ要領ヲ得ルニ止メ餘リ複雑ナモノハ記入、計算等ニ手數ヲ要スルカラ町村立圖デハ注意スベキデアル、**アメリカ**ノ小圖デ用キテキルモノヲ日本ノ小圖向キニ作、タ既製品モアル、

(2) 館外貸附

冊數、人員ノ種別ニヨル計數ヲ館内閱覽ト共ニ週計、月計、年計ノ3種ニヨッテ計算スル、

貸出圖書月表

昭和 年 月 日

日	小冊以外		小冊類		合計		貸出冊數
	冊數	人員	冊數	人員	冊數	人員	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
合計							

第23圖 圖書計簿(縮圖)既製品(問宮商店カタログヨリ)

(3) 藏書數ト其ノ價格

各分類別藏書冊數及其ノ價格, 增加書ノ種別, 冊數及其ノ價格, 除籍圖書ノ種別冊數價格, 差引現在冊數並ニ價格(每年度末)等ヲ夫々統計簿ニ記入スル。

(4) 寄贈ニ關スルモノ

寄贈圖書ノ分類別冊數並ニ其ノ推定價格及ビ寄贈新聞, 雜誌ノ部數並ニ其ノ價額等ノ調査ヲナシ受領ノ都度禮狀ヲ出スカ少クモ年1回館ノ事業報告ト共ニ挨拶狀ヲ出スノガヨイ。

(5) 其他

以上ノ外, 閱覽ニ關スル各種統計及ビ館費, 藏書ナドノ累年各種統計ノ調製ヲスル。

其71. 報 告

(1) 村長へ

毎年2回寄贈品ノ報告ヲナシテ村會デ受領サセルノト, 毎年1回館務ヲ詳細ニ報告シテ「村治提要」, 「村會ニ於ケル事務報告」ノ材料ニ供スルノデアル。

(2) 學事年報

毎年1回法規上ノ報告ヲナスノデアル。

(3) 其他

縣立間, 其他各地方カラノ請求ニ對スル報告ニ應ズル。

第10章 經營上ノ設備的施設

第20節 書 庫

其72. 書庫ノ必要

(1) 圖書保存上

圖ニハ一度之ヲ失ツト金錢ヲ以テ容易ニ手ニ入レラレナイ圖書モ少クナイ。又蟲害其他ノ損傷ヲ防ギ, 火災ノ豫防ノ爲メニモ書庫ノ必要ヲ感ズルノデアル。

(2) 圖書管理上

圖ノ事業ヲ圓滑ニナス爲ニモ書庫ハ必要デアル。藏書ノ少イ間ハ一室ノ一隅ニ書架ヲ置イテモ事足ルケレドモ, 1萬冊ニモ増加スルト其ノ整理上書庫ハ當然必要デアル。

其73. 書庫ノ要件

(1) 多數收藏

町村間デハ大體藏書約1萬冊ヲ收藏スルコトヲ標準トシテ, 萬端ノ設計ヲナスベキデ目前ノ藏書バカリデ設計スルコトハ誤リデアル。書庫ヲ建設スル場合ニハ少クモ20年先キヲ見越シテ設計スベキデアル。即チ毎年ノ購入費額ヲ基礎トシテ年々増加スベキ圖書冊數ヲ推算シ, 之レニ寄贈圖書數等モ考慮ニ入レルノデアル。少シ廣キニ失スルハ可ナレドモ狹隘デハ用ニ立チ難イ。

(2) 出納ノ便利

書庫ノ位置ニツイテハ十分考慮シ出納ノ至便ヲ期セネバナラス。出納上ノ不便ハ館ノ能率ニ大影響ヲ來クシ從テ館運ニ關係スルモノデアル。

(3) 堅牢

見掛ケノ體裁ヨリモ實質ノ堅牢ヲ貴ビ採光, 通風, 防火等ハ第一ニ考慮サレルモノデアル。

(4) 防害設備

火災豫防上ニ於テハ書庫ノ位置ニツキ考慮ヲ拂ヒ, 類焼ノ憂ヲ少クスルコトニ努メナケレバナラナイ。即チ本館ト別棟ニスルコト, 近接可燃燒家屋ハ相當ノ距離ヲ置クコト等デ經費ガ許スナレバ, 鐵筋コンクリート構造ガヨイガ, 然シ地方デハ木造洋館タイル張ノ構造ヨリモ在來ノ土藏造ノ方ガヨイカモ知レナイ我館モ土藏造リノモノトシタ。

我館ノ書庫ハ明治39年1月新築シタ元館舍ヲ擴張改築シテ書庫トシタモノデ間口3間, 奥行2間ノ2階建土藏造リデアル。床上カラ2階床下面マデノ高サ7尺デ二階モ之ト同ジ高サデ窓ハ二階4箇, 階下3箇ト入口トアル。圖書ノ收容量ハ約1萬冊デ, 書庫ノ入口ハ舊館舍ノ玄關ノ用材, 形式ヲ其マ、用ヒ當年ノ建物ヲ追想サセテキル。

第21節 閱覽室

其74. 閱覽室ノ必要

(1) 普通室

苟モ兒童ノ讀書指導ヲモ任務ノ一ツトスル圖デハ、學級ノ兒童全部ヲ收容スルコトガ出來ル一室ヲ要スルノデアル。兒童ノ讀書指導ヲナスニハ館外貸出ノミデハ成功スルコトガ困難デアル。

(2) 特別室

少シ落着イテ讀書サセル爲メニハ特別閱覽室ノ設備ヲ必要トスル。ソシテ特別室ニハ參考書ナド多數座右ニ備ヘ恰カモ書齋ニアッテ讀書スルガ如キ氣分デ調査研究又ハ讀書シ得ル便宜ガ得ラレルヤ。ナ設備ヲシテオカナクレバナナイ。參考書等ヲ一々閱覽手續キヲ取ッテ閱覽セシメルヤ。デハ利用者モ餘リ有リ難クハ感じナイデアラ。

其75. 閱覽室ノ要件

(1) 誘導的

何トナク館内ニ入ッテ見タイトイ、感じヲ興サセルニ足ルモノデアリタイ。館内ニ入ッテ來タラ讀ンデ見タイトイ、心ヲ喚ルニ必要ナ設備ヲナスコトデアル。

(2) 便利

村民ガ入り易イ場所デアッテ、何等ノ面倒モナク、僅カノ時間デモ入館ガ出來ルヤ。ナ設備ヲ要スルノデアル。

(3) 採光、通風

氣持チノヨイ採光ト通風ガ肝要デアル。採光ニハナルベク窓ヲ上方ニツケテ充分外光線ヲ館内ニ入レ得ルヤ。ニシナケレバナラナイガ、左リトテ閱覽者ノ机上ニ無暗ト直接ノ光線ガ當ル様ナコトハ避クベキデアル。

其76. 我館ノ閱覽室

廣サ32坪デ農村小學校ノ普通教室ニ比ベテハ、ヤ、美的ニ設備シ、誰ニモ「綺麗ダ、氣持チガヨイ」ノ感じヲ抱カセルニ足ルダケノ注意ヲシタ。圖書ノ閱覽ハサ

ブイイテ單ニ館内ヲ縦覽スル爲ニモ入館シ易イヤ。ニ設備シテキル。即チ普通室ハ土間デ下駄穿キノマ、入室ガ出來、特別室ハ前ニ述べタヤ。ナ自由書架接近制ニシテ研究室ヲ兼ネタ設備トナシ讀書士ニ便シテキル。

第22節 事務席

其77. 事務席ノ必要

圖ノ繁激ナ事務ヲ溢滞ナク遂行スル上ニ事務席ノ必要ナコトハ言フ迄モナイガ、唯小圖ニ於テハ事務室トシテ一室ヲ割ク爲メニ他ノ重要ナ室ヲ縮少スルコトハ考ヘモノデアル。

其78. 事務席ノ要件

簡易デアッテ、來館者ノ應接上ニモ、兒童ヲ指導スル上ニモ、館内ヲ監視スル上ニモ至便デアリタイ。

其79. 我館ノ事務席

本篇ノ末章ニ掲ゲタ我館ノ沿革中ニ略圖ヲ挿入シタ様ナ間取りデ、即チ閱覽室ノ一隅ニ事務席ヲ設ケテ、來館者ノ相談ニ應ズルニモ、兒童ニ對シ讀書ノ指導ヲナスニモ、閱覽者ヲ監視スルニモ便利デアル。即チ事務席カラ昇降口、普通室、特別室、書庫等館内ヲクマナク見通サレルノデアル。村落圖ニ於テハ、人ノ館員ガ何事ヲモ辨ゼナクレバナラナイカラ設計ニハ此點ヲヨク考慮ノウチニ入レテ置カナケレバナラナイ。

第23節 設備上ノ雜件

其80. 出入口ノ要件

便利デアッテ、誘導的デ、シカモ管理上遺憾ノナイコトデアル。

其81. 我館ノ出入口

我核門ヲ入ルト小學校ノ玄関ヨリモ圖ノ玄関ガ手近ク、又閱覽者ノ出入口モ小學校ノ昇降口ヨリモ、民衆ニ露出接近シテキテ、小學校々舎トモ廊下デ連絡シテキルカラ入館者ニハ便利デアル。尙下足ノ監視モ出納席カラナシ得ラレルノデア

第24節 各種器具

其82. 書架

次ニ掲ゲルモノハ現在我館設備ノ書架デアル。

1. 書庫用普通書架 (38箇)
高サ6尺5寸3分。間口3尺。奥行7寸7分。各棚ノ間隔9寸。棚ノ數6段。
2. 閱覽室用普通書架 (3箇)
高サ6尺5寸。間口6尺。奥行1尺。各棚ノ間隔9寸。棚ノ數6段。
3. 閱覽室用兒童用書架 (2箇)
高サ5尺。間口4尺。奥行8寸5分。各棚ノ間隔8寸。棚ノ數5段。
4. 閱覽室用特別書架 (2箇)
高サ6尺5寸。間口4尺。奥行1尺。A. 各棚ノ間隔及數 7寸7分2段。9寸5分4段
B. 各棚ノ間隔 1尺1寸4段。3寸2段。
5. 閱覽室用庶物陳列棚 (1箇)
高サ6尺5寸。間口5尺。奥行1尺5寸。各棚ノ間隔1尺1寸。棚ノ數5段。

其83. 閱覽机

1. 普通閱覽室 (大人用) (3箇)
高サ2尺4寸。長サ5尺5寸。幅2尺8寸。
2. 普通閱覽室 (兒童用) (6箇)
高サ2尺1寸5分。長6尺2寸5分。幅2尺5寸……(4箇)
高サ2尺1寸5分。長サ4尺。幅2尺5寸……(2箇)
3. 特別室閱覽用 (2箇)
高サ2尺5寸。長サ6尺。幅4尺

其84. 閱覽用椅子

1. 大人用 (20脚)
高サ1尺4寸。前間口1尺3寸。奥行1尺2寸
2. 兒童用 (40脚)
高サ1尺1寸5分。前間口1尺2寸5分。奥行1尺5分
3. 特別室用 (10脚)
普通寸法

其85. 雜誌陳列棚

縱横共ニ4尺。5段。棚板ノ奥行8寸5分乃至1尺。雜誌陳列收容量 四大倍判ヲ30冊。菊判ヲ35冊

其86. 新聞掛

新聞數日分ヲ懸ツルモノヲ7種掛ケ得ラレルモノ。

其87. カード目錄箱

出納臺ノ外面ニ10箇設備シテキル。

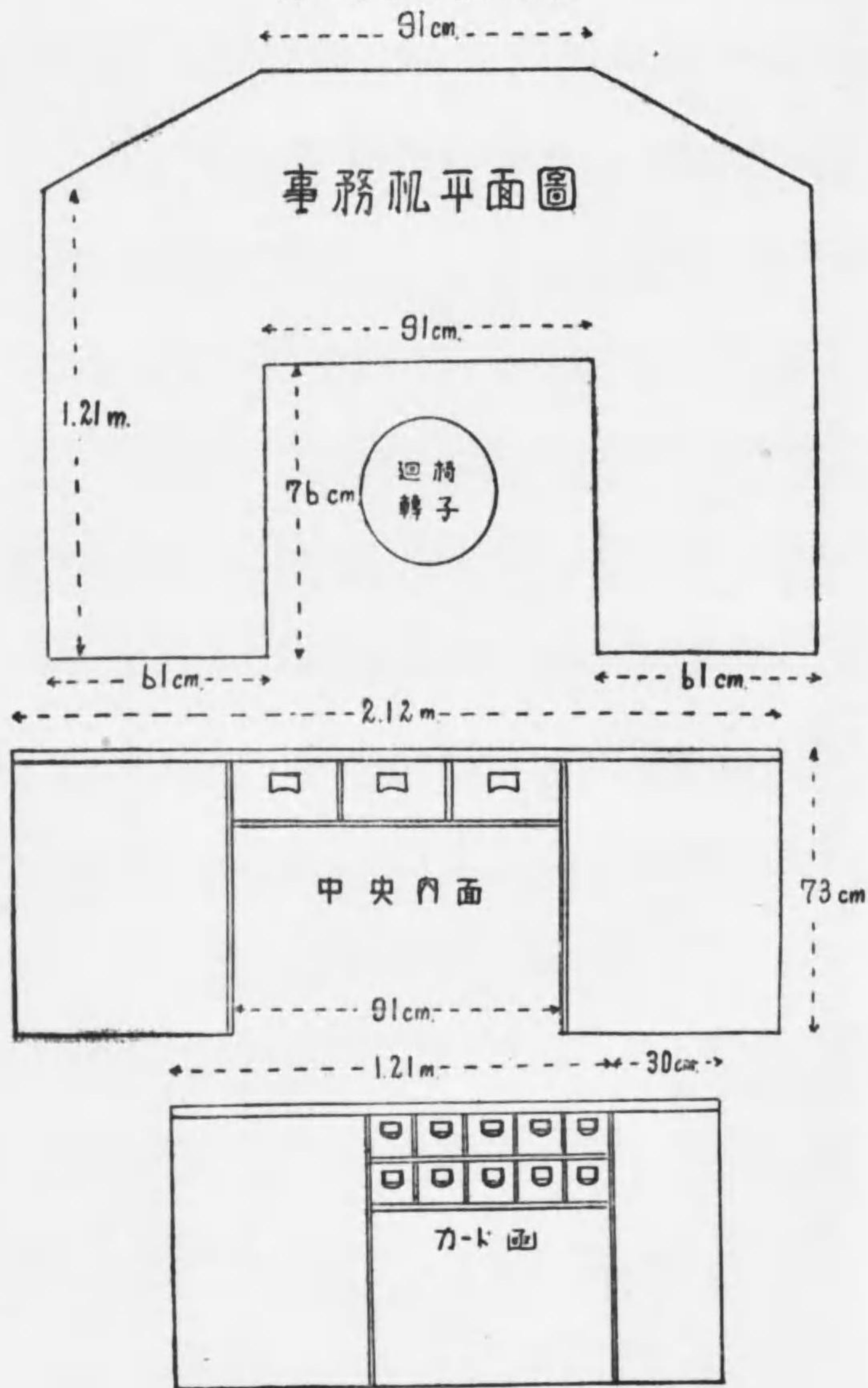
其88. 閱覽カード箱

300枚ノカードヲ學年別ニ縱ニ挿入シ得ル裝置ヲシタモノ。

其89. 圖書返納受箱

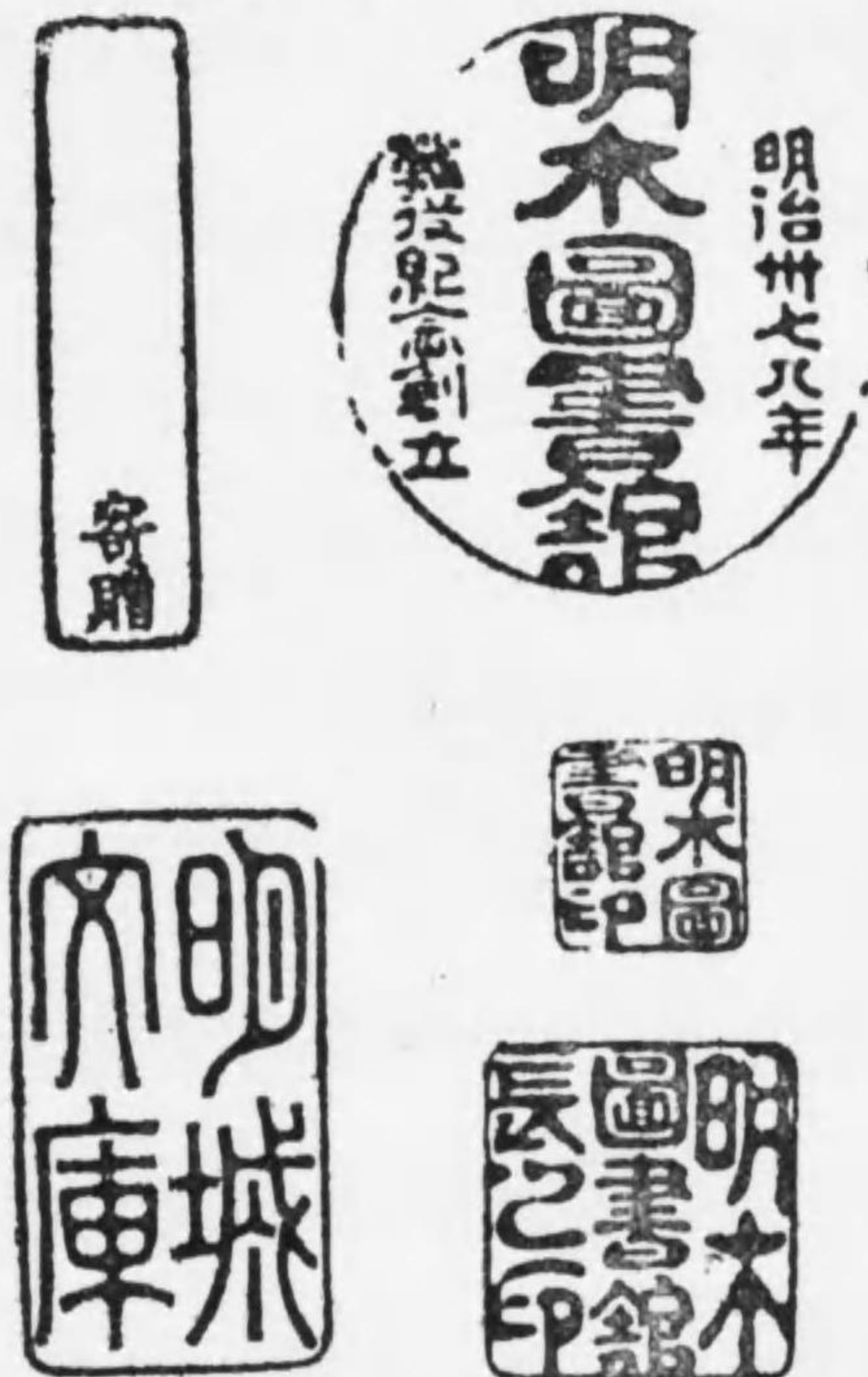
返納圖書ヲ一時納メテオク箱デ、箱ノ傍ニ柱ヲ立テ、ソレニ紙片ヲ備ヘ置クノデア

其90. 事務机兼出納臺



第24圖 事務机兼出納臺略圖

其91. 各種印章



14. 8. 10

第25圖 各種印章ノ印象

其92. 各種用紙

當館現在使用ノ用紙種目ハ次ノヤ。デアル。

- | | |
|-------------|---------------|
| 1. 圖書原簿 | 11. 新聞雜誌假借簿 |
| 2. 函架目錄 | 12. 兒童司書勤務日誌 |
| 3. 各種書込目錄 | 13. 館務日誌 |
| 4. 寄贈臺帳 | 14. 閱覽者臺帳 |
| 5. 寄贈簿 | 15. 館具臺帳 |
| 6. 寄贈ニ對スル謝狀 | 16. 兒童學習參考書手引 |
| 7. 圖書閱覽帶出簿 | 17. 閱覽統計表 |
| 8. 帶出券 | 18. 雜誌記事索引 |
| 9. 閱覽カード | 19. 新聞切抜帖 |
| 10. 讀書ノ跡 | 20. 兒童讀物調査 |

其93. 時計 其他

閲覧室 = 大時計, 寒暖計, 電話 (小學校職員室トノ通話用)

其94. 雜品 器具

1. 自動錘	1箇	13. 本立	250
2. 普通錘	5	14. 圖書分類區劃板	260
3. 鋏	7	15. 圖書代用板	20
4. ヘラ	4	16. 揭示挾臺	1
5. 物差	5	17. 和裝圖書直立ケース	80
6. 定規	3	18. 文書整理箱	15
7. 裁物庖丁	2	19. 新聞綴込器	7
8. ナイフ	6	20. クリップ	20
9. 糊刷毛	10	21. 鉛筆削機	5
10. ラック用刷毛	2	22. 書籍棚	4
11. 針	20	23. 書籍箱	15
12. 自動番號器	1	24. 新聞切抜整理箱	30

第25節 裝飾用品

其95. 扁額 類

1. 玄関ノ標札扁額 「明木圖書館」ノ五大文字 (田中總理大臣書)
2. 閲覧室ノ扁額 「尙武右文」ノ四大文字 (寺內總理大臣書)
3. 同 「師克在和」 同 (桂 總理大臣書)
4. 同 「天禮忠孝」 同 (田中總理大臣書)
5. 同 「聖文神武」 同 (兒玉陸軍大將書)
6. 特別室ノ扁額 「欣然忘食」 同 (三浦觀樹將軍書)
7. 書庫入口ノ扁額 「時還讀我書」ノ五大文字 (山縣總理大臣書)
8. 同 「明木圖書館」 同 (西園寺總理大臣書)
9. 特別室ノ額 「伊藤博文公」ノ寫眞
10. 同 「福澤諭吉先生」同
11. 同 「吉田松陰先生肖像」同
12. 同 「瀧口明城翁」同
13. 同 「明城翁ノ贊」 (作間鴻東作並書)
14. 書庫内ノ扁額 「明木村出身日露出征軍人」ノ寫眞

其96. 花瓶, 盆栽 類

花瓶, 盆栽, 置物 (ゲーテ塑像) 等

第11章 施設經營上ノ補遺

第26節 村内派出文庫ニ就テ

其97. 派出文庫ノ價值

其ノ部落ニ於テ文庫ノ派出ヲ希望スル所デハ可ナリ効果ヲ舉ゲルデアラ。ガ、一般的ニハ其ノ部落ニ熱心家ガア。テ、ヨク管理シヨク運轉シナケレバ效果ハ甚ダ薄イノデアル。

其98. 我館ノ派出文庫

嘗テハ村内ノ各部落ヘ一齊的ニ巡回文庫ヲ出シタコトガア。ッタガ、唯1冊シカ所蔵シナイ某優良圖書ヲ其ノナカニ編入シテ發送シテモ、其ノ部落ノ利用ガ甚ダ少ケレバ、其ノ書ガ本館ニア。ツテ大ニ運用サレルノト非常ナ差ヲ生ジルノデアル。ソコデ經費ガ少ク良書ノ副本ヲ備ヘルコトガ容易デナイ町村立圖デハ熱心ニ派出文庫ヲ希望スル部落ニ限り出ス方ガヨク、我館モ最近ハ希望ニ應ジテ派出文庫ヲ出スコトニシテキル。

第27節 其他 雜件

其99. 補遺 雜件

次記掲載ノコトハ或ハ何等カノ參考ニモナルコト、思。テ列記シテ置イタノデ多少ノ役ニ立ツ事ガアレバ望外ノ幸イデアル。

(1) 我館ニ於テハ官報ハ如斯整理ス。

1. 本號ト附録 (廣告欄) トヲ別ニシテ整理スル。
2. 本號ハ1ヶ月毎ニ纏メテ綴ル。
3. 次記ノ如キモノハ本號カラ引離シテ別ニ製本スル。

イ. 雜報 (毎週水曜日發行ノモノ)

ロ. 銀行會社調査 (毎月1回發行ノモノ)

ハ. 目錄 (同前)

- ニ. 日本勸業銀行償還當該番號 (同前)
- ホ. 特別報 (臨時發行) 國勢調査, 條約締結, 議會速記録
- ヘ. 廣告 (製本ヲナサズ假綴トシテ1年保存)

(2) 我館ニ於テハ日々到來スル廣告印刷物ヲ如斯整理シ次記ノ如ク分類シテ利用スル.

1. 圖書内容見本

- イ. 四六判(單行本)
- ハ. 四六倍判(單行本)
- ホ. 補習校, 青訓讀本見本(菊判)
- ロ. 菊判(單行本)
- ニ. 講義録, 講座等ノ見本(菊判)
- ヘ. 兒童讀物見本(菊判)及(四六判)

2. 圖書總目錄(書店別)

- イ. 四六判
- ロ. 菊判

3. 圖書月報

- イ. 新刊月報(四六判)東京出版協會
- ハ. 菊判
- ホ. 特價月報
- ロ. 菊竹新刊書
- ニ. 四六判

4. 非冊子圖書廣告

- イ. 書店別廣告
- ハ. 目次付廣告
- ロ. 各店交リ廣告
- ニ. 書簡文ニヨル廣告

5. 圖書雜廣告

- イ. 小形冊子
- ロ. 大形冊子

6. 島津時報

7. 教育品廣告

- イ. 教育雜品
- ハ. 理科用具
- ホ. 手工用具
- ト. 掛圖類
- リ. 學用器
- ロ. 算術用具
- ニ. 體操用具
- ヘ. 樂器類
- チ. 裁縫用具
- ク. 其他

8. 服裝, 日用品

(3) 我館到來公文書ハ如斯整理ス.

1. 圖振興ニ關スル通牒録
2. 圖書配布, 寄贈紹介通牒録
3. 沿革賞狀獎勵金下附及館員關係録
4. 山口縣立山口圖巡回書庫明木號請求返納録

5. 日本圖協會一件録
6. 圖調査依頼録
7. 本館調査報告一件録
8. 本館視察ニ關スル一件録
9. 寄贈品受領報告録
10. 圖雜件録

(4) 我館經營ニ關スル參考品一覽(我館ノ調製品)

1. 各道府縣優其町村圖比較表(第1章參照) 1綴
- ニ於ケル
2. 全國市町村立及私立圖書館比較表(第1章參照) 同
3. 明木村歳出經常部豫算圖表 昭和2年度以降(第4章參照) 3葉
4. 昭和2年度以降明木村教育費内課圖表(同前) 同
5. 村長ト校長トニ理解アルベキコト 實例 ハガキ, 書翰(同前) 2通
6. 明木圖開館滿15週年記念帖(第5章參照) 1冊
7. 圖概要(同前) 昭和3年10月 同
8. 昭和3年12月落成式ニ關スル刷物(同前) 1綴
9. 明木圖沿革史料(同前) 1冊
10. 明治39年創立當時ノ本館寫眞(同前) 1葉
11. 本館經營ニ關スル各種寫眞(同前) 6葉
12. 昭和3年新築館舍寫眞(同前) 5葉
13. 備付希望圖書調簿(其3ノ(2)參照) 2冊
14. 圖書カード. 寄贈箋. 圖時報(其3參照) 1綴
15. 寄贈ニ對スル謝狀(同前) 1枚
16. 竹内ヒサ氏表彰金ノ寄付包實物(其3ノ(4)參照) 1封
17. 明木小學校購買部經營狀況(其4ノ(2)) 1冊
18. 明木村教育後援會狀況(其4ノ(1)) 同
19. 明木小學校職員修養會々計簿(其4ノ(4)) 同
20. 讀書組合ニ關スル記録(其4ノ(5)) 同
21. 私の三尊. 繪葉書(其5) 2冊
22. 寫眞, 圖表, 掛圖類目錄(同前) 1冊
23. 庶物標本目錄(同前) 同
24. 山口圖巡回書庫明木體内容調査(其6) 同
25. 新聞雜誌ノ記事ガ單行本トシテ發行サレタ實例目錄(其8) 同
26. 新聞記事切抜整理ニ就テ(同前) 1綴
27. 昭和4年1月分新聞切抜目錄(同前) 1冊
28. 新聞記事カラ得タ單行本(其9ノ(2)) 最近ノ分 200冊
29. 臨時増刊カラ得タ單行本(其10ノ(2)) 同 35冊

30. 雜誌ノ分冊合綴ノ實例 (其10ノ(3))	2冊
31. 雜誌口繪整理ノ1例 (其10ノ(4))	1枚
32. 事件資料ノ目錄 (其12)	1冊
33. 明木園備付雜誌 (第3節結論)	1枚
34. 配布目錄ノ各種 (其13ノ(1))	3冊
35. 閱覽希望申込票 (其13ノ(2,イ))	1葉
36. 明木村ノ人ハドンナ本ヲ讀ミタガルカ (其13ノ(3,ロ))	1冊
37. 雜誌記事目錄ノ分類項目 (其13ノ(3))	1綴
38. 雜誌記事目錄ノ實例 (其13ノ(3))	3冊
39. 雜誌記事目錄ノ利用實例 (同前)	1綴
40. 現代ノ出版界ト記事目錄トノ優劣證明實例 (同前)	同
41. 兒童讀物新着書揭示實例 (其14)	1葉
42. 明木村忠魂碑エハガキ (其15ノ(1))	1枚
43. 明木村報德會記錄 (其15ノ(2))	1冊
44. 兒童及生徒ニ園講話草稿 (其17ノ(1))	1冊
45. 一般村民ニ園講話草稿 (其17ノ(2))	1冊
46. 明木園ノ効果ニ關スル調査ノ結果 (其17)	1綴
47. 明木園ニ關スル一青年,一女性ノ葉書 (同前)	2枚
48. 宣傳ビラ各種 (其18)	1綴
49. 兒童ニ推獎スベキ優良圖書 明木園選定	同
50. 兒童讀物ノ研究	1冊
51. 兒童ノ園ニ於ケル心得 (其23ノ(4))	1綴
52. 兒童司書一覽及其ノ任務表 (其23ノ(5))	1葉
53. 兒童司書,補習生徒訓練票各種 (同前)	1組
54. 兒童司書勤務日誌沿革綴 (同前)	1綴
55. 帶出券,閱覽カード3種 (其27)	1葉
56. 讀書の跡 (同前)	1冊
57. 各科學習兒童參考書ノ葉 (同前)	5冊
58. 發表會ノ記錄 (其27ノ(2))	1冊
59. 感想記述綴 (其27ノ(2))	同
60. 研究錄 (其27ノ(2))	同
61. 出張文庫目錄 (其29)	1綴
62. 自發的申込ノ實例綴 (其30ノ(1))	同
63. 閱覽者臺帳 (其31)	1冊
64. 教員文庫圖書目錄 (其33)	同
65. 職員ニ對スル園學講話草稿 (其35ノ(1))	同

66. 職員藏書共同目錄 (其35ノ(4))	同
67. 兒童讀物選擇上ノ方針 (其35ノ(5))	1葉
68. 兒童讀物ノ調査研究錄 (其35ノ(5))	1冊
69. 職員讀書會記錄 (其35ノ(8))	1綴
70. お伽會ノ記錄 (第12節)	1冊
71. 園時報號外綴 (第13節)	1綴
72. 1冊ノ新着圖書閱覽者ノ手ニ渡ルマデ (第15節)	同
73. 明木園分類綱目 (其59)	1冊
74. 圖書修理ノ實物各種 (其65)	4種
75. 館内設備圖面各種 (第10章)	1揃
76. 村内派出文庫圖書目錄綴 (第26節)	1冊

結 論

要スルニ町村園經營ノ要訣ハ圖書ノ選擇ニ注意シ,管理ヲ確實ニナシ,以テ運用ノ敏活ヲ期スルノデアル。而シテ圖書ノ運用ニ當ッテハ,ヨロシク積極的態度ヲ取ルコトガ肝要デアル。實ニ町村園設立ノ價值ハ圖書運用ノ如何ニ依ッテ決スルノデアル。換言スレバ町村園ノ興廢ハ一ニモニモ係員ノ努力如何ニアルノデアル。結局町村園ノ經營ハ人ノ問題ニ歸スルノデアルカラ,係員ニ犧牲的信念ニ富ミ,奉仕の精神ニ燃エ且ツ斯道ニ興味ヲ持チ不斷ノ研究ヲ遂ゲル者ヲ得タナラバ設備ノ如何,經費ノ多寡等ハ抑々枝葉ノ問題ニ屬スルト信ズルノデアル。

第12章 我館ノ沿革

(1) 創立ノ動機

明治38年10月17日明木小學校ニ於テ平和克復記念ノ教育品展覽會ヲ開催シタ際,村内來觀者——村長以下役場員,村會議員,區長,神職,僧侶,郵便局長,有志者等——ニ對シ當時ノ校長櫻井民次郎氏ガ日露戰役記念トシテ園ヲ建築セラレシコトヲ提案シタトコロガ,瀧口吉良氏ヲ始メ滿場一致ノ賛成ヲ得,尋デ村會ノ決議ヲ經テ創立ノ運ビニ至ッタノデアル。

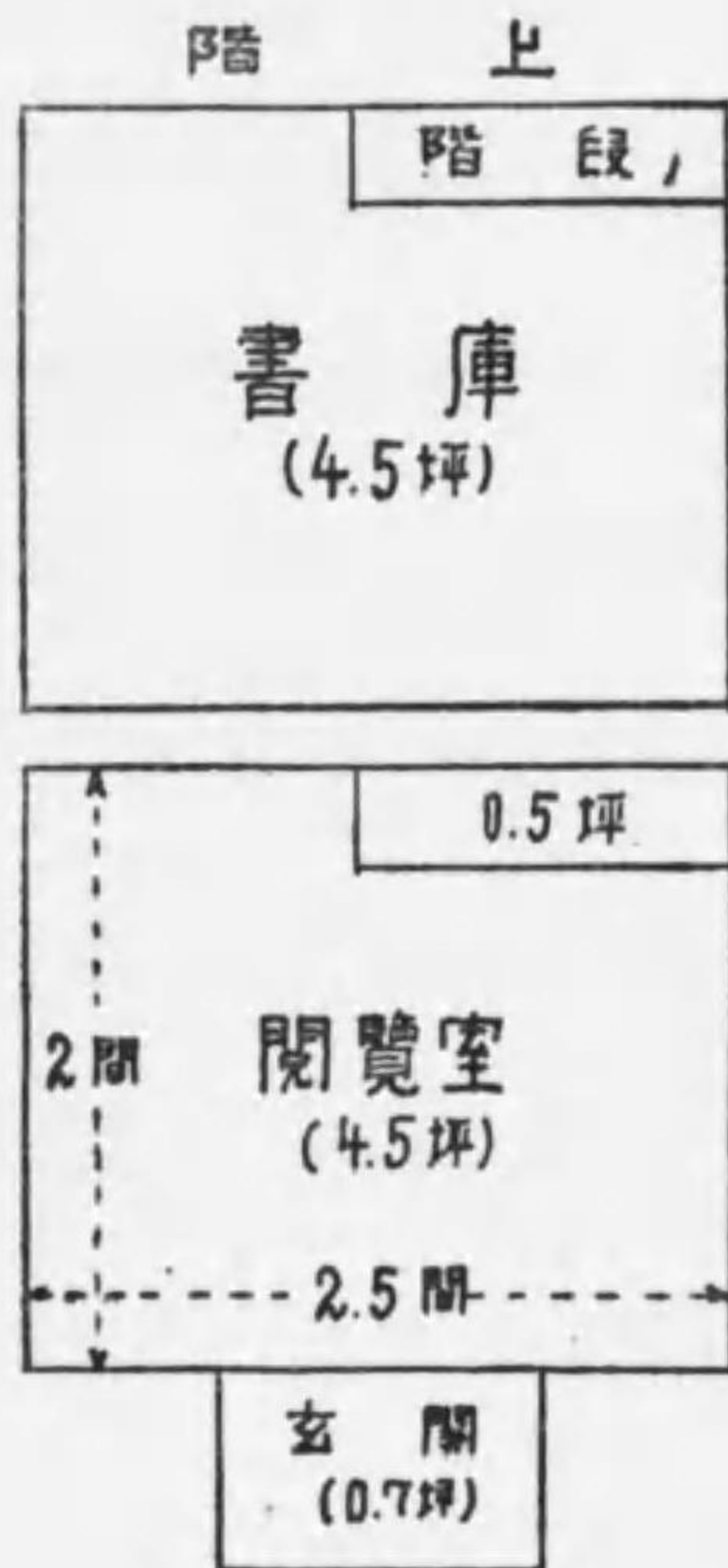
(2) 創立

翌明治39年1月明木小學校々庭ニ起工シ、同年3月竣工シタ。其ノ際創立費トシテ支出シタ金高ハ次ノヤ、デアル。

金574圓77錢6厘

内		
金428.076	村	費
金146.70	寄	附
内譯		
金428.026	館舎建築費	
金61.91	備品費	
金80.00	圖書購入費	
金4.94	雜費	

尙創立當時ノ館舎平面圖ハ次ノヤ、デアル。



第26圖 明木圖書館平面圖

(3) 沿革

1. 明治39年3月學年末休業中、明木小學校准訓導伊藤新一、縣下唯一ノ村落園デアッタ佐波郡中關村立幸南園長香川政一氏ニ就キ園經營法ノ指導ヲ受ケタ。
2. 明治39年4月カラ10月マデ明木小學校職員總掛デ館務ヲ分掌シ開館準備ヲシタ。
3. 明治39年10月5日附ヲ以テ文部省ノ設立認可ヲ得、同11月1日ヲ以テ明木尋常高等小學校訓導兼校長櫻井民次郎館長ニ任ゼラレタ。
4. 明治39年11月1日明木小學校大廣間ニ於テ開館式ヲ舉行シタ。當日村外カラノ來賓ハ粟屋陸軍少將、藤富阿武郡長、羽石萩園長、片山郡視學、村木萩園書記、花村防長新聞記者、中田萩警察署長等デアッテ、櫻井館長ノ式辭(本館ノ由來ト將來ノ希望) 粟屋少將、藤富郡長、羽石館長ノ祝詞、瀧口吉良氏ノ演說(圖書館ヲ利用スベキコト) ガアッテ式ヲ閉ヂタ。
5. 當時我國ノ園界ハ全國ニ於テ公立園50館デ、山口縣内デハ明治34年創立シタ郡立萩園、明治35年建設シタ縣立山口園、明治37年開館シタ村立幸南園ノ3館ダケガアッタバカリデ實ニ我館ハ縣下公立園トシテ第4館ニ當ッテキルノデアル。尙當時私立園デハ縣内ニ私立兒玉文庫(明治36年開館) 私立西岐波文庫(明治37年開館)ノ2館ガアッタ。
6. 明治39年11月8日カラ一般公衆ノ閱覽ヲ開始シ本館ノ優待者ニハ特ニ館外帶出借覽ヲ許シタ。
7. 明治40年1月カラ縣立山口園巡回書庫明木號ノ廻附ヲ受ケ今尙ホ引續キ使用シテキル。
8. 明治43年1月本館圖書館外貸附規程ヲ改正シテ一般讀者ノ便ニ供シタ。
9. 大正2年11月1日カラ明木園巡回書庫ノ制度ヲ定メ明木青年會及各區支部ニ廻附シタ。
10. 大正3年6月1日カラ明木小學校へ教室文庫ヲ廻附シタ。
11. 大正4年11月明木小學校々舎全部新校地ニ移轉シタ爲メ本館ニ專任事務雇(阿部伊勢熊氏)ヲ置イタ。
12. 大正6年3月31日、創立以來ノ館長櫻井民次郎氏轉任ニツキ同日附デ明木小學校訓導兼校長檜垣九市氏館長ニ任ゼラレタ。
13. 大正6年7月カラ巡迴袋ノ制ヲ設ケテ讀者ノ便ヲ圖ッテキル。
14. 大正7年4月阿部事務雇辭任ニツイテ同年5月松田卯一氏事務雇ニ就任シタ。
15. 大正9年4月1日カラ事務雇ヲ廢シ、同年4月19日明木小學校訓導伊藤新一本館書記ニ任ゼラレ現今ニ及ンデキル。

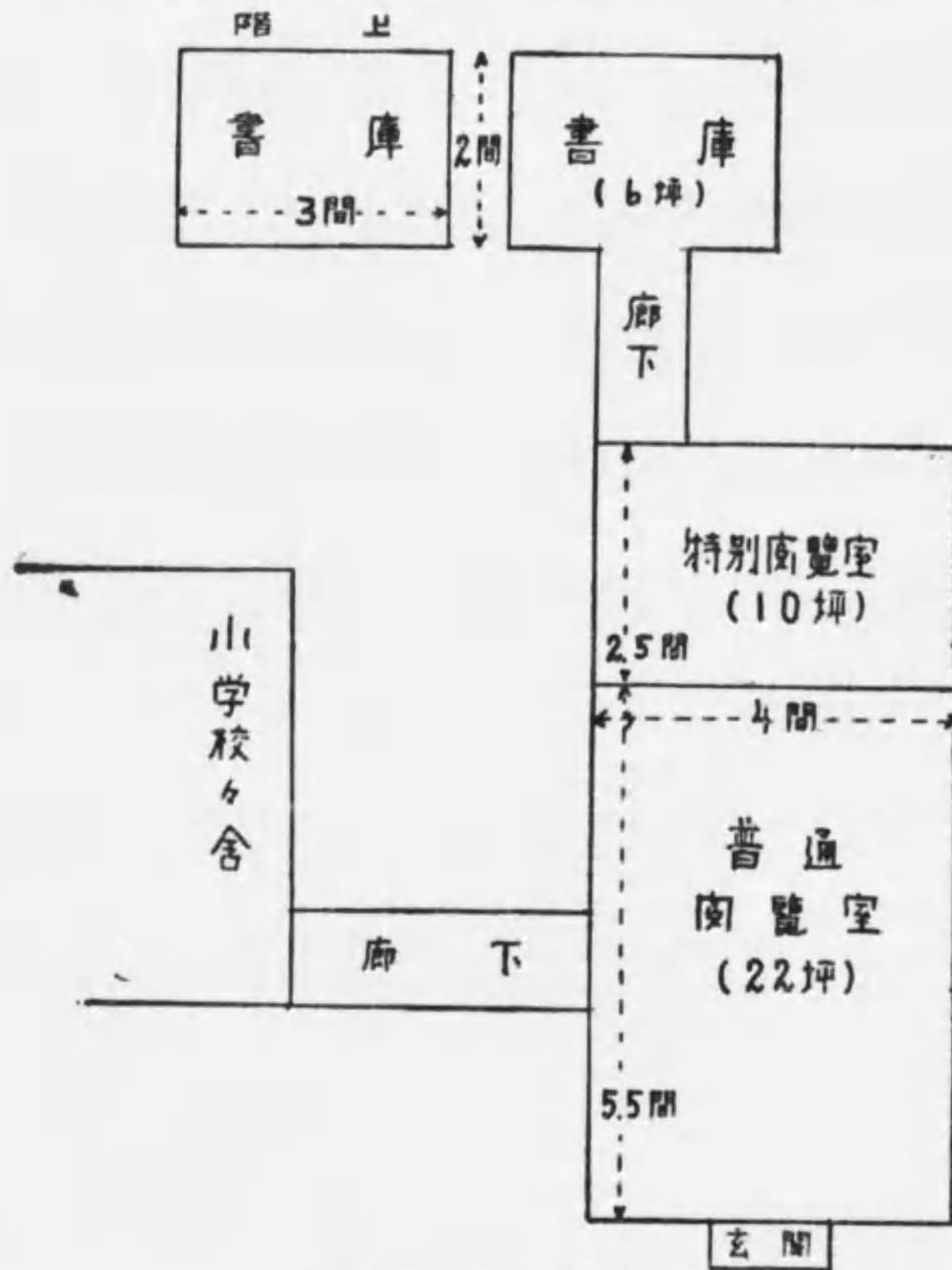
16. 大正9年5月カラ7月ニカケ本館創立以來14年間ノ藏書4,997冊ノ大整理ヲ行ヒ、不用圖書ノ削除及ビ委託書ノ藏書冊數中ニ計入セラレタノヲ控除シテ、2,900冊ヲ得、又從來ノ八門分類ヲ改定シテ十進分類法ヲ採用シ、猶開館以來、書架ニ於ケル圖書ノ排列ハ形狀ヲ以テシテキタノヲ全部分類排列ニ改定シテ圖書ノ檢索ニ便シタ。
17. 大正9年7月臨時圖書閱覽室ヲ村公會堂ニ附屬シテキル元ノ教室ニ設ケテ一般閱覽ニ便ス。
18. 大正9年8月カラ圖書携出方法ヲ更ニ至便ニシ小學校兒童ヲ介シテ積極的貸附ヲ行コト、シタ。
19. 大正9年11月カラ明木實業補習學校男子教室へ青年文庫、女子教室へ婦人文庫及明木小學校職員室へ教員文庫ヲ廻附シ始メタ。
20. 大正10年3月22日山口縣知事カラ賞狀並獎勵金50圓ノ下附ヲ受ケタ。
21. 大正10年4月13日檜垣館長轉任ニツキ、同日附デ明木小學校訓導兼校長柴田武之丞氏館長ニ任ゼラレタ。
22. 大正10年11月1日開館滿15周年記念式ヲ舉行シ「開館滿15年記念帖」ヲ配布シタ。
當日圖書購入ノ記念寄附金ハ次ノヤ、デアッタ。
金163.80 村內各戸ヨリノ總額
金 21.00 村外在住本村出身者6名ノ總額
23. 大正11年2月11日附デ文部省カラ事業獎勵ノタメ金30圓ノ交附ヲ受ケタ。
24. 大正11年3月柴田館長轉任ニツキ同年5月明木小學校訓導兼校長伊藤金熊氏館長ニ任ゼラレ現今ニ及ンデキル。
25. 大正12年9月カラ明木小學校ニ圖書室(教室兼用)ヲ設ケ兒童ノ讀書指導ニ便ス。
26. 大正12年11月18日日本圖書協會山口支部總會(縣立山口園)ニ於テ當館經營ニ關スル口演發表ヲナシタ。(發表者伊藤新一、以下同ジ)
27. 大正13年1月30日阿武郡團長集會(阿武郡役所)ニ於テ當館經營ニ關スル發表ヲナシタ。
28. 大正13年3月11日阿武郡教育會總會(萩町明倫小學校)ニ於テ當館經營ニ關スル發表ヲナシタ。
29. 大正13年5月19,20日兩日都濃郡設團講習會(都濃郡役所)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。

30. 大正13年5月28,29日兩日厚狹郡設團講習會(厚狹郡役所)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
31. 大正13年7月24日島根縣鹿足郡校長集會(鹿足郡役所)ニ於テ當館經營ニ關スル講演ヲナシタ。
32. 大正13年12月本年1月以降縣内外ヨリノ當館視察者8名、經營ニ關スル通信回答3名。
33. 大正14年1月本館書庫ノ第2回模様替ヲナシ移動書架ヲ造リ、明木小學校應接室及玄關ニ出張書架ヲ設ケテ圖書ノ運用ニ便シタ。
34. 大正14年2月16,17日兩日山口縣佐波郡設團講習會(右田園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
35. 大正14年3月文部省カラ第2回獎勵金50圓ノ交附ヲ受ケタ。
36. 大正14年7月5日島根縣能登郡教育總會(宇賀莊小學校)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
37. 大正14年11月2日日本圖書協會山口支部總會(縣立山口園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
38. 大正14年12月本年1月以降縣内外ヨリノ當館視察者24名、通信回答25名。
39. 大正15年2月28日山口縣吉敷郡團職員集會(元吉敷郡役所)ニ於テ經營ニ關スル發表ヲナシタ。
40. 大正15年4月カラ明木小學校應接室及玄關ノ出張書架ヲ教室(伊藤新一擔任學級)ニ移シ放課後ハ圖書室ニ代用シタ。
41. 大正15年11月1日開館滿20周年記念式ヲ舉ゲ其ノ記念トシテ讀書組合ヲ設ケタ。
42. 大正15年11月11日日本圖書協會山口支部總會(縣立山口園)ニ於テ經營ニ關スル發表ヲナシタ。
43. 昭和元年12月本年1月以降縣内外ヨリノ當館視察者32名、通信回答30名。
44. 昭和2年5月1日福岡縣立福岡園主催福岡縣園研究大會(福岡縣立園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
45. 昭和2年7月第1回記念讀書組合ヲ創設シ9月カラ回覽ヲ開始シタ。會員218名、寄附金總額269圓5錢デアッタ。
46. 昭和2年9月カラ明木小學校ノ特別教室ヲ圖書室ニ專用シ、教室ノ移動書架ヲ移シタ。
47. 昭和2年12月本年1月以降縣内外ヨリノ當館視察者31名、通信回答11名。
48. 昭和3年1月瀧口吉良氏カラ今秋御舉行ノ御大典記念園建築費金トシテ金3,850圓ノ寄附ガアリ、尙同時ニ氏が多年愛藏ノ美濃紙木版摺群書類從、其他各般ノ圖書2,200有餘冊及標本、扁額數種ノ寄贈ヲ受ケタ。

49. 昭和3年6月25日ヲ以テ明木小學校々庭ニ御大典記念ノ新館舎建築工事ヲ起シ8月31日竣成シタ。
同時ニ明治37-8年戰役記念トシテ建設シタ舊館舎ハ新館ノ傍ニ移轉シ擴張シテ書庫ニ改造シ、其ノ入口ハ舊館舎ノ玄關ヲ其ノ儘遺シ以テ創立當時ノ建物ヲ追懷スルニ資シテキル。

新館舎建築ニ關スル經費及ビ其ノ平面圖ヲ次ニ示ス。
金 5,839 圓 (但シ豫算額)

内	金 3,950 圓	瀧口吉良氏寄附金	金 1,250 圓	書庫及附屬建物建築費
金 1,989 圓	村費支出高	金 1,038 圓	設備費	
内 譯	金 3,000 圓	本館建築費	金 241 圓	設計及監督費
			金 310 圓	諸雜費



第27圖 明木園敷地間取略圖

50. 昭和3年7月21日 千葉縣立園主催園講習會(千葉縣立園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
51. 昭和3年8月22日 新潟縣立園主催園長集會(新潟縣立園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
52. 昭和3年8月24日 函館市及市教育會並市立函館園主催園講習會(市立函館園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
53. 昭和3年9月5日カラ同月19日マデニ新館舎ヘ圖書其他一切ヲ移轉シ終タ。新館舎ニ於ケル整理整頓ノタメ9,10,11ノ3月館内閱覽ヲ休止シタ。
54. 昭和3年10月1日 瀧口吉良氏カラ「私の三尊」500冊、「明木五勝繪葉書」5枚1組500組ノ寄贈ヲ受ケタ。
55. 昭和3年11月23,24兩日高知縣設園講習會(高知會館)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
56. 昭和3年12月16日、明木小學校大廣間ニ於テ新館落成式ヲ舉行シ、明城室(特別閱覽室)ニハ特ニ瀧口翁ニ關スル「巻」、「顔面」及「來牘」等ヲ陳列シ、式後館内ヲ一般ノ縦覽ニ供シタ。
57. 昭和3年12月26,27兩日廣島縣神石郡教育會主催園講習會(油木小學校)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
58. 昭和3年12月 本年1月以降縣内外カラノ當館視察者112名、通信回答21名。
59. 昭和4年7月26,27,28日ノ3日間千葉縣設園講習會(成田園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
60. 昭和4年7月30,31兩日廣島縣高田郡教育會主催園講習會(吉田小學校)ニ於テ講演ヲナシタ。
61. 昭和4年10月20日 當館ニ於テ阿武郡第1部教員會南部會員33名ニ對シ圖書修理法講習會ヲ開催シタ。
62. 昭和4年11月9,10兩日 山口縣吉敷郡教員會主催園講習會(小郡小學校)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
63. 昭和4年12月23日 山口縣阿武郡椿青年團主催修養會(椿西小學)ニ於テ讀書ニ關スル講演ヲナシタ。
64. 昭和4年12月 本年1月以降縣内外カラノ當館視察者177名、通信回答61名。
65. 昭和5年2月24,25兩日 鹿兒島縣主催園講習會(鹿兒島縣立園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
66. 昭和5年3月3,4兩日 奈良縣主催園講習會(奈良縣立園)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。
67. 昭和5年8月27-28-29日ノ3日間 廣島縣主催園講習會(廣島縣教育會館)ニ於テ經營ニ關スル講演ヲナシタ。

昭和6年11月15日印刷

昭和6年11月20日發行

町村、學校園經營ノ實際

版權所有

定價金 2 圓

著者 伊藤新一
(ITÔ-SHIN'ICHI)

發行兼印刷者 間宮不二雄
大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

印刷所 合資會社 間宮商店印刷部
大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

發行所

圖書館用品專門

合資 間宮商店 會社

大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

電話船場2532・壱替穴阪59869番

東京事務所 丸ノ内ビルディング679區
(電話丸ノ内(23)1874番)

福岡事務所 市外箱崎町工科前

賣捌所

文友堂書店

大阪市東區淡路町三丁目

電話本局2254番・壱替穴阪236番

間宮商店刊行圖書

日本件名標目表 加藤宗厚編
附 ローマ字及漢字直接索引 菊判 385頁 ¥ 6.50
収録セル標目語彙6,700餘, 件名目錄編纂ノ鍵

日本叢書年表 垂水延秀編
附 書名及分類索引 菊判 210頁 ¥ 4.00
建曆3年(1213)ヨリ昭和5年(1930)ニ至ル700年間, 叢書名3070點

日本高等諸學校 鈴木賢祐編
圖書館統計概覽 四六倍判 250頁 ¥ 15.00
昭和3年3月31日現在ノ調査 追補篇附

日本十進分類法 森清編
附 相關索引 第1版品切, 再版準備中
Dewey組織ノ真髓オソノマヽオ應用シタ我國唯一ノモノ

日本十進分類法要目表
類, 綱, 目 1,000分類 菊判 16頁 ¥ .30

基本的參考圖書目錄 神波武夫編
青年圖書館員聯盟調査 四六判 片面 40頁 ¥ .80
圖ノ基本トナルベキ參考書780點オ選擇カード目錄式ニ片面ニ印刷

圖書館雜誌總索引 間宮不二雄編
第1號カラ第150號マデ 四六倍判 36頁 ¥ 1.00
分數排列オ主體トシ, 寄稿者名索引オ附ス

圖書館辭典 間宮不二雄編
附 圖書館員便覽 三六判 頁 ¥ 1.80
辭書體排列ニヨル圖員ノ手引, 歐和對譯

F-M式

標準圖用品型錄

日本ニ於ケル唯一ノ圖用品製造所



御申越次第進呈

- (I) カード, 見出カード (II) カード容器
(III) 鐵棒書架 (IV) 圖用ファーニチュア
(V) 圖用機械及用品 (F) 圖書修理用品及小冊子整理用品

毎月發行・圖用品ノ紹介誌

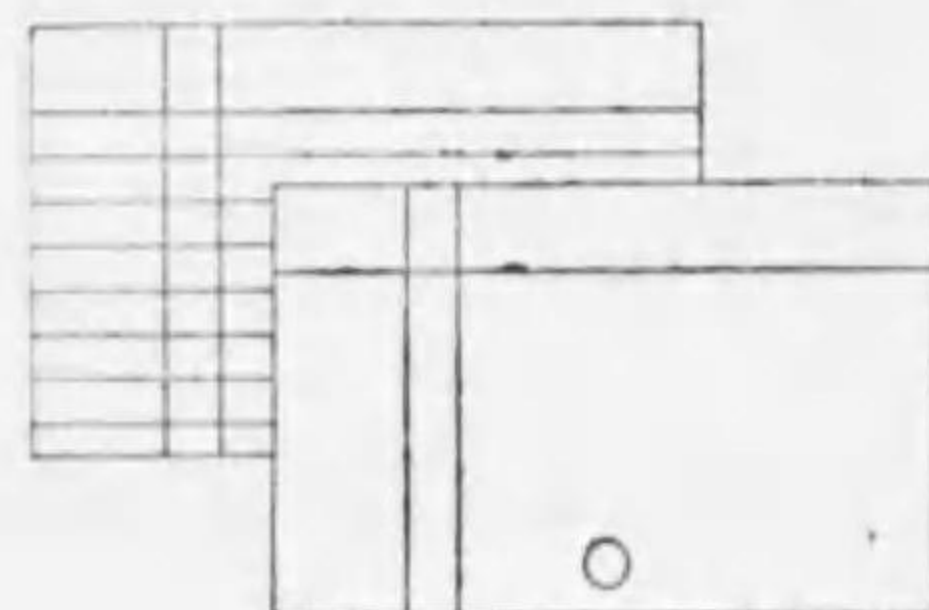
圖ト其用品

御申越次第毎月送呈

間宮商店標準圖用品

カード—見出カード

- 標準目録カード
- 標準見出カード
- 標準注文カード
- 標準圖書カード
- 標準帶出者カード
- 標準定期物整理カード
- 等,等,等.



六 大 條 件

1. インキノ吸収完全ナル事
 2. ペンノ走りノ佳良ナル事
 3. 誤記ヲ消シタ上ニ再ビ書字シ得ル事
 4. 罫引,印刷,穿孔ノ正確ナル事
 5. カード寸法ニ厘毛ノ相違ナキ事
 6. 紙質ガ均一ナル事
- (詳細ワ“カタログ I”オ御参照ノ事)

カ ー ド 容 器

單獨式—積重式—展列式—大量用
(詳細ワ“カタログ II”オ御参照ノ事)

F-M 式 圖 用 帳 簿

カタログ

第111-5m號	圖書原簿(5,000部登録用)	¥ 6.00
第111-1m號	〃 (1,000部登録用)	¥ 3.50
第112號	除籍簿	¥ 4.10
第113號	寄贈簿	¥ 3.10
第115號	帶出者登録簿	¥ 2.25
第117號	貸出統計簿	¥ .45

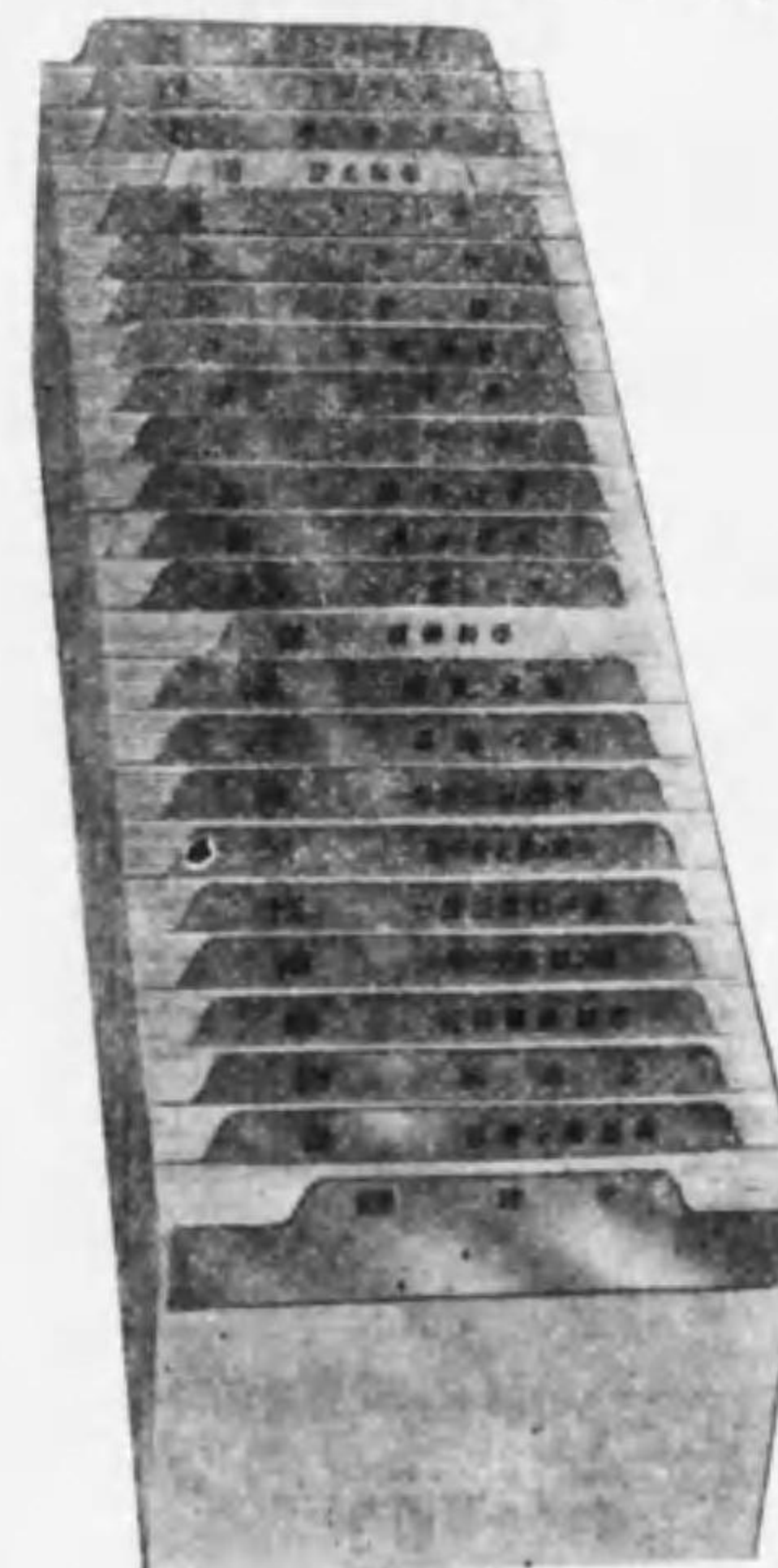
—(詳細ワ“カタログ V”オ御参照ノ事)—



合 資 間 宮 商 店 會 社
大 阪 ・ 東 京 ・ 福 岡

N.D.C. 分類標目印刷附標準見出カード

(大サ:縦7.5×幅12.5cm. 見出片高1cm.)
印刷標目部分全部セルロイド被覆



日本十進分類法

ワ

漸次各方面ノ

圖ニ

採用サレテ

來マシタ

日本十進分類表

オ

採用サルレバ

直チニ

美麗ニシテ強靱ナ

印刷附見出カード

ガ間ニ合イマス

カタログ 第7125號	基礎及第2段分類[類及綱] 100枚組	¥ 7.00
カタログ 第7125-C號	基礎分類[類]丈ケ	10枚組 ¥ .80 (見出片1山藍色)
カタログ 第7125-L號	第2段分類[綱]丈ケ	90枚組 ¥ 6.50 (見出片1山肉色)
カタログ 第7125-S號	[目]及ビ第7125-F號[細目](見出片1山黄色)	
歴史ノ部	210.1—7 計7枚	49錢
教育ノ部	371—9 計9枚	63錢
日本文學ノ部	910.1—8計8枚	56錢
	911—9 計9枚	63錢
	911.1—9計9枚	63錢
	912.6—8計3枚	21錢
	913.2—7計6枚	42錢
	914.1—7計7枚	49錢
	917.1—8計8枚	56錢
	919.6—9計4枚	28錢

項目並ビニ詳細ワ“カタログ I”ノ11頁オ参照願イマス

合 資 間 宮 商 店 會 社
大 阪 ・ 東 京 ・ 福 岡

青年圖書館員聯盟
THE LEAGUE OF YOUNG LIBRARIANS

設立 1927

團結ノ力ニヨル圖書館事業ノ發展

協力ニヨル調査研究トソノ發表

關係者相互ノ合法的福利増進

四季刊行
菊判
コットン紙
(毎回150餘頁)

機關誌
團 研 究
(TOSHOKAN KENKYŪ)

「團研究」ハ我國唯一ノ圖書館科學ニ

對スル專門的研究誌

會員ニハ會報及「團研究」共ニ無代頒布

「聯盟綱領及ビ規約書」申込次第送呈

青年圖書館員聯盟本部

大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

電話 大阪 24558 番

會費(1年)

- A 單獨會員 ¥ 6.00
- B 聯合會員 ¥ 8.00
- C 團體會員 ¥ 8.00

青年圖書館員聯盟機關誌

團 研 究

TOSHOKAN KENKYŪ

四季刊行・菊判 コットン紙 每號 150頁 各冊 ¥ 2.00
眞ノ圖書館建設ノタメニカメル我國唯一ノ團研究專門誌

第1卷(昭和3年)主ナル内容

- 著者記號ノ一考察 (植村長三郎)
- Richardson分類ノ理論及實察 (加藤宗厚)
- 辭書體目錄ノ特色ト其ノ解説 (間宮)
- 團ニ於ケル電燈照明 (井上光雄)
- 支那ニ於ケル分類法 (鈴木賢祐譯)
- 外形カラ見タ漢書ノ體制 (馬宗榮)
- 帝國團沿革、目錄及分類解説 (加藤宗厚)
- Dewey十進分類法トBorden案 (鈴木賢祐)
- Cutter記號法ノ使ヒ方 (衛藤利夫)
- 小冊子整理法 (間宮不二雄)
- 三城式ローマ字日本著者表 (三城長三)

等, 等, 等.

第2卷(昭和4年)

- 和漢圖書件名標目 (加藤宗厚)
- 米國太平洋沿岸ノ團 (小野鐵二)
- 日本十進分類表ノ立場 (鈴木賢祐)
- 團員ノ養成任用及待遇 (竹林熊彦)
- 通俗團ニ於ケル出納所論 (田村盛一)
- 支那團事業ノ史的研究 (馬宗榮)
- 漢字排列法ノ革命 (間宮不二雄譯)

第1卷合本 ¥ 8.00 (殘部極メテ少シ)

第2卷合本 ¥ 8.00 • 第3卷4冊(分冊) ¥ 8.00

聯盟會費 1年 A 單獨會員 ¥ 6.00, B 聯合會員 ¥ 8.00, C 團體會員 ¥ 8.00

會員ニワ「團研究」及會報(月刊)無代頒布

「綱領及規約書」申込次第送呈

青年圖書館員聯盟本部

大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

電話 大阪 24558 番

- 分類術概論 (中島猶治郎)
- Sayers分類作業 (鈴木賢祐譯)
- パンフレット整理法 (田中鐵三)

等, 等, 等.

第3卷(昭和5年)

- 團ト成人教育 (中西喜代造)
- 公共團ト點字文庫 (間宮不二雄)
- 洋書辭書體目錄排列規程 (植村長三郎)
- N.D.C.ヲ見ル (伊木武雄)
- 町村學校團經營ノ實際 (伊藤新一)
- 團管理ノ分類 (鈴木賢祐譯)
- D.C.分類法ノ説明ト導言(間宮不二雄譯)
- 展開記號表 (三城長二)
- 再製本費ト受入價格ノ問題 (林 靖一)
- 學校團經營概論 (植村長三郎)
- 通俗團ニ於ケル圖書選擇法 (田村盛一)
- 定期刊行誌整理問題 (赤星軍太郎)
- 圖書分類法 (鈴木賢祐)
- 圖書分類規則 (〃 〃)
- 團道德法典參考案 (〃 〃)

等, 等, 等.

品質優良 — 最善奉仕 — 最新考案



F. Mamiya & Co., Osaka
Library Supplies
in
All Kinds

我國唯一ノ圖書館用品専門店

圖書館ニ關スル事ヲ先ズ問宮商店ニ!

圖書館用品全般

カード——見出カード——カード容器

特許F-M式鐵棒書架

F-M式鐵棒ファニチュア

F-M式圖書修理用器具用品

圖書館事務能率増進諸機械用品

圖書事項ノ研究發表ト圖書用品ノ案内

月刊「圖書用品」菊判

申越次第送呈

カ
タ
ロ
グ
送
呈



合資 間宮商店 會社

大阪市南區安堂寺橋通四丁目5

電船場2532 : 掘穴版59869

東京事務所: 東京市丸ノ内ビルディング679區〔電話丸ノ内1874〕

福岡事務所: 福岡市外箱崎町 工科前

終